

※入札公告を必ず確認してください。(海老名市ホームページに掲載しています)

入札案件概要書 (工事)

契約番号 : 8145

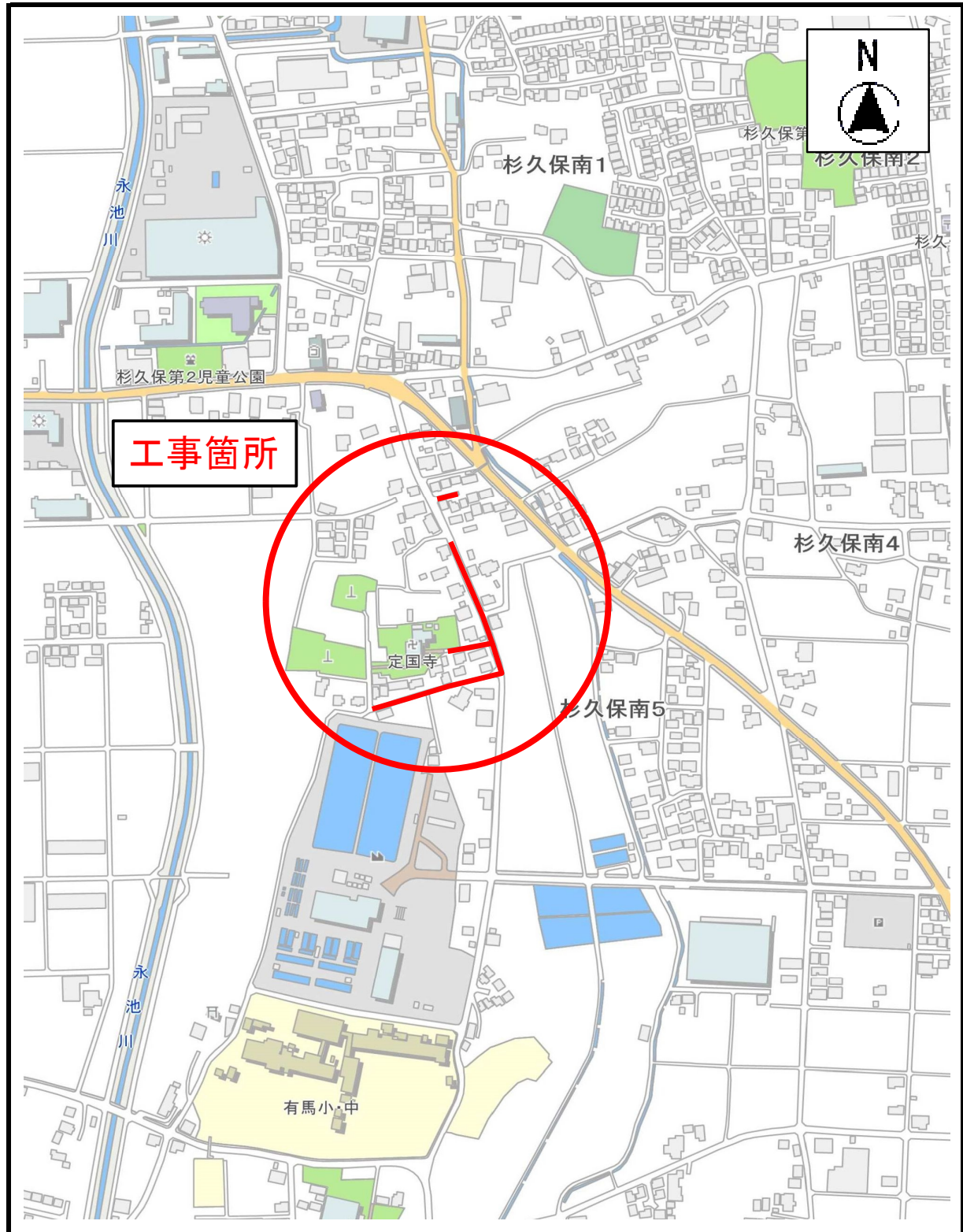
件 名	公共下水道 3 9 分区枝線工事 (総合評価方式)	
履行場所	海老名市上河内ほか 地内	
工 期	令和 8 年 9 月 10 日～令和 9 年 1 月 27 日 (140 日)	
工事の内容等	別紙 仕様書等 のとおり ○週休2日制確保工事の対象案件(受注者希望型) ○総合評価方式(特別簡易型-一般型) ・海老名市工事契約総合評価方式入札試行ガイドラインに基づき落札者を決定します。	
予定価格	54, 120, 000 円 (税込)	49, 200, 000 円 (税抜)
失格基準	有り 詳細は海老名市工事契約総合評価方式入札試行ガイドライン (11 ページ) 、又は、この概要書の次ページに掲載している『総合評価方式における「失格基準」説明書』を参照してください。	
入札方法等	条件付一般競争入札 (電子入札)	
質疑 (仕様等に関する事項)	所定の書式により、FAX で受け付けます。 電子入札システムの機能は使用しないでください。	

参 加 条 件	営業種目	010 土木一式 経審 - 点以上 - 点未満		○下請契約の請負代金の合計の額が5千万円（建築一式工事の場合は8千万円）以上となる場合には特定建設業の許可が必要です。 併せて、主任技術者に代えて監理技術者を配置すること。	
	発注区分 詳細は入札公告で確認してください。	第 1 区分		第1・第2区分の入札に初めて参加する場合は、営業実態調査票及び認定書の写しを提出してください。	
	その他の要件	告示日現在で社会保険（健康保険、厚生年金保険及び雇用保険）に加入していること。 ※法令に基づき社会保険適用を除外されている場合を除く			
	落札件数制限	あり （第1区分及び第2区分の同日開札の <u>工事</u> で、基本数 <u>1</u> 件まで） 詳細は入札説明書等を参照してください。			
	配置技術者等の兼任について	本案件に配置する主任（監理）技術者及び現場代理人は、工事・コンサル・一般委託の区分を問わず同じ開札日の他の案件に配置できません。			
事前提出書類 (システム添付)		参加資格確認申請時に次のファイルを添付してください。 ファイルは一つにまとめてください。 ○告示日現在で社会保険（健康保険、厚生年金保険及び雇用保険）に加入していることを証する書類の写し。(次の（1）～（3）のいずれか) （1）経営規模等評価結果通知書・総合評定値通知書（経営事項審査）の写し <u>※経営事項審査の有効期限内の通知書を提出していれば提出不要</u> （2） <u>(同通知書発行後に社会保険に加入した場合)</u> 健康保険、厚生年金保険及び労働（雇用）保険料の領収書の写し （3） <u>(法令に基づき社会保険適用を除外されている場合)</u> 健康保険、厚生年金保険及び雇用保険の加入義務がないことの届出書 ○技術評価資料 第1号様式 総合評価一般競争入札技術評価等申請書兼申請内容照会同意書 第2号様式 同種工事施工実績 第3号様式 主任(監理)技術者の資格・工事实績			

	第4号様式 評価項目、評価基準等に関する状況(1/2) (2/2) 第5号様式 海老名市消防団員又は海老名市消防協力員である従業員の有無 第6号様式 障がい者の雇用状況 ※第2号及び第3号様式の同種工事は土木一式です。 ※第3号様式に記載した配置予定技術者は、変更することができません。
入札時提出 (システム添付)	○入札金額積算内訳書 別添のエクセルファイル「入札金額積算内訳書(工事入札時システム添付)」をダウンロードして使用してください。<u>システムへはPDF化して添付してください。</u>
落札候補者が提出する書類 (FAX046-232-6574)	開札後、落札候補者は次の書類を F A X で提出してください。 (落札候補者決定の翌開庁日午前 10 時まで。詳細は開札後 FAX で通知します。) ○配置技術者等に関する書類 ○建設業許可の確認できる書類

位置図

公共下水道39分区枝線工事



工 事 説 明 書

(特記仕様書)

工事件名:公共下水道39分区枝線工事

工事場所:海老名市 上河内ほか 地内

1 目 的

本工事は、公共下水道汚水施設を整備することにより、地域住民の衛生環境の向上及び公共用水域の水質の保全を図るために実施するものです。

2 工事概要

工事延長 L=286m

○管きょ工(φ200mm) 1式	L=278.4m
○マンホール工 1式	(新設1号:6箇所、新設0号:2箇所、新設塩ビ小型マンホール:2箇所)
○取付管およびます工 1式	(汚水枳新設 23箇所)
○付帯工 1式	
○仮設工 1式	

3 仕 様(施工管理)

- ・ 本工事は、海老名市土木工事共通仕様書及び海老名市土木工事施工管理基準に準じて施工すること。
- ・ 原則として、アスベストを原料としない建材を用いて施工すること。また、使用材料については、アスベストを原材料としていない旨の証明書をメーカーより提供させ、監督職員の確認を得ること。
- ・ 海老名市公共工事デジタル写真管理要領に基づき工事写真を作成し、提出することとするが、詳細については、監督員と協議し、決定する。
- ・ 本工事請負業者は、再生砂(RC-10)を使用する場合、製造者側から試験結果報告書を入手し、六価クロムに係る環境基準の適合確認をした上で、監督員に報告書を提出し、確認を受けること。
- ・ 上記以外の内容については、監督員と協議すること。また、施工計画書に明記し、監督員の承諾を得ること。

4 工程管理

- ・ 契約工期 令和8年9月10日 から 令和9年1月27日 まで

5 安全対策

- ・ 工事区域の安全対策を十分に施し、道路管理者、道路利用者及び現場作業員等の安全を確保すること。
- ・ 特に作業を行わない時は第三者が工事区域内に入り込まないよう、安全対策(安全柵・チューブライト等)を行うこと。
尚、特に夜間の安全管理については、留意すること。
- ・ 風雨が強い場合、工事現場の見周りをを行い、工事看板、仮囲い、仮設電力、重機等に破損、転倒等が無い確認し、監督員に状況を報告すること。
また、気象情報で注意報及び警報が発令された場合においては、特に留意すること。
- ・ 詳細については、施工計画書に明記し、監督員の承諾を得ること。

6 仮設備関係

- ・ 工事用水等は、請負業者の負担とする。
- ・ 仮設備（現場事務所等）を設置する場合は位置、規模等について監督員の承諾を得ること。

7 道路交通関係

- ・ 本工事は、近隣住民の生活を最優先し**昼間施工**することとする。
- ・ 看板による工事予告及び迂回のお願いは、工事着手日の原則1週間以上前から行うこと。
十分な周知を行わない限り、現場着手を認めない。
- ・ 一般道路を工事用資器材等の搬入に使用するので、搬入経路・使用期間等を明確にすること。
- ・ 一般道路を使用するときは、関係法令を遵守し、道路管理者、交通管理者等の許可を得ること。
- ・ 詳細については、施工計画書に明記し、監督員の承諾を得ること。

8 海老名環境マネジメントシステム関係

- ・ 本工事は、海老名環境マネジメントシステムの公共工事環境配慮マニュアル適用工事であり、発注者の伝達事項を遵守し、下表の事項に留意し施工すること。

作 業	配 慮 事 項
掘 削	排出土の発生を抑える整備内容・構造を検討する
	周辺住民の生活環境への影響を考慮し、騒音・振動の発生を最小限に抑える
排出土処理	極力現場内での利用を図る
	搬出する場合は他の市内工事での利用を図る
	排出土中に他の廃棄物が混入しないように分別する
埋め戻し	現場内排出土及び再生砕石、再生砂を使用する
コンクリート 取壊し	取り壊したものは必ず再生プラントへ搬入する(マニフェスト管理)
	周辺住民の生活環境への影響を考慮し、騒音・振動の発生を最小限に抑える
アスファルト 取壊し	取り壊したものは必ず再生プラントへ搬入する(マニフェスト管理)
	周辺住民の生活環境への影響を考慮し、騒音・振動の発生を最小限に抑える
構造物	二次製品を積極的に使用する
	基礎材は再生砕石および再生砂を使用する
	熱帯材以外のコンクリート型枠を使用する
路盤工	路盤材に再生粒度調整砕石、再生砕石、As安定処理材を使用する
工事作業機械・車両 運行	低騒音・低振動型作業機械を使用する
	排ガス規制に適合した作業機械・車両(ディーゼルエンジン)を使用する
	周辺住民の生活を妨げないように作業時間帯を設定する
	工事用作業機械・車両の待機中はアイドリングをしない

9 工事全般

- ・ 事前調査は十分に行い、不明確な部分については工事打合せ簿により施工前に監督員と協議し、確認を得ること。
なお、工事打合せ簿においては、指定の書式を使用すること。
- ・ 工事に際し、現場代理人および主任技術者は設計図書を熟知し、現場代理人においては、作業中現場に常駐すること。
- ・ 現場から発生する不要物等が、民地部に飛散、流出等しないよう必要な処置を講じること。
- ・ 現場で市民等により工事内容の説明を求められた際は、説明責任を果たすこと。
- ・ 騒音・振動及び粉塵等工事沿線住民に対し、不利益になりうることは工事期間及び時間等、十分に配慮し、施工にあたること。
- ・ 撤去殻は大きな音が出ないように投げたりせず、静かに積み込みを行うこと。また、重機等の重量物を移動する際は、ゆっくりと正確に行うこと。
- ・ 施工工程全般において、5cm以上の段差を生じさせないこと。
- ・ 乳剤の散布を行う場合は飛散防止の養生を確実に行うこと。また、合材運搬車両等の工事車両は乳剤を付着させたまま、既設道路を走り、舗装面を汚さないように対策を講じること。万が一、既設道路を汚してしまった場合は、請負者で責任をもち清掃すること。
- ・ ゴミ集積所が工事区間内にある場合は、関係部局へ届け出ること。
- ・ 関連法令の遵守の上、公共事業という認識を常に持ち、責務を果たすこと。

10 関係官公庁その他への手続き

- ・ 請負者は、業務を実施するため、関係官公庁等に対する諸手続きが必要な場合は、速やかに行うものとする。

11 土地への立入り等

- ・ 請負者は、業務を実施するために国有地、公有地又は私有地に立ち入る場合は、関係者と十分な協調を保ち、監理業務が円滑に進捗するように努めなければならない。なお、やむを得ない理由により、現地への立ち入りが不可能となった場合には、直ちに監督職員に報告し、協議しなければならない。

12 守秘義務

- ・ 請負者は、業務の処理上で知り得た秘密を他人に漏らしてはならない。

13 履行報告義務

- ・ 請負者は、着手前と毎月末に履行報告書を提出し、業務進捗状況を報告するものとする。なお、様式は指定様式とし、実施比較表を添付の上、進捗状況が詳細に認出来る様記載するものとする。

14 その他

- ・ 本作業を進める上で疑義が生じた場合は、速やかに監督職員と協議の上、実施するものとする。また、協議については書面(打合せ記録簿)で行うものとする。
また、本特記仕様書及び別紙施工条件明示書に定めのない疑義事項については、監督職員と協議のうえ、履行するものとする。
- ・ 請負者は、上記事項をすべて理解した上で工事契約及び施工にあたること。

舗装版切断時に発生する濁水の処理に係る特記仕様書

(趣旨)

第1条 この特記仕様書は、海老名市土木工事共通仕様書等に定めるもののほか、舗装版切断時に発生する濁水の処理に関し必要な事項を定めるものとする。

(適用)

第2条 海老名市が発注する工事で、舗装版の切断作業に適用する。

(処理方法)

第3条 舗装版切断作業時に発生した濁水については、産業廃棄物の汚泥として処理すること。

(条件)

- 第4条 受注者は、産業廃棄物の汚泥の処分業許可を得ている業者と委託契約を締結しなければならないものとする。
- 2 受注者は、自ら運搬を行う場合を除き、産業廃棄物の汚泥の収集運搬業許可を得ている業者と委託契約を締結しなければならないものとする。

(提出書類等)

- 第5条 受注者は、施工計画書に舗装版切断時に発生する濁水の収集・運搬・処分に
関する計画書、受注者と処分業者とで締結した委託契約書の写し及び処分業者の許可証の写しを添付すること。また、受注者が濁水の収集運搬を委託した場合は、受注者と収集運搬業者とで締結した委託契約書の写し及び収集運搬業者の許可証の写しを添付すること。
- 2 受注者は、産業廃棄物管理票(紙マニフェスト)又は電子マニフェストにより、適正に処理されていることを確かめるとともに、監督員に提示しなければならない。

(その他)

第6条 この特記仕様書に疑義が生じた場合は、別途監督員と協議するものとする。

特記仕様書(受注者希望型)

週休２日制確保工事に関する特記仕様書（土木工事）
（受注者希望型）

1. 週休２日制確保工事について
 - ・本工事は、「海老名市週休２日制度確保工事試行要領（土木工事）」に基づき実施するものとする。
 - ・本工事は「受注者希望型」で実施する。
 - ・要領や提出書類等は市ホームページから入手すること。
2. アンケートについて
 - ・受注者は、同意・不同意に関わらず、アンケートに協力するものとし、工事完了後、工事完成届とあわせて市に提出すること。

施工条件明示書（土木工事共通）

1 工事概要

発注者	海老名市		
工事件名	公共下水道39分区枝線工事		
工事場所	海老名市 上河内ほか 地内		
工事目的	本工事は、公共下水道汚水施設を整備することにより、地域住民の衛生環境の向上及び公共用水域の水質の保全を図るために実施するものです。		
工事概要	工事延長 L=286m		
	工事概要		
	○管きょ工（塩ビ管φ200）	1 式	L=278.4m
	○マンホール工	1 式	
	○取付管およびます工	1 式	
	○付帯工	1 式	
	○仮設工	1 式	
契約工期	令和8年9月10日	から	令和9年1月27日 まで
事業区分	☒ 補助金事業	☒ 国庫	
		☐ 県費	
	☐ 市単独事業		
設計区分	☒ 単独積算		
	☐ 合算積算		

2 積算諸条件

主たる工種 : 下水道工事（2）
施工地域・工事場所区分 : 一般交通影響あり（2）
契約保証の方法 : 発注者が金銭的保証を必要とする
施工パッケージの使用（一部使用含む） : ☒ 有 ☐ 無
週休二日制確保工事該当の有無 : ☐ 発注者指定（当初計上） ☒ 受注者希望（変更補正） ☐ 無

【使用歩掛及び単価等】

☒ 土木工事標準積算基準書	適用年版：令和	7 年	7 月
☒ 諸経費率	適用年版：令和	7 年	7 月
☒ 下水道用設計標準歩掛表	適用年版：令和	7 年版	
☒ 土木工事資材等単価表	適用年版：令和	8 年	6 月
☒ 刊行物	適用年版：令和	8 年	4 月
☐ 特別調査	適用年版：令和	年	月
☒ 海老名市見積単価等	適用年版：令和	8 年	4 月
☐ その他（ ）	適用年版：令和	年	月

3 施工条件

【1】 工程関係	1	他工事による当工事の着手、完了時期の制約について	☒ 無 (他工事件名等) ☐ 有 (工期、内容等)
	2	当工事における施工時期の制約について	☒ 無 (制約を受ける施工内容等) ☐ 有 (施工時期等)
	3	施工時間について	☒ 昼間施工 (その他特記事項) ☐ 夜間施工 (一部含む)
	4	官公庁ほか関係機関との調整、協議について	☒ 無 (関係機関名) ☐ 有
	5	工事着手前に地上物件(家屋調査)、地下埋設物、埋蔵文化財の事前事後調査、又は、移設等の制約について	☒ 無 (対象内容) ☐ 有
	※ただし、施工上必要となる地下埋設物調査については、施工計画書に明示し、必要な措置を講じること。また、書面により報告すること。		
	6	設計工程上見込んでいる休日日数等作業不能日数について	☐ 無 (詳細内容、作業不能日数等) ☒ 有 年末年始休暇 6 日 ※実日数に猛暑日を考慮した雨休率を乗じた不稼働日を計上
【2】 用地関係	1	工事用地等の未処理部分について(用地買収状況について)	☒ 無 (用地未取得部分等) ☐ 有 (取得予定年月日等)
	2	工事用仮設道路、資材置場等の用地の借用について	☒ 無 (使用場所、期間、借用条件、復旧方法等) ☐ 有
	3	使用後の復旧条件	☒ 無 (復旧内容等) ☐ 有
【3】 公害関係	1	公害防止のため、施工方法、建設機械、作業時間等の制限について	☐ 無 (建設機械と制限内容) 騒音規制法、振動規制法による ☒ 有 (作業時間と制限内容) 騒音規制法、振動規制法による
	2	水替期等の処理で特別な対策等の必要性について	☒ 無 (対策内容) ☐ 有

【４】 安全対策 関係	1	安全施設等の指定について（有毒ガス及び酸素欠乏等の対策として換気設備の設置等の含む）	☒ 無 （指定内容） ☐ 有
	2	鉄道、ガス、電気等の施設と近接する工事の施工方法、作業時間の制限	☐ 無 （対象内容） ☒ 有 ☐ 鉄道 ☐ ガス ☐ 電気 ☐ 電話 ☒ 上水道 ☐ 下水道 ☐ その他（ ）
	3	交通誘導警備員の配置について	☐ 無 （１）交通誘導員の配置 管布設及び舗装復旧：３名配置 ☒ 有 舗装版切断：１名配置 （２）配置期間 現場実施期間中
【５】 工事用道 路関係	1	一般道路を搬入路として使用する場合の制約について	☒ 無 （搬入経路・使用期間等の制限） ☐ 有 （搬入中・後の処置）
	2	仮設道路を設置する場合の制約について	☒ 無 （仮設道路に関する安全施設） ☐ 有 （工事後の措置、維持補修内容）
【６】 建設副産 物関係	1	建設発生土が発生する場合について	☐ 無 （建設発生土の処分先） ☒ 有 田代受入地 愛甲郡愛川町田代1951番地 株式会社織戸組 愛川事業所 046-281-1012
	2	建設副産物及び建設廃棄物が発生する場合について	☐ 無 （対象内容） ☒ コンクリート塊 ☒ アスファルト・コンクリート塊 ☒ 有 ☐ 建設発生木材 ☐ 建設発生木材（伐木・除根材） ☒ 建設汚泥 ☐ 建設混合廃棄物 ☐ 金属くず ☐ その他（ ） ※建設廃材指定登録工場に限る。工場側の指示を遵守すること
	※この工事が「資源の有効な利用の促進に関する法律（平成３年法律第48号）」の規定より再生資源利用促進計画の作成を要する工事である場合は、受注者は、工事の施工前に発注者に再生資源利用計画を提出し、その内容を説明しなければならず、工事の完成後に発注者から請求があったときは、その実施状況を発注者に報告しなければならない。		
【７】 工事支障 物件	1	工事支障物件について（地下埋設物含む）	☐ 無 （対象内容） ☐ 電柱 ☒ 上水道 ☐ 下水道 ☐ 電話 ☐ ガス管 ☒ 有 ☐ 架空電線 ☐ 標識・看板 ☐ その他（ ）

【8】 薬液注入 関係	1	薬液注入について	☒ 無 (対象内容) 工法区分： 使用材料： ☐ 有 施工範囲、削孔数： 注入量： 施工管理基準等：
【9】 その他	1	工事現場発生品がある場合について	☒ 無 (品名、数量等) ☐ 有
	2	支給材料及び貸与品がある場合について	☒ 無 (品名、数量等) ☐ 有
	3	特殊・特定使用材料を使用する場合及び資材搬入等に制限がある場合について	☒ 無 (品名、数量、搬入制限等) ☐ 有
	4	発生売却品評価額(スクラップ等)を計上している場合について	☒ 無 (品名等) ☐ 有
	5	公ます設置について	☐ 無 ☒ 有 宅地内に設置する公共汚水柵の整備については、地権者の意向を確認してからの作業になります。
	6	道路側溝を下越しで施工する場合、管の勾配やたるみに十分注意して施工すること。	

※明示されない施工条件、明示事項が不明確な場合は、契約書等の関連する条項に基づき甲・乙協議により決定すること。

令和 8 年 度

公 共 下 水 道 3 9 分 区 枝 線 工 事 設 計 書

番 号	R8_06単R7_07歩掛 39枝	施 工 年 度	令和8年度
名 称	公共下水道39分区枝線工事		
場 所	海老名市 上河内ほか 地内		
施 工 主	海老名市	概要 工事延長 L=286m 1. 管きょ工 1.0式・・・塩ビ管 φ200VU L=278.4m 2. マンホール工 1.0式・・・組立1号MH N=6箇所、組立0号MH N=2箇所 内副管 N=2箇所、小型塩ビMH N=2箇所 3. 取付管およびます工 1.0式・・・塩ビ柵・取付管 N=23.0箇所 4. 付帯工 1.0式・・・仮復旧、本復旧、区画線工 5. 仮設工 1.0式・・・交通誘導警備員	
設 計 区 分	下水道工事（2）		
路 線 名	左39分区		
期 間	令和 8年 9月 10日 ～ 令和 9年 1月 27日		
日 数	140 日		
部 課 名	まちづくり部下水道課		
積 算 担 当	管路施設係		
合 計 額			
価 格			
消費 税 相 当 額			

内 訳 書

工事区分	工 種	種 別	細 別	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
費	下水道工事（2）							場所区分：一般交通影響有り（2）
		管きょ工		式	1			A- 1号内訳書
		マンホール工		式	1			A- 2号内訳書
		取付管およびます工		式	1			A- 3号内訳書
		付帯工		式	1			A- 4号内訳書
		仮設工		式	1			A- 5号内訳書
	直接工事費計							
	共通仮設費計							
		運搬費		式	1			A- 6号内訳書
		共通仮設費		式	1			
	純工事費							
		現場管理費		式	1			
工事原価								

[illegible]

工事区分

工 種

種別

細 別

單位

数 量

單 價

金 額

摘要

一般管理費

(契約保証費含む)

式

1

発注者が金銭的保証を必要とする

工事価格

消費税相当額

合計額

--	--

間 接 費 明 細 書

設 計 条 件					
工 種	下水道工事（２）	工事日数(内冬日数)	140日/88日	共通仮設費対象外額	
場所区分	一般交通影響有り（２）	支給品費		現場管理費対象外額	
前払い率	35%超え	処分費		一般管理費対象外額	
契約保証区分	発注者が金銭的保証を必要とする	処分除外費		支給共仮費対象外額	
積雪寒冷地域	なし				

算 出 基 礎

※補正係数を乗じる場合は係数を乗じて、小数３位四捨五入２位止めとする。

$$\begin{aligned} \text{共 通 仮 設 費} &= \text{対象額} \times \text{率} \\ &= \quad \times \quad \% \\ &= \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \text{対象額} &= \text{直接工事費} + \text{支給品費} + \text{事業損失防止施設費} - \text{共通仮設費対象外額} - \text{支給共仮費対象外額} + \text{準備費処分費} - \text{処分除外費} \\ &= \quad + \quad + \quad - \quad - \quad + \quad - \\ &= \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \text{率} &= \text{対象額による率} \times \text{地域補正係数} \\ &= \quad \% \times \\ &= \quad \% \times \rightarrow \therefore \% \end{aligned}$$

$$\text{対象額による率} = \quad \%$$

$$\begin{aligned} \text{現 場 管 理 費} &= \text{対象額} \times \text{率} \\ &= \quad \times \quad \% \\ &= \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \text{対象額} &= \text{直接工事費} + \text{共通仮設費} + \text{支給品費} + \text{支給品費(現)} - \text{現場管理費対象外額} - \text{支給現場費対象外額} - \text{処分除外費} \\ &= \quad + \quad + \quad + \quad - \quad - \quad - \\ &= \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \text{率} &= \text{対象額による率} \times \text{地域補正係数} \\ &= \quad \% \times \\ &= \quad \% \times \rightarrow \therefore \% \end{aligned}$$

$$\text{対象額による率} = \quad \%$$

間 接 費 明 細 書

算

出

基

礎

$$\begin{aligned} \text{一 般 管 理 費} &= \text{対象額} \times \text{率} + \text{対象額} \times \text{契約保証補正值} - \text{調整額} \\ &= \quad \times \quad \% + \quad \times \quad \% - \\ &= \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \text{対象額} &= \text{工事原価} - \text{一般管理費対象外額} - \text{処分除外費} + \text{一般管理補正額} \\ &= \quad - \quad - \quad + \\ &= \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \text{率} &= \text{対象額による率} \times \text{前払補正} \\ &= \quad \% \times \\ &= \quad \% \times \rightarrow \therefore \% \end{aligned}$$

$$\text{対象額による率} = \quad \%$$

[illegible]

A- 2号		マンホール工					1式当たり	内訳書					
名	称	規	格	単	位	数	量	単	価	金	額	摘	要
組立マンホール工				式		1						B- 12号明細書	
副管工				式		1						B- 15号明細書	
小型塩ビマンホール工				式		1						B- 16号明細書	
計													

A- 3号		取付管およびます工					1式当たり	内訳書					
名	称	規	格	単	位	数	量	単	価	金	額	摘	要
管路土工				式		1						B- 17号明細書	
ます設置工				式		1						B- 18号明細書	
取付管布設工				式		1						B- 19号明細書	
計													

A- 4号		付帯工					1式当たり	内訳書					
名	称	規	格	単	位	数	量	単	価	金	額	摘	要
仮復旧工				式		1						B- 20号明細書	
本復旧工				式		1						B- 21号明細書	
区画線工				式		1						B- 22号明細書	
計													

[illegible]

[illegible]

[illegible]

B- 2号		管路掘削					1式当たり	明細書					
名	称	規	格	単	位	数	量	単	価	金	額	摘	要
機械掘削工（バックホウ）		山積0.28m³		m³		349						D- 1号単価表	
計													

B- 3号		路盤掘削					1式当たり	明細書					
名	称	規	格	単	位	数	量	単	価	金	額	摘	要
機械掘削工（バックホウ）		山積0.28m³		m³	95							D- 1号単価表	
計													

[illegible]

B- 5号		発生土処理					1式当たり	明細書					
名	称	規	格	単	位	数	量	単	価	金	額	摘	要
発生土処分工 (機械積込み)		4 t 積(良好)、山積0.28m³積込		m³		349						D- 4号単価表	
計													

B- 6号		路盤材処理					1式当たり	明細書					
名	称	規	格	単	位	数	量	単	価	金	額	摘	要
路盤廃材処分工（機械積込み）		4 t 積(良好)、山積0.28m³積込		m³	95							D- 5号単価表	
計													

[illegible]

B- 8号		管基礎工					1式当たり	明細書					
名	称	規	格	単	位	数	量	単	価	金	額	摘	要
砂基礎設置工（機械施工）		施工規模10m³以上		m³	25							D- 7号単価表	
計													

[illegible]

B- 11号		開削水替工					1式当たり	明細書					
名	称	規	格	単	位	数	量	単	価	金	額	摘	要
ポンプ運転工（作業時排水、発動発 電機）		口径50mm、揚程5m×1台		日		49						D- 16号単価表	
ポンプ据付・撤去工		口径50mm、揚程5m×1～2台		現場		1						D- 17号単価表	
計													

B- 12号		組立マンホール工					1式当たり	明細書					
名	称	規	格	単	位	数	量	単	価	金	額	摘	要
1号組立マンホール				式		1						B- 13号明細書	
0号組立マンホール				式		1						B- 14号明細書	
計													

B- 13号		1号組立マンホール					1式当たり	明細書					
名	称	規	格	単	位	数	量	単	価	金	額	摘	要
組立マンホール設置工		1号(内径900mm) 3m以下 施工規模 4箇所以上		箇所		6						D- 18号単価表	
海老名市型 人孔鉄蓋(φ600)		汚水 T-14		組		2							
海老名市型 人孔鉄蓋(φ600)		汚水 T-25		組		2							
海老名市型 人孔鉄蓋(φ600)		汚水 T-14, 転落防止梯子付き		組		1							
海老名市型 人孔鉄蓋(φ600)		汚水 T-25, 転落防止梯子付き		組		1							
受枠変形防止材(3セット1組)				組		6							
無収縮モルタル		25kg		袋		6							
調整リング ^φ		600×100		個		1							
調整リング ^φ		600×150		個		4							
組立式マンホール(1号)		斜壁 600×900×450		個		5							
組立式マンホール(1号)		斜壁 600×900×600		個		1							
組立式マンホール(1号)		直壁 900×900		個		2							
組立式マンホール(1号)		躯体フロック 900×900		個		4							

[illegible]

B- 14号				0号組立マンホール				1式当たり		明細書	
名 称		規 格		単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要			
組立マンホール設置工				箇所	2			D- 21号単価表			
海老名市型 人孔鉄蓋(φ 600)		汚水 T-14		組	2						
受枠変形防止材(3セット1組)				組	2						
無収縮モルタル		25kg		袋	3						
組立式マンホール(0号)		斜壁 600×750×450		個	2						
組立式マンホール(0号)		躯体ブ ^レ ック 750×600		個	2						
組立式マンホール(0号)		底版 有効高 130		個	2						
底部工 (組立式)		組立 0 号マンホール		箇所	2			D- 22号単価表			
可とう継ぎ手(貼り付けタイプ)		塩ビ ^レ 管用 φ 200		個	2						
削孔費 0号マンホール 1種 5m以下		塩ビ ^レ 管 φ 150		箇所							
計											

[illegible]

B- 16号		小型塩ビマンホール工					1式当たり	明細書					
名	称	規	格	単	位	数	量	単	価	金	額	摘	要
小型マンホール工(塩化ビニル製) (起点、中間形式)		径300mm 深2m以下 施工規模 5 箇所 未満		箇所		2						D- 24号単価表	
鋳鉄製防護蓋設置費		加算額		箇所		2						D- 25号単価表	
海老名市型 防護蓋(φ 300)		T-25, 塩ビ 人孔用		組		2							
海老名市型 防護蓋(φ 300)		台座, 塩ビ 人孔用		個		2							
塩ビ 人孔用内蓋		φ 300		個		2							
計													

[illegible]

B- 18号		ます設置工					1式当たり	明細書					
名	称	規	格	単	位	数	量	単	価	金	額	摘	要
ます設置工(塩化ビニル製)		ます(径200) 施工規模 5 箇所以上		箇所		23						D- 31号単価表	
計													

[illegible]

B- 20号		仮復旧工					1式当たり	明細書
名	称	規	格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
舗装版切断		舗装版種別:アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚:15cm以下		m	643			施工P-01
舗装版切断濁水処理工		北部地区		式	1			C- 13号単価表
舗装版切断濁水処理工		北部地区		式	1			C- 14号単価表
舗装版破碎		舗装版種別:アスファルト舗装版 障害等の有無:無し 騒音振動対策:不要		m ²	291			施工P-02
		舗装版厚:15cm以下						
殻運搬		殻発生作業:舗装版破碎 積込工法区分:機械積込(小規模土工) DID区間の有無:有り		m ³	24			施工P-03
		運搬距離:5.0km以下						
廃材処理料(北部地区)		A S 殻		m ³	24			
下層路盤 RC-40		t=20cm		m ²	179			施工P-04
		全仕上り厚:実数入力 施工区分:1層施工						
上層路盤 RM-40		t =11cm		m ²	179			施工P-05
		全仕上り厚:実数入力 施工区分:1層施工						
仮復旧工 再生粗粒度 (小型)		t=4cm		m ²	179			施工P-06

B- 20号明細書(施工P-01)		積算単位:m	標準単価:
舗装版切断			
舗装版種別:アスファルト舗装版、アスファルト舗装版厚:15cm以下			

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械K			15.05			
	K 1	コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型) 湿式／切削深20cm級 フレート径 φ 56cm	供/日	10.24		
	K 2					
	K 3					
	K 4					
	K 5					
労務R			58.43			
	R 1	特殊作業員	人	19.96		
	R 2	土木一般世話役	人	10.88		
	R 3	普通作業員	人	8.92		
	R 4					
	R 5					
材料Z			26.52			
	Z 1	コンクリートカッタ(フレート)／径18インチ	枚	22.39		
	Z 2	ガソリン／レギュラー, スタンド渡し	ℓ	2.81		
	Z 3					
	Z 4					
	Z 5					
市場S						

P' =

$$\times \left\{ \left(\frac{10.24}{100} \times \frac{15.05}{10.24} \right) + \left(\frac{19.96}{100} \times \frac{58.43}{19.96+10.88+8.92} + \frac{10.88}{100} \times \frac{58.43}{19.96+10.88+8.92} + \frac{8.92}{100} \times \frac{58.43}{19.96+10.88+8.92} \right) + \left(\frac{22.39}{100} \times \frac{26.52}{22.39+2.81} + \frac{2.81}{100} \times \frac{26.52}{22.39+2.81} \right) + \frac{100-15.05-58.43-26.52}{100} \right\} =$$

B- 20号明細書(施工P-02)		積算単位:㎡	標準単価:
舗装版破碎			
舗装版種別:アスファルト舗装版、障害等の有無:無し、騒音振動対策:不要、舗装版厚:15cm以下			

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械K			12.85			
	K 1 バックホウ(クローラ、後超小旋回・超低騒音)賃料／山積0.45m3 (平積0.35m3)	日	12.85			
	K 2					
	K 3					
	K 4					
	K 5					
労務R			81.24			
	R 1 土木一般世話役	人	29.54			
	R 2 運転手(特殊)	人	27.52			
	R 3 普通作業員	人	24.18			
	R 4					
	R 5					
材料Z			5.91			
	Z 1 軽 油／ハートル給油	ℓ	5.91			
	Z 2					
	Z 3					
	Z 4					
	Z 5					
市場S						

P' =

×

{

(

12.85

100

×

)

×

12.85

12.85

+

(

29.54

100

×

+

27.52

100

×

+

24.18

100

×

)

×

81.24

29.54+27.52+24.18

+

(

5.91

100

×

)

×

5.91

5.91

+

100-12.85-81.24-5.91

100

}

=

B- 20号明細書(施工P-03)		積算単位:m ³	標準単価:
殻運搬			
殻発生作業:舗装版破碎、積込工法区分:機械積込(小規模土工)、DID区間の有無:有り、運搬距離:5.0km以下			

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械K			20.25			
	K 1 タンポトラック オンロード・ディーゼル／2t積級+良好:タイヤ損耗費及び補修費	供/日	20.25			
	K 2					
	K 3					
	K 4					
	K 5					
労務R			71.03			
	R 1 運転手(一般)	人	71.03			
	R 2					
	R 3					
	R 4					
	R 5					
材料Z			8.72			
	Z 1 軽 油／ハートル給油	ℓ	8.72			
	Z 2					
	Z 3					
	Z 4					
	Z 5					
市場S						

P' =

×
{
(
 $\frac{20.25}{100}$
×

)
×
 $\frac{20.25}{20.25}$
+
(
 $\frac{71.03}{100}$
×

)
×
 $\frac{71.03}{71.03}$
+
(
 $\frac{8.72}{100}$
×

)
×
 $\frac{8.72}{8.72}$
+
 $\frac{100-20.25-71.03-8.72}{100}$
}
=

B- 20号明細書(施工P-04)		積算単位:m ²	標準単価:
下層路盤 RC-40/t=20cm			入力数量: 200mm
全仕上り厚:実数入力、施工区分:1層施工			

名 称 / 規 格				単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械K					5.00			
K 1	小型バックホウ(クローラ型) 超低騒・後方超小旋 排対型(3次基準)／山積0.09m3(平積0.07m3)			供/日	2.99			
K 2	振動ロー(舗装用、搭乗・コンバインド式)賃料／質量 3～4 t (排出ガス対策型含む)			日	1.78			
K 3								
K 4								
K 5								
労務R					75.15			
R 1	運転手(特殊)			人	27.03			
R 2	特殊作業員			人	15.84			
R 3	普通作業員			人	15.70			
R 4	土木一般世話役			人	13.01			
R 5								
材料Z					19.85			
Z 1	再生クラッシャーラン／RC-40			m ³	17.77			
Z 2	軽 油／バトロール給油			ℓ	1.99			
Z 3								
Z 4								
Z 5								
市場S								

P' =

$$\times \left\{ \left(\frac{2.99}{100} \times \frac{5.00}{2.99+1.78} + \frac{1.78}{100} \times \frac{5.00}{2.99+1.78} \right) \right.$$

$$+ \left(\frac{27.03}{100} \times \frac{75.15}{27.03+15.84+15.70+13.01} + \frac{15.84}{100} \times \frac{75.15}{27.03+15.84+15.70+13.01} \right.$$

$$+ \left(\frac{17.77}{100} \times \frac{19.85}{17.77+1.99} + \frac{1.99}{100} \times \frac{19.85}{17.77+1.99} \right)$$

$$\left. + \frac{100-5.00-75.15-19.85}{100} \right\} =$$

B- 20号明細書(施工P-05)		積算単位: m ²	標準単価:
上層路盤 RM-40／ t =11cm			入力数量: 110mm
全仕上り厚:実数入力、施工区分:1層施工			

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械K			4.66			
K 1	小型パッパ(クロー型) 超低騒・後方超小旋 排対型(3次基準)／山積0.09m3(平積0.07m3)	供/日	2.78			
K 2	振動ロー(舗装用、搭乗・コンバインド式)賃料／質量 3～4 t (排出ガス対策型含む)	日	1.66			
K 3						
K 4						
K 5						
労務R			69.96			
R 1	運転手(特殊)	人	25.16			
R 2	特殊作業員	人	14.75			
R 3	普通作業員	人	14.61			
R 4	土木一般世話役	人	12.11			
R 5						
材料Z			25.38			
Z 1	再生粒度調整碎石／RM-40	m ³	23.44			
Z 2	軽 油／パトロール給油	ℓ	1.85			
Z 3						
Z 4						
Z 5						
市場S						

P' =

×

{

(

$\frac{2.78}{100}$

×

+

$\frac{1.66}{100}$

×

)

×

2.78+1.66

+

$\frac{25.16}{100}$

×

+

$\frac{14.75}{100}$

×

+

$\frac{14.61}{100}$

×

+

$\frac{12.11}{100}$

×

)

×

25.16+14.75+14.61+12.11

+

$\frac{23.44}{100}$

×

+

$\frac{1.85}{100}$

×

)

×

23.44+1.85

+

100-4.66-69.96-25.38

100

}

=

B- 20号明細書(施工P-06)		積算単位: m ²	標準単価:
仮復旧工 再生粗粒度 (小型) / t=4cm			入力数量: 40mm
平均幅員: 1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下)、1層当り平均仕上り厚: 実数入力			
材料: 各種(2.30以上2.40t/m3未満)、瀝青材料種類: 無し			

	名 称 / 規 格	単 位	構 成 比	単価 (東京)	単 価	摘 要
機械K			0.46			
	K 1 振動ロー(舗装用) ハンドガイト式／運転質量0.5～0.6t	供/日	0.34			
	K 2 振動コンパクタ 前進型／機械質量40～60kg	供/日	0.09			
	K 3					
	K 4					
	K 5					
労務R			51.15			
	R 1 特殊作業員	人	22.05			
	R 2 普通作業員	人	19.74			
	R 3 土木一般世話役	人	6.02			
	R 4					
	R 5					
材料Z			48.39			
	Z 1 再生アスファルト混合物 (小型車)／再生粗粒度アスコン(20)	t	48.22			
	Z 2 ガソリン／レギュラー, スタンド渡し	ℓ	0.11			
	Z 3 軽 油／ハンドロール給油	ℓ	0.05			
	Z 4					
	Z 5					
市場S						

P' =

$$\times \left\{ \left(\frac{0.34}{100} \times \frac{0.46}{0.34+0.09} + \frac{0.09}{100} \times \frac{0.46}{0.34+0.09} \right) \times \frac{0.46}{0.34+0.09} \right.$$

$$+ \left(\frac{22.05}{100} \times \frac{51.15}{22.05+19.74+6.02} + \frac{19.74}{100} \times \frac{51.15}{22.05+19.74+6.02} + \frac{6.02}{100} \times \frac{51.15}{22.05+19.74+6.02} \right) \times \frac{51.15}{22.05+19.74+6.02}$$

$$+ \left(\frac{48.22}{100} \times \frac{48.39}{48.22+0.11+0.05} + \frac{0.11}{100} \times \frac{48.39}{48.22+0.11+0.05} + \frac{0.05}{100} \times \frac{48.39}{48.22+0.11+0.05} \right) \times \frac{48.39}{48.22+0.11+0.05}$$

$$\left. + \frac{100-0.46-51.15-48.39}{100} \right\} =$$

B- 20号明細書(施工P-07)		積算単位: m ²	標準単価:
下層路盤 RC-40／t=25cm			入力数量: 250mm
全仕上り厚:実数入力、施工区分:2層施工			

名 称 / 規 格				単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械K					4.78			
K 1	小型バックホウ(クローラ型) 超低騒・後方超小旋 排対型(3次基準)／山積0.09m3(平積0.07m3)			供/日	2.86			
K 2	振動ロー(舗装用、搭乗・コンバインド式)賃料／質量 3～4 t (排出ガス対策型含む)			日	1.70			
K 3								
K 4								
K 5								
労務R					71.95			
R 1	運転手(特殊)			人	25.87			
R 2	特殊作業員			人	15.17			
R 3	普通作業員			人	15.03			
R 4	土木一般世話役			人	12.46			
R 5								
材料Z					23.27			
Z 1	再生クラッシャーラン／RC-40			m ³	21.27			
Z 2	軽 油／バトロール給油			ℓ	1.91			
Z 3								
Z 4								
Z 5								
市場S								

P' =

×

{

(

2.86

100

×

+

1.70

100

×

)

×

4.78

2.86+1.70

+

(

25.87

100

×

+

15.17

100

×

+

15.03

100

×

+

12.46

100

×

)

×

71.95

25.87+15.17+15.03+12.46

+

(

21.27

100

×

+

1.91

100

×

)

×

23.27

21.27+1.91

+

100-4.78-71.95-23.27

100

}

=

B- 20号明細書(施工P-08)		積算単位: m ²	標準単価:
上層路盤 RM-40／t=30cm			入力数量: 300mm
全仕上り厚:実数入力、施工区分:2層施工			

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械K			4.40			
K 1	小型バックホウ(クローラ型) 超低騒・後方超小旋 排対型(3次基準)／山積0.09m3(平積0.07m3)	供/日	2.63			
K 2	振動ロー(舗装用、搭乗・コンバインド式)賃料／質量 3～4 t (排出ガス対策型含む)	日	1.56			
K 3						
K 4						
K 5						
労務R			66.09			
R 1	運転手(特殊)	人	23.77			
R 2	特殊作業員	人	13.93			
R 3	普通作業員	人	13.81			
R 4	土木一般世話役	人	11.44			
R 5						
材料Z			29.51			
Z 1	再生粒度調整碎石／RM-40	m ³	27.68			
Z 2	軽 油／バートル給油	ℓ	1.75			
Z 3						
Z 4						
Z 5						
市場S						

P' =

$$\begin{aligned} &\times \left\{ \left(\frac{2.63}{100} \times \frac{4.40}{2.63+1.56} + \frac{1.56}{100} \times \frac{4.40}{2.63+1.56} \right) \right. \\ &+ \left(\frac{23.77}{100} \times \frac{66.09}{23.77+13.93+13.81+11.44} + \frac{13.93}{100} \times \frac{66.09}{23.77+13.93+13.81+11.44} \right. \\ &+ \left. \left. \left(\frac{27.68}{100} \times \frac{29.51}{27.68+1.75} + \frac{1.75}{100} \times \frac{29.51}{27.68+1.75} \right) \times \frac{29.51}{27.68+1.75} + \frac{100-4.40-66.09-29.51}{100} \right\} = \end{aligned}$$

B- 20号明細書(施工P-09)		積算単位: m ²	標準単価:
仮復旧工 再生粗粒度 (小型) / t=5cm			入力数量: 50mm
平均幅員: 1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下)、1層当り平均仕上り厚: 実数入力、材料: 再生密粒度アスコン(13)、瀝青材料種類: 無し			

	名	称	/	規	格	単 位	構 成 比	単価 (東京)	単 価	摘 要
機械 K							0.48			
	K 1	振動ローラ(舗装用) ハンドガイト式	/	運転質量0.5～0.6t		供/日	0.35			
	K 2	振動コンパクタ 前進型	/	機械質量40～60kg		供/日	0.10			
	K 3									
	K 4									
	K 5									
労務 R							52.76			
	R 1	特殊作業員				人	22.73			
	R 2	普通作業員				人	20.37			
	R 3	土木一般世話役				人	6.21			
	R 4									
	R 5									
材料 Z							46.76			
	Z 1	再生アスファルト混合物 (小型車)	/	再生粗粒度アスコン(20)		t	46.58			
	Z 2	カソリン/レギュラー, スタント渡し				ℓ	0.12			
	Z 3	軽 油/ハトロール給油				ℓ	0.05			
	Z 4									
	Z 5									
市場 S										

P' =

$$\times \left\{ \left(\frac{0.35}{100} \times \frac{0.48}{0.35+0.10} + \frac{0.10}{100} \times \frac{0.48}{0.35+0.10} \right) \times \frac{0.48}{0.35+0.10} \right.$$

$$+ \left(\frac{22.73}{100} \times \frac{52.76}{22.73+20.37+6.21} + \frac{20.37}{100} \times \frac{52.76}{22.73+20.37+6.21} + \frac{6.21}{100} \times \frac{52.76}{22.73+20.37+6.21} \right) \times \frac{52.76}{22.73+20.37+6.21}$$

$$+ \left(\frac{46.58}{100} \times \frac{46.76}{46.58+0.12+0.05} + \frac{0.12}{100} \times \frac{46.76}{46.58+0.12+0.05} + \frac{0.05}{100} \times \frac{46.76}{46.58+0.12+0.05} \right) \times \frac{46.76}{46.58+0.12+0.05}$$

$$\left. + \frac{100-0.48-52.76-46.76}{100} \right\} =$$

B- 21号明細書(施工P-01)		積算単位:m	標準単価:
舗装版切断			
舗装版種別:アスファルト舗装版、アスファルト舗装版厚:15cm以下			

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械K			15.05			
	K 1	コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型) 湿式／切削深20cm級 フレート径 φ 56cm	供/日	10.24		
	K 2					
	K 3					
	K 4					
	K 5					
労務R			58.43			
	R 1	特殊作業員	人	19.96		
	R 2	土木一般世話役	人	10.88		
	R 3	普通作業員	人	8.92		
	R 4					
	R 5					
材料Z			26.52			
	Z 1	コンクリートカッタ(フレート)／径18インチ	枚	22.39		
	Z 2	ガソリン／レギュラー, スタンド渡し	ℓ	2.81		
	Z 3					
	Z 4					
	Z 5					
市場S						

P' =

$$\begin{aligned} &\times \left\{ \left(\frac{10.24}{100} \times \frac{15.05}{10.24} \right) \right. \\ &+ \left(\frac{19.96}{100} \times \frac{58.43}{19.96+10.88+8.92} + \frac{10.88}{100} \times \frac{58.43}{19.96+10.88+8.92} + \frac{8.92}{100} \times \frac{58.43}{19.96+10.88+8.92} \right) \\ &+ \left(\frac{22.39}{100} \times \frac{26.52}{22.39+2.81} + \frac{2.81}{100} \times \frac{26.52}{22.39+2.81} \right) \\ &\left. + \frac{100-15.05-58.43-26.52}{100} \right\} = \end{aligned}$$

B- 21号明細書(施工P-02)		積算単位:㎡	標準単価:
舗装版破碎			
舗装版種別:アスファルト舗装版、障害等の有無:無し、騒音振動対策:不要、舗装版厚:15cm以下			

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械K			12.85			
	K 1 バックホウ(クローラ、後超小旋回・超低騒音)賃料／山積0.45m3 (平積0.35m3)	日	12.85			
	K 2					
	K 3					
	K 4					
	K 5					
労務R			81.24			
	R 1 土木一般世話役	人	29.54			
	R 2 運転手(特殊)	人	27.52			
	R 3 普通作業員	人	24.18			
	R 4					
	R 5					
材料Z			5.91			
	Z 1 軽 油／ハートル給油	ℓ	5.91			
	Z 2					
	Z 3					
	Z 4					
	Z 5					
市場S						

P' =

$$\begin{aligned} &\times \left\{ \left(\frac{12.85}{100} \times \frac{12.85}{12.85} \right) \times \frac{12.85}{12.85} \right. \\ &+ \left(\frac{29.54}{100} \times \frac{29.54}{29.54} + \frac{27.52}{100} \times \frac{27.52}{27.52} + \frac{24.18}{100} \times \frac{24.18}{24.18} \right) \times \frac{81.24}{29.54+27.52+24.18} \\ &+ \left(\frac{5.91}{100} \times \frac{5.91}{5.91} \right) \times \frac{5.91}{5.91} \\ &\left. + \frac{100-12.85-81.24-5.91}{100} \right\} = \end{aligned}$$

B- 21号明細書(施工P-03)		積算単位:m ³	標準単価:
殻運搬			
殻発生作業:舗装版破碎、積込工法区分:機械積込(小規模土工)、DID区間の有無:有り、運搬距離:5.0km以下			

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械K			20.25			
	K 1 タンポトラック オンロード・ディーゼル／2t積級+良好:タイヤ損耗費及び補修費	供/日	20.25			
	K 2					
	K 3					
	K 4					
	K 5					
労務R			71.03			
	R 1 運転手(一般)	人	71.03			
	R 2					
	R 3					
	R 4					
	R 5					
材料Z			8.72			
	Z 1 軽 油／ハートル給油	ℓ	8.72			
	Z 2					
	Z 3					
	Z 4					
	Z 5					
市場S						

P' =

×

{

(

20.25

100

×

)

×

20.25

20.25

+

(

71.03

100

×

)

×

71.03

71.03

+

(

8.72

100

×

)

×

8.72

8.72

+

100-20.25-71.03-8.72

100

}

=

B- 21号明細書(施工P-04)		積算単位: m ²	標準単価:
表層 (車道・路肩部) / 再生密粒度 t=5cm PK-3			入力数量: 50mm
平均幅員: 3.0m超、1層当り平均仕上り厚: 実数入力、材料: 密粒度アスコン(20)、瀝青材料種類: フォームコート PK-3			

	名	称	/	規	格	単	位	構	成	比	単	価	(東京)	単	価	摘	要
機械K										1.38							
	K 1	アスファルトフィニッシャ賃料／ホイール型、舗装幅2.3～6.0m					日			0.88							
	K 2	タイローラ(普通型)賃料／質量 13～14 t (排出ガス対策型含む)					日			0.14							
	K 3	ロートローラ(マカダム)賃料／質量 10～12 t (排出ガス対策型含む)					日			0.13							
	K 4																
	K 5																
労務R										10.17							
	R 1	普通作業員					人			3.66							
	R 2	運転手(特殊)					人			2.06							
	R 3	特殊作業員					人			2.03							
	R 4	土木一般世話役					人			0.73							
	R 5																
材料Z										88.45							
	Z 1	再生アスファルト混合物 (小型車) / 再生密粒度アスコン(20)					t			80.70							
	Z 2	アスファルト乳剤 / PK-3 プライムコート用					ℓ			7.17							
	Z 3	軽 油 / ハトリール給油					ℓ			0.49							
	Z 4																
	Z 5																
市場S																	

P' =

$$\begin{aligned} &\times \left\{ \left(\frac{0.88}{100} \times \frac{1}{100} + \frac{0.14}{100} \times \frac{1}{100} + \frac{0.13}{100} \times \frac{1}{100} \right) \times \frac{1.38}{0.88+0.14+0.13} \right. \\ &+ \left(\frac{3.66}{100} \times \frac{1}{100} + \frac{2.06}{100} \times \frac{1}{100} + \frac{2.03}{100} \times \frac{1}{100} + \frac{0.73}{100} \times \frac{1}{100} \right) \times \frac{10.17}{3.66+2.06+2.03+0.73} \\ &+ \left(\frac{80.70}{100} \times \frac{1}{100} + \frac{7.17}{100} \times \frac{1}{100} + \frac{0.49}{100} \times \frac{1}{100} \right) \times \frac{88.45}{80.70+7.17+0.49} \\ &\left. + \frac{100-1.38-10.17-88.45}{100} \right\} = \end{aligned}$$

B- 21号明細書(施工P-05)		積算単位: m ²	標準単価:
表層(車道・路肩部) / 再生密粒度 t=5cm PK-4			入力数量: 50mm
平均幅員: 1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下)、1層当り平均仕上り厚: 実数入力			
材料: 各種(2.30以上2.40t/m3未満)、瀝青材料種類: タックコート PK-4			

	名 称 / 規 格	単 位	構 成 比	単価 (東京)	単 価	摘 要
機械K			0.45			
	K 1 振動ローラ(舗装用) ハンドガイト式 / 運転質量0.5～0.6t	供/日	0.25			
	K 2 振動コンパクタ 前進型 / 機械質量40～60kg	供/日	0.14			
	K 3					
	K 4					
	K 5					
労務R			45.70			
	R 1 特殊作業員	人	20.17			
	R 2 普通作業員	人	14.48			
	R 3 土木一般世話役	人	4.41			
	R 4					
	R 5					
材料Z			53.85			
	Z 1 再生アスファルト混合物 (小型車) / 再生密粒度アスコン(20)	t	52.05			
	Z 2 アスファルト乳剤 / PK-4 タックコート用	ℓ	1.57			
	Z 3 ガソリン / レギュラー, スタント渡し	ℓ	0.17			
	Z 4 軽 油 / パトロール給油	ℓ	0.03			
	Z 5					
市場S						

P' =

$$\times \left\{ \left(\frac{0.25}{100} \times \frac{0.45}{0.25+0.14} + \frac{0.14}{100} \times \frac{0.45}{0.25+0.14} \right) \times \frac{0.45}{0.25+0.14} \right.$$

$$+ \left(\frac{20.17}{100} \times \frac{45.70}{20.17+14.48+4.41} + \frac{14.48}{100} \times \frac{45.70}{20.17+14.48+4.41} + \frac{4.41}{100} \times \frac{45.70}{20.17+14.48+4.41} \right) \times \frac{45.70}{20.17+14.48+4.41}$$

$$+ \left(\frac{52.05}{100} \times \frac{53.85}{52.05+1.57+0.17+0.03} + \frac{1.57}{100} \times \frac{53.85}{52.05+1.57+0.17+0.03} + \frac{0.17}{100} \times \frac{53.85}{52.05+1.57+0.17+0.03} + \frac{0.03}{100} \times \frac{53.85}{52.05+1.57+0.17+0.03} \right) \times \frac{53.85}{52.05+1.57+0.17+0.03}$$

$$\left. + \frac{100-0.45-45.70-53.85}{100} \right\} =$$

B- 21号明細書(施工P-06)		積算単位: m ²	標準単価:
上層路盤(車道・路肩部) / As安定処理 t=10cm PK-3			入力数量: 100mm
材料: 瀝青安定処理材(40)、平均幅員: 1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mmを超え100mm以下)			
1層当り平均仕上り厚: 実数入力、瀝青材料種類: プライムコート PK-3			

	名	称	/	規	格	単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械K							0.34			
	K 1	振動ローラ(舗装用)		ハットカイト式	／	運転質量0.5～0.6t	供/日	0.19		
	K 2	振動コンパクタ		前進型	／	機械質量40～60kg	供/日	0.11		
	K 3									
	K 4									
	K 5									
労務R							38.59			
	R 1	特殊作業員				人	18.85			
	R 2	普通作業員				人	11.27			
	R 3	土木一般世話役				人	3.44			
	R 4									
	R 5									
材料Z							61.07			
	Z 1	再生アスファルト混合物(安定処理材)		(小型車)	／	再生瀝青安定処理材(40)	t	57.58		
	Z 2	アスファルト乳剤		／	PK-3	プライムコート用	ℓ	3.31		
	Z 3	ガソリン		／	レギュラー	,スタントﾞ渡し	ℓ	0.13		
	Z 4	軽 油		／	パトロール給油		ℓ	0.03		
	Z 5									
市場S										

P' =

$$\times \left\{ \left(\frac{0.19}{100} \times \frac{}{} + \frac{0.11}{100} \times \frac{}{} \right) \times \frac{0.34}{0.19+0.11} \right.$$

$$+ \left(\frac{18.85}{100} \times \frac{}{} + \frac{11.27}{100} \times \frac{}{} + \frac{3.44}{100} \times \frac{}{} \right) \times \frac{38.59}{18.85+11.27+3.44}$$

$$+ \left(\frac{57.58}{100} \times \frac{}{} + \frac{3.31}{100} \times \frac{}{} + \frac{0.13}{100} \times \frac{}{} + \frac{0.03}{100} \times \frac{}{} \right) \times \frac{61.07}{57.58+3.31+0.13+0.03}$$

$$\left. + \frac{100-0.34-38.59-61.07}{100} \right\} =$$

B- 21号明細書(施工P-07)		積算単位:㎡	標準単価:
不陸整正			
補足材料の有無:有り、補足材料平均厚さ:34mm以上40mm未満			

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械K			16.31			
K 1	モータグレーダ 土工用 排対型(2014年規制)／プレート幅3.1m	供/日	13.06			
K 2	ロートローラ(マカダム) 賃料／質量 10～12 t (排出ガス対策型含む)	日	1.63			
K 3	タイヤローラ(普通型) 賃料／質量 13～14 t (排出ガス対策型含む)	日	1.62			
K 4						
K 5						
労務R			54.32			
R 1	運転手(特殊)	人	26.71			
R 2	普通作業員	人	10.99			
R 3	特殊作業員	人	8.57			
R 4	土木一般世話役	人	8.05			
R 5						
材料Z			29.37			
Z 1	再生粒度調整砕石／RM-40	m ³	24.41			
Z 2	軽 油／バトロール給油	ℓ	4.96			
Z 3						
Z 4						
Z 5						
市場S						

P' =

$$\begin{aligned} &\times \left\{ \left(\frac{13.06}{100} \times \frac{16.31}{13.06+1.63+1.62} + \frac{1.63}{100} \times \frac{16.31}{13.06+1.63+1.62} + \frac{1.62}{100} \times \frac{16.31}{13.06+1.63+1.62} \right) \right. \\ &+ \left(\frac{26.71}{100} \times \frac{54.32}{26.71+10.99+8.57+8.05} + \frac{10.99}{100} \times \frac{54.32}{26.71+10.99+8.57+8.05} + \frac{8.57}{100} \times \frac{54.32}{26.71+10.99+8.57+8.05} + \frac{8.05}{100} \times \frac{54.32}{26.71+10.99+8.57+8.05} \right) \\ &+ \left(\frac{24.41}{100} \times \frac{29.37}{24.41+4.96} + \frac{4.96}{100} \times \frac{29.37}{24.41+4.96} \right) \times \frac{29.37}{24.41+4.96} \\ &\left. + \frac{100-16.31-54.32-29.37}{100} \right\} = \end{aligned}$$

B- 22号		区画線工					1式当たり	明細書					
名	称	規	格	単	位	数	量	単	価	金	額	摘	要
区画線工 溶融式(手動) 昼間 豪雪 補正無		実線 15cm 制約無,排水性舗装でない ,供用区間		m		102						C- 17号単価表	
溶融噴射式カー塗装		25㎡以上50㎡未満		㎡		33							
計													

[illegible]

[illegible]

C- 3号		仮設材質料					1式当たり	単価表					
		L=2. 5m											
名	称	規	格	単	位	数	量	単	価	金	額	摘	要
アルミ矢板賃料		L=2. 5m		枚/日		346							
アルミ矢板基本料		L=2. 5m		枚・現場		36							
アルミ製 矢板 (整備費)		2500×333×40		本		36							
計													

[illegible]

C- 5号		内副管工					1箇所当たり	単価表
1.0m～1.5m未満								
名 称		規 格		単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
内副管取付工		段差1.0～1.5m未満、内径100～300mm		箇所	1			D- 23号単価表
貼り付け型内副管継手(012号マンホール用)		塩ビ管・ヒューム管用 200×150		個	1			
下水道用硬質塩化ビニル管 直管		VU管フレンエント φ 150, L=4m		本	0.2			
ステンレスバンド		φ 150		個	2			
曲管 90° LL		φ 150		個	1			
計								

C- 6号		管路掘削					1式当たり	単価表					
名	称	規	格	単	位	数	量	単	価	金	額	摘	要
機械掘削工（小型バックホウ）		山積0.13m³		m³	19							D- 26号単価表	
計													

C- 7号		路盤掘削					1式当たり	単価表					
名	称	規	格	単	位	数	量	単	価	金	額	摘	要
機械掘削工（小型バックホウ）		山積0.13m³		m³		10						D- 26号単価表	
計													

C- 8号		管路埋戻					1式当たり	単価表					
名	称	規	格	単	位	数	量	単	価	金	額	摘	要
機械投入埋戻工（RC-10）		小型バックホウ山積0.13m³		m³	15							D- 27号単価表	
機械投入埋戻工（RC-40）		小型バックホウ山積0.13m³		m³	2							D- 28号単価表	
計													

C- 9号		発生土処理					1式当たり	単価表					
名	称	規	格	単	位	数	量	単	価	金	額	摘	要
発生土処分工 (機械積込み)		2 t 積(良好)、山積0.28m³積込		m³	19							D- 29号単価表	
発生土処分料		指定A(愛川町田代受入地)		m³	19								
計													

C- 10号		路盤廃材処理					1式当たり	単価表					
名	称	規	格	単	位	数	量	単	価	金	額	摘	要
路盤廃材処分工 (機械積込み)		2 t 積(良好)、山積0.28m³積込		m³	10							D- 30号単価表	
廃材処理料(北部地区)		路盤材(上層・下層)		m³	10								
計													

C- 11号		取付管 3～5m未満					1箇所当たり	単価表					
名	称	規	格	単	位	数	量	単	価	金	額	摘	要
取付管布設工及び支管取付工		管径150 施工規模 5 箇所未満、管長3 ～5m未満		箇所		1						D- 32号単価表	
計													

C- 13号

1式当たり

单価表

舗装版切断濁水処理工
北部地区

[illegible]

C- 14号

1式当たり

单価表

舗装版切断濁水処理工
北部地区

[illegible]

C- 15号

1式当たり

单価表

舗装版切断濁水処理工
北部地区

[illegible]

C- 16号

1式当たり

单価表

舗装版切断濁水処理工
北部地区

[illegible]

C- 18号

1現場当たり

单価表

交通誘導警備員 B

管布設及び舗装復旧

[illegible]

C- 19号

1現場当たり

单価表

交通誘導警備員 B

鋪裝版切斷

[illegible]

C- 20号

1 t 当たり

单価表

仮設材の積込み、取卸し
基地～現場～基地

[illegible]

C- 21号

1 t 当たり

单価表

仮設材の運搬費(鋼矢板・H形鋼・覆工板・建込簡易土留・敷鉄板等)

(A)長12m以内,距離10kmまで、片道

[illegible]

[illegible]

[illegible]

D-	2号単価表(施工P-01) タンパ締固め	積算単位: m ³	標準単価:
----	-------------------------	----------------------	-------

	名 称 / 規 格	単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械K			1.17			
	K 1 タンパ 及びランマ賃料／質量 60～80kg	日	1.17			
	K 2					
	K 3					
	K 4					
	K 5					
労務R			97.16			
	R 1 特殊作業員	人	51.21			
	R 2 普通作業員	人	45.95			
	R 3					
	R 4					
	R 5					
材料Z			1.67			
	Z 1 ガソリン／レギュラー, スタント渡し	ℓ	1.67			
	Z 2					
	Z 3					
	Z 4					
	Z 5					
市場S						

P' =

× { (

1.17

100

×

1.17

1.17

) ×

1.17

1.17

+ (

51.21

100

×

45.95

100

×

97.16

51.21+45.95

) ×

97.16

51.21+45.95

+ (

1.67

100

×

1.67

1.67

) ×

1.67

1.67

+

100-1.17-97.16-1.67

100

} =

D- 3号単価表(施工P-01) タンパ締固め			積算単位: m ³		標準単価:	
----------------------------	--	--	----------------------	--	-------	--

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械K			1.17			
	K 1 タンパ 及びランマ賃料／質量 60～80kg	日	1.17			
	K 2					
	K 3					
	K 4					
	K 5					
労務R			97.16			
	R 1 特殊作業員	人	51.21			
	R 2 普通作業員	人	45.95			
	R 3					
	R 4					
	R 5					
材料Z			1.67			
	Z 1 ガソリン／レギュラー, スタント渡し	ℓ	1.67			
	Z 2					
	Z 3					
	Z 4					
	Z 5					
市場S						

P' =

$$\begin{aligned} &\times \left\{ \left(\frac{1.17}{100} \times \text{-----} \right) \times \frac{1.17}{1.17} \right. \\ &+ \left(\frac{51.21}{100} \times \text{-----} + \frac{45.95}{100} \times \text{-----} \right) \times \frac{97.16}{51.21+45.95} \\ &+ \left(\frac{1.67}{100} \times \text{-----} \right) \times \frac{1.67}{1.67} \\ &\quad \left. + \frac{100-1.17-97.16-1.67}{100} \right\} = \end{aligned}$$

D- 4号		発生土処分工（機械積込み）					1m ³ 当たり	単価表					
		4 t 積(良好)、山積0.28m ³ 積込											
名	称	規	格	単	位	数	量	単	価	金	額	摘	要
発生土運搬工（DIDあり）		4 t 積(良好)、山積0.28m ³ 積込、距離20.0 k m以下		m ³		1						E- 1号単価表	
発生土処分料		指定A(愛川町田代受入地)		m ³		1							
計													

D- 5号		路盤廃材処分工 （機械積込み）					1m ³ 当たり	単価表					
		4 t 積(良好)、山積0.28m ³ 積込											
名	称	規	格	単	位	数	量	単	価	金	額	摘	要
路盤廃材運搬工 （DIDあり）		4 t 積(良好)、山積0.28m ³ 積込、距離6.5km以下		m ³		1						E- 2号単価表	
廃材処理料(北部地区)		路盤材(上層・下層)		m ³		1							
計													

D- 6号

1m 当たり

单価表

硬質塩化ビニル管設置工

管径200mm 施工規模20m以上

[illegible]

D- 7号

1 m³当たり

单価表

砂基礎設置工（機械施工）

施工規模10m³以上

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

D- 17号

1現場当たり

单価表

ポンプ据付・撤去工

口径50mm、揚程5m×1~2台

[illegible]

D- 18号		組立マンホール設置工					1箇所当たり	単価表					
		1号(内径900mm) 3m以下 施工規模 4 箇所以上											
名	称	規	格	単	位	数	量	単	価	金	額	摘	要
組立マンホール設置工		1号(内径900mm) 深3m以下		箇所		1							
計													

D- 19号単価表(施工P-01)		積算単位:m ³	標準単価:
コンクリート			
構造物種別:小型構造物、打設工法:人力打設、コンクリート規格:24-12-25(20)(高炉)、養生工の種類:一般養生、現場内小運搬の有無:無し			

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械 K						
	K 1					
	K 2					
	K 3					
	K 4					
	K 5					
労務 R			41.15			
R 1	普通作業員	人	22.25			
R 2	土木一般世話役	人	9.19			
R 3	特殊作業員	人	7.69			
R 4						
R 5						
材料 Z			58.85			
Z 1	生コンクリート(高炉セメント)／18-8-25(20), W/C指定無し	m ³	58.85			
Z 2						
Z 3						
Z 4						
Z 5						
市場 S						

P' =

×

{

+

22.25

100

×

+

9.19

100

×

+

7.69

100

×

)

×

41.15

22.25+9.19+7.69

+

58.85

100

×

)

×

58.85

58.85

+

100-41.15-58.85

100

}

=

D- 20号単価表(施工P-01)		積算単位:m ³	標準単価:
コンクリート			
構造物種別:小型構造物、打設工法:人力打設、コンクリート規格:24-12-25(20)(高炉)、養生工の種類:一般養生、現場内小運搬の有無:無し			

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械 K						
	K 1					
	K 2					
	K 3					
	K 4					
	K 5					
労務 R			41.15			
R 1	普通作業員	人	22.25			
R 2	土木一般世話役	人	9.19			
R 3	特殊作業員	人	7.69			
R 4						
R 5						
材料 Z			58.85			
Z 1	生コンクリート(高炉セメント)／18-8-25(20), W/C指定無し	m ³	58.85			
Z 2						
Z 3						
Z 4						
Z 5						
市場 S						

P' =

×

{

+

22.25

100

×

+

9.19

100

×

+

7.69

100

×

)

×

41.15

22.25+9.19+7.69

+

58.85

100

×

)

×

58.85

58.85

+

100-41.15-58.85

100

}

=

[illegible]

D- 22号単価表(施工P-01)		積算単位:m ³	標準単価:
コンクリート			
構造物種別:小型構造物、打設工法:人力打設、コンクリート規格:24-12-25(20)(高炉)、養生工の種類:一般養生、現場内小運搬の有無:無し			

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械 K						
	K 1					
	K 2					
	K 3					
	K 4					
	K 5					
労務 R			41.15			
R 1	普通作業員	人	22.25			
R 2	土木一般世話役	人	9.19			
R 3	特殊作業員	人	7.69			
R 4						
R 5						
材料 Z			58.85			
Z 1	生コンクリート(高炉セメント)／18-8-25(20), W/C指定無し	m ³	58.85			
Z 2						
Z 3						
Z 4						
Z 5						
市場 S						

P' =

×

{

+

22.25

100

×

+

9.19

100

×

+

7.69

100

×

×

41.15

22.25+9.19+7.69

+

58.85

100

×

×

58.85

58.85

+

100-41.15-58.85

100

}

=

[illegible]

D- 25号

1箇所当たり

单価表

鑄鉄製防護蓋設置費
加算額

[illegible]

[illegible]

[illegible]

D- 27号単価表(施工P-01) タンパ締固め				積算単位: m ³		標準単価:	
-----------------------------	--	--	--	----------------------	--	-------	--

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械K			1.17			
	K 1 タンパ 及びランマ賃料／質量 60～80kg	日	1.17			
	K 2					
	K 3					
	K 4					
	K 5					
労務R			97.16			
	R 1 特殊作業員	人	51.21			
	R 2 普通作業員	人	45.95			
	R 3					
	R 4					
	R 5					
材料Z			1.67			
	Z 1 ガソリン／レギュラー, スタント渡し	ℓ	1.67			
	Z 2					
	Z 3					
	Z 4					
	Z 5					
市場S						

P' =

×
{
(
(
1.17
100
×

)
×

1.17
1.17

+
(
51.21
100
×

+
45.95
100
×

)
×

97.16
51.21+45.95

+
(
1.67
100
×

)
×

1.67
1.67

+

100-1.17-97.16-1.67
100

}
=

D- 28号単価表(施工P-01) タンパ締固め				積算単位: m ³		標準単価:	
-----------------------------	--	--	--	----------------------	--	-------	--

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械K			1.17			
	K 1 タンパ 及びランマ賃料／質量 60～80kg	日	1.17			
	K 2					
	K 3					
	K 4					
	K 5					
労務R			97.16			
	R 1 特殊作業員	人	51.21			
	R 2 普通作業員	人	45.95			
	R 3					
	R 4					
	R 5					
材料Z			1.67			
	Z 1 ガソリン／レギュラー, スタント渡し	ℓ	1.67			
	Z 2					
	Z 3					
	Z 4					
	Z 5					
市場S						

P' =

$$\begin{aligned} &\times \left\{ \left(\frac{1.17}{100} \times \frac{1.17}{1.17} \right) \times \frac{1.17}{1.17} \right. \\ &+ \left(\frac{51.21}{100} \times \frac{51.21}{51.21+45.95} + \frac{45.95}{100} \times \frac{45.95}{51.21+45.95} \right) \times \frac{97.16}{51.21+45.95} \\ &+ \left(\frac{1.67}{100} \times \frac{1.67}{1.67} \right) \times \frac{1.67}{1.67} \\ &\quad \left. + \frac{100-1.17-97.16-1.67}{100} \right\} = \end{aligned}$$

D- 29号				発生土処分工（機械積込み）				1m ³ 当たり		単価表	
				2 t 積(良好)、山積0.28m ³ 積込							
名 称		規 格		単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要			
発生土運搬工（DIDあり）		2 t 積(良好)、山積0.28m ³ 積込、距離20.0 k m以下		m ³	1			E- 5号単価表			
計											

D- 30号		路盤廢材処分工 （機械積込み）					1m³当たり	単価表					
		2 t 積(良好)、山積0.28m³積込											
名	称	規	格	単	位	数	量	単	価	金	額	摘	要
発生土運搬工 （DIDあり）		2 t 積(良好)、山積0.28m³積込、距離5.0km以下		m³		1						E- 6号単価表	
計													

[illegible]

D- 32号

1箇所当たり

单価表

取付管布設工及び支管取付工

管径150 施工規模5箇所未滿、管長3~5m未滿

[illegible]

D- 33号

1箇所当たり

单価表

可とう支管設置 加算額

管径150mm

[illegible]

E- 1号		発生土運搬工（DIDあり）					10m³当たり	単価表
4 t 積(良好)、山積0.28m³積込、距離20.0k m以下								
名 称		規 格		単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
ダンプトラック運転費		4t積、損耗費(良好)		日	1.5			F- 3号運転費
計								
1 m³当たり								

E- 2号		路盤廃材運搬工 (DIDあり)					10m ³ 当たり	単価表
4 t 積(良好)、山積0.28m ³ 積込、距離6.5km以下								
名 称		規 格		単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
ダンプトラック運転費		4t積、損耗費(良好)		日	0.7			F- 3号運転費
計								
1 m ³ 当たり								

[illegible]

E- 5号		発生土運搬工（DIDあり）					10m ³ 当たり	単価表
2 t 積(良好)、山積0.28m ³ 積込、距離20.0k m以下								
名 称		規 格		単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
ダンプトラック運転費		2t積、損耗費(良好)		日	3			F- 7号運転費
計								
1 m ³ 当たり								

E- 6号		発生土運搬工 (DIDあり)					10m ³ 当たり	単価表
2 t 積(良好)、山積0.28m ³ 積込、距離5.0km以下								
名 称		規 格		単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
ダンプトラック運転費		2t積、損耗費(良好)		日	1			F- 7号運転費
計								
1 m ³ 当たり								

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

公共下水道39分区枝線工事			材料費(30)			材料調書全体明細表							
(単位:円)													
名	称	規	格	単	位	数	量	単	価	金	額	備	考
埋設標識シート		幅400 2倍 ポリエチレンクロス 水抜き穴なし		巻		5.56							
セメント(高炉B)		25kg袋入		t		4.457							
生コンクリート(高炉セメント)		18-8-25(20), W/C指定無し		m³		1.569							
コンクリート用骨材 砂		洗い 細目		m³		0.235							
再生粒度調整砕石		RM-40		m³		93.415							
再生クラッシャーラン		RC-40		m³		308.33							
再生砂		RC-10		m³		199.2							
トラフィックペイント 溶融型		3種1号 ビーズ 15～18 白		kg		58.14							
ガラスビーズ		0.106～0.850mm		kg		2.55							
接着用プライマー		区画線用		kg		2.55							
再生アスファルト混合物 (小型車)		再生密粒度アスコン(20)		t		102.908							
再生アスファルト混合物 (小型車)		再生粗粒度アスコン(20)		t		31.942							
再生アスファルト混合物(安定処理材) (小型車)		再生瀝青安定処理材(40)		t		66.716							

公共下水道39分区枝線工事				材料費(30)		材料調書全体明細表							
							(単位:円)						
名	称	規	格	単	位	数	量	単	価	金	額	備	考
下水道用硬質塩化ビニル管 直管		VU管フレンエントφ 150, L=4m		本		0.4							
下水道用硬質塩化ビニル管 直管		VU管フレンエントφ 200, L=4m		本		2.75							
組立式マンホール(0号)		斜壁 600×750×450		個		2							
組立式マンホール(0号)		躯体ブロック 750×600		個		2							
組立式マンホール(0号)		底版 有効高 130		個		2							
組立式マンホール(1号)		斜壁 600×900×450		個		5							
組立式マンホール(1号)		斜壁 600×900×600		個		1							
組立式マンホール(1号)		直壁 900×900		個		2							
組立式マンホール(1号)		躯体ブロック 900×900		個		4							
組立式マンホール(1号)		躯体ブロック 900×1200		個		2							
組立式マンホール(1号)		底版 有効高130		個		6							
調整リングφ		600×100		個		1							
調整リングφ		600×150		個		4							

公共下水道39分区枝線工事				材料費(30)		材料調書全体明細表							
(単位:円)													
名	称	規	格	単	位	数	量	単	価	金	額	備	考
海老名市型 人孔鉄蓋(φ600)		汚水 T-25		組		2							
海老名市型 人孔鉄蓋(φ600)		汚水 T-14		組		4							
海老名市型 人孔鉄蓋(φ600)		汚水 T-25, 転落防止梯子付き		組		1							
海老名市型 人孔鉄蓋(φ600)		汚水 T-14, 転落防止梯子付き		組		1							
海老名市型 防護蓋(φ300)		T-25, 塩ビ人孔用		組		2							
海老名市型 防護蓋(φ300)		台座, 塩ビ人孔用		個		2							
無収縮モルタル		25kg		袋		9							
受枠変形防止材(3セット1組)				組		8							
曲管 90° LL		φ150		個		2							
塩ビ人孔用内蓋		φ300		個		2							
ステンレスバント		φ150		個		4							
リフバント管		φ200 5°		個		2							
変換継手		VU受口-リフ差口 φ200		個		2							

公共下水道39分区枝線工事		材料費 (30)			材料調書全体明細表	
(単位:円)						
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
変換継手	リブ受口-VU差口 φ200	個	2			
貼り付け型内副管継手(012号マンホール用)	塩ビ管・ヒューム管用 200×150	個	2			
可とう継ぎ手(貼り付けタイプ)	塩ビ管用 φ150	個	6			
可とう継ぎ手(貼り付けタイプ)	塩ビ管用 φ200	個	16			
溶融噴射式カラー塗装	25㎡以上50㎡未満	㎡	33			
ガソリン	レギュラー, スタント渡し	ℓ	185.511			
軽油	パトロール給油	ℓ	3,140.972			
アスファルト乳剤	PK-3 プライムコート用	ℓ	1,029.257			
アスファルト乳剤	PK-4 タックコート用	ℓ	113.381			
コンクリートカッタ(プレート)	径18インチ	枚	1.89			
材料費計						

[illegible]

公共下水道39分区枝線工事

数 量 計 算 書

海老名市まちづくり部下水道課

数 量 総 括 表 (1/3)

上段:当初数量
下段:変更数量

レベル1 工事区分	レベル2 工種	レベル3 種別	レベル4 細別	レベル5 規格	単位	数 量	備 考
下水道	管渠工 管径200mm	管路土工					
			掘削	BH 0.28m3	m3	349	349.99
			路盤掘削	BH 0.28m3	m3	95	95.09
			砂(RC-10)埋戻	BH 0.28m3	m3	126	126.65
			碎石(RC-40)埋戻	BH 0.28m3	m3	186	186.16
			発生土処理工		m3	349	349.99
			路盤材処理工		m3	95	95.09
		管布設工					
			管体延長	VU φ200	m	278	278.39
			基礎工	砂基礎(VU φ200)	m3	25	25.77
			基礎延長	VU φ200	m	277	277.11
			硬質塩化ビニル管	φ200×4000	本	74	
			自在曲管	φ200, 5°	本	2	
		管路土留工(昼間)					
			アルミ矢板土留 建込・引抜	掘削深H=2.0m	m	75	
			"	掘削深H=2.5m	m	26	
			"	掘削深H=3.0m	m	50	
			支保工	1段	m	75	
			"	2段	m	76	
		仮設材質料					
			アルミ矢板土留 賃料等	H=2.0m	枚・日	862	
			"	H=2.5m	枚・日	346	
			"	H=3.0m	枚・日	599	
			"	アルミ腹起し材質 料	式	1	
			"	水圧パイプサポー ト質料	式	1	
			"	水圧手動ポンプ質 料	式	1	
		開削水替					
			ポンプ据付・撤去工	口径50mm、揚程5m ×1~2台	現場	1	1.00
			ポンプ運転工(作業時排 水、発動発電機)	口径50mm、揚程5m ×2台	日	49	49.00
	マンホール工						
		組立1号人孔工					
			ブロック据付	H≤3.0m	箇所	6	
			人孔鉄蓋	標準鉄蓋 (市型)T-14	組	2	
			人孔鉄蓋	標準鉄蓋 (市型)T-25	組	2	
			人孔鉄蓋	標準鉄蓋 転落防止梯子付 (市型)T-14	組	1	
			人孔鉄蓋	標準鉄蓋 転落防止梯子付 (市型)T-25	組	1	
			調整無収縮モルタル	5kg/cm (25kg/袋)	袋	6	
			調整リング	H=100mm	個	1	
			調整リング	H=150mm	個	4	

数 量 総 括 表 (2/3)

上段:当初数量
下段:変更数量

レベル1 工事区分	レベル2 工種	レベル3 種別	レベル4 細別	レベル5 規格	単位	数 量	備 考
			斜壁ブロック	H=450mm	個	5	
			斜壁ブロック	H=600mm	個	1	
			直壁ブロック	H=900mm	個	2	
			躯体ブロック	H=900mm	個	4	
			躯体ブロック	H=1200mm	個	2	
			底版ブロック	H=130mm	個	6	
			削孔	φ 200	箇所	8	
			削孔	φ 150	箇所	2	
			人孔底部工	流出φ 200	箇所	6	
			人孔底部工	流出φ 200 (既設人孔)	箇所	2	
			砕石基礎工	RC-40	m ² / 箇所	0.950 (0.228m ²)	0.950 0.228
			インパートコンクリート工	18N/mm2	m ³ / 箇所	0.160	0.160
			モルタル上塗り工	配合1:2 厚さ2cm	m ² / 箇所	0.73	0.739
			可とう継手	φ 200	箇所	14	14.000
		組立0号人孔工					
			ブロック据付	H≦2.0m	箇所	2	
			人孔鉄蓋	標準鉄蓋 (市型)T-14	組	2	
			調整無収縮モルタル	5kg/cm (25kg/袋)	袋	3	
			斜壁ブロック	H=450mm	個	2	
			躯体ブロック	H=600mm	個	2	
			底版ブロック	H=130mm	個	2	
			削孔	φ 150	箇所	4	
			人孔底部工	流出φ 200	箇所	2	
			砕石基礎工	RC-40	m ² / 箇所	0.700 (0.17m ²)	0.709 0.170
			インパートコンクリート工	18N/mm2	m ³ / 箇所	0.100	0.109
			モルタル上塗り工	配合1:2 厚さ2cm	m ² / 箇所	0.52	0.527
			可とう継手	φ 200	箇所	2	2.000
		副管工					
			内副管	φ 200-φ 150	箇所	2	2.000
		小型塩ビマンホール工					
			小型マンホール(塩ビ製)	起点および中間形式 マンホール深2.0m以下	箇所	2	
			防護蓋(内蓋、台座含む)	T-25	組	2	
	取付管及び ます工						
		管路土工					
			地山掘削	BH 0.13m3	m3	19	19.10
			路盤掘削	BH 0.13m3	m3	10	10.14
			砂(RC-10)埋戻	機械	m3	15	15.61
			砕石(RC-40)埋戻	機械	m3	2	2.33
			発生土処理工		m3	19	19.10

数 量 総 括 表 (3/3)

上段:当初数量
下段:変更数量

レベル1 工事区分	レベル2 工種	レベル3 種別	レベル4 細別	レベル5 規格	単位	数 量	備 考
			路盤材処理工		m3	10	10.14
		汚水ます設置工					
			汚水樹塩ビ製	φ200、H≦1.50m 横型	箇所	23	
		取付管布設工					
			取付管布設 (塩ビ管取付け)	φ150VU 3～5m未満	箇所	17	17.00
			取付管布設 (人孔付け)	φ150VU 3～5m未満	箇所	6	6.00
			さや管工	φ200 側溝部	箇所	11	11.00
	付帯工						
		仮復旧工					
		舗装撤去工	舗装版切断工	t=15cm以下	m	643	643.70
			切断濁水处理	t=5cm	m	405	405.42
			切断濁水处理	t=15cm	m	238	238.20
			舗装版取壊	t=15cm	m2	291	291.40
			路盤掘削工	土工で計上	m3		
			ASガラ運搬工・処理		m3	24	24.80
			路盤ガラ運搬工・処理	土工で計上	m2		0.00
			仮復旧下層路盤工	再生クラッシャーラン (RC-40)t=20cm	m2	179	179.70
			仮復旧上層路盤工	再生粒調砕石 (RM-40)t=11cm	m2	179	179.70
			仮復旧表層工	再生粗粒度As t=4cm	m2	179	179.70
			仮復旧下層路盤工	再生クラッシャーラン (RC-40)t=25cm	m2	111	111.60
			仮復旧上層路盤工	再生粒調砕石 (RM-40)t=30cm	m2	111	111.60
			仮復旧表層工	再生粗粒度As t=5cm	m2	111	111.60
		本復旧工					
			舗装版切断工	t=15cm以下	m	138	138.70
			切断濁水处理	t=5cm	m	12	12.10
			切断濁水处理	t=15cm	m	126	126.60
			舗装版取壊	t=5cm	m	817	817.30
			ASガラ運搬工・処理		m3	67	67.40
			表層工	再生密粒度 フタム t=5cm以下	m2	552	552.20
			表層工	再生密粒度 タック t=5cm以下	m2	265	265.10
			上層路盤工	As安定処理 フタム t=10cm	m2	265	265.10
			不陸整正	補足材あり RM-40 t=4cm	m3	552	552.20
		区画線工					
			溶解式区画線	実線・ゼブラ 白 幅15cm	m	102	102.00
			溶融噴射式カラー舗装	グリーン 25㎡以上50㎡以下	m2	33	33.20
		仮設工					
			交通誘導員B	管布設及び舗装復旧	人・日	165	165.00
			交通誘導員B	舗装版切断	人・日	4	4.00

管布設工数量集計表			内径φ200VU管			当初
路線延長	全 体	286.05 m	掘削工	バックホウ	山積0.28m3	349.99 m ³
	φ 200 VU	286.05 m		バックホウ	山積0.45m3	m ³
	φ	m	残 土 量		349.99 m ³	
管体延長	全 体	278.39 m	埋戻工	RC-10 (ハック材)	φ 200VU 126.65 m ³	m ³ 全体 126.65 m ³
	φ 200 VU	278.39 m		RC-40 (ハック材)	φ 200VU 186.16 m ³	m ³ 全体 186.16 m ³
	φ					m ³
基礎工	砂 基 礎	φ 200VU 25.77 m ³ 全体 25.77 m ³	山留工(アルミ矢板)	L = 2.00 m	75.50 m	
	基礎延長	φ 200VU 277.11 m 全体 277.11 m		L = 2.50 m	26.30 m	
				L = 3.00 m	50.20 m	
管 材	硬質塩化ビニル管 φ 200 VU	74 本		L = 3.50 m	m	
	曲管φ200 変換継手Φ200(個)	5° 2 本 15° 本 30° 本 VU受口リブ差口 2 個 リブ受口VU差口 2 個		L = 4.00 m	m	
	マンホール用可とう継手 上流用	8 個	支保工(金属)	1 段	75.50 m	
	マンホール用可とう継手 下流用	8 個		2 段	76.50 m	
	副管用マンホール継手 L=1.0m	本		3 段	m	

管布設・土工数量計算表

管 径 φ 200 VU

当初

人孔番号 路線番号	スパン 延長 L m	人 孔 減 長 m	管 体 延 長 m	基 礎 減 長 m	基 礎 延 長 L' m	掘削深		掘削幅 W m	舗装構成	掘削土量 バックホウ		埋 戻 し 土 量			残 土 量 m ³
						上流 下流	平均 H			0.28m ³ m ³	0.45m ³ m ³	RC-40 バックホウ m ³	RC-10 バックホウ m ³	砂基礎 m ³	
						m	m			m ³	m ³	m ³	m ³	m ³	
9086-1 ～ 9086-2 9086-1	23.50	0.60	22.90	0.08	22.82	1.49 1.15	1.32	0.85	3号復旧	19.38		7.07	9.44	1.94	19.38
9086-2 ～ 9087-1-1 9086-2	29.00	0.60	28.40	0.08	28.32	1.55 1.54	1.55	1.00	3号復旧	34.80		16.94	13.89	2.83	34.80
9087-1-1 ～ 9087-1-2 9087-1	26.30	0.90	25.40	0.16	25.24	2.43 1.71	2.07	1.00	3号復旧	45.24		29.04	12.60	2.52	45.24
9087-1-2 ～ 9087-2 9087-1	18.90	0.60	18.30	0.08	18.22	1.73 1.36	1.55	1.00	3号復旧	22.68		11.04	9.05	1.82	22.68
9087-2 ～ 9088 9087-2	22.80	0.60	22.20	0.080	22.12	1.45 1.45	1.45	0.85	3号復旧	21.32		9.38	9.16	1.88	21.32
9088 ～ 9090-1-1 9088	27.60	0.90	26.70	0.160	26.54	1.92 1.54	1.73	1.00	6号復旧	31.19		14.19	13.22	2.65	31.19
9090-1-1 ～ 9090-1-2 9090-1	28.60	0.90	27.70	0.160	27.54	1.56 1.36	1.46	0.85	6号復旧	20.91		5.93	11.49	2.34	20.91
9090-1-2 ～ 9090-1-3 9090-1	50.20	0.90	49.30	0.160	49.14	2.76 2.70	2.73	1.00	6号復旧	106.93		76.00	24.05	4.91	106.93
9089 ～ リブベント 9089	18.86	0.38	18.48	0.080	18.40	1.12 1.41	1.27	0.85	3号復旧	14.75		4.87	7.57	1.56	14.75
リブベント ～ 9090-1-1 9089	22.64	0.45	22.19	0.080	22.11	1.41 1.17	1.29	0.85	3号復旧	18.09		6.24	9.09	1.88	18.09
P50-1 ～ P50-2 P50	17.65	0.83	16.82	0.160	16.66	1.13 1.53	1.33	0.85	3号復旧	14.70		5.46	7.09	1.42	14.70
合計	286.05	7.66	278.39	1.28	277.11					349.99		186.16	126.65	25.77	349.99

海 老 名 市

土 工 数 量 計 算 書		φ 200VU 3号復旧（簡易）	As舗装	当初
詳 細 図		数 量 計 算		
本復旧幅 仮復旧幅+影響範囲 掘削幅: W AS 350 300 50 平均掘削深 H h1 再生砕石 (ハックホ) 砂埋戻し (ハックホ) φ 200 VU 216 100 管控除分 $0.216^2 \pi / 4 = 0.037 \text{ m}^2$		延 長 : L		
		平均掘削深 : H		
		① 掘削土量 : W × (H - 0.350) × L		
		② RC-40埋戻し (ハックホ+タンパ)		
		: W × { H - (0.350 + 0.616) } × L		
		③ RC-10埋戻し (ハックホ+タンパ)		
		(W × 0.516 - 0.037) × L		
		基礎延長 : L'		
		④ 砂基礎 : (W × 0.100) × L'		

VU φ200mm

管 渠 数 量 計 算 書

当初

路線 番号	人 孔 番 号	管 径 (mm)	人 孔 間 延 長 (m)	人 孔 に よ る 減 長 (m)	管 渠 延 長 (m)	管 数 量													備 考	
						ゴム輪受口片受け直管			マンホール用 可とう継手 (上流)	マンホール用 可とう継手 (下流)	副管用 マンホール継手	VU直管 控除長	曲管部材 布設延長 (軸中心)	曲管部材 砂基礎	曲管 φ 200			変換継手 Φ 200(個)		
						控除(m)	L=4.0m 延長(m)	本	個	個	L=1.0m 本	(m)	(m)	(m3)	5° 本	15° 本	30° 本	V U 受 口 リ		リ ブ 受 口 V
9086-1	9086-1	200	23.50	0.60	22.90		22.90	6	1											
	9086-2																			
9086-2	9086-2	200	29.00	0.60	28.40		28.40	8		1										
	9087-1-1																			
9087-1	9087-1-1	200	26.30	0.90	25.40		25.40	7	1	1										
	9087-1-2																			
9087-1	9087-1-2	200	18.90	0.60	18.30		18.30	5	1											
	9087-2																			
9087-2	9087-2	200	22.80	0.60	22.20		22.20	6		1										
	9088																			
9088	9088	200	27.60	0.90	26.70		26.70	7	1	1										
	9090-1-1																			
9090-1	9090-1-1	200	28.60	0.90	27.70		27.70	7	1	1										
	9090-1-2																			
9090-1	9090-1-2	200	50.20	0.90	49.30	2.09	47.21	12	1	1		2.093	2.093	2.093	1				1	1
	9090-1-3																			
9089	9089	200	18.86	0.38	18.48		18.48	5	1											
	リブベント																			
9089	リブベント	200	22.64	0.45	22.19	2.09	20.10	6		1		2.093	2.093	2.093	1				1	1
	9090-1-1																			
P50	P50-1	200	17.65	0.83	16.82		16.82	5	1	1										
	P50-2																			
合 計								74	8	8		4.186	4.186	4.186	2				2	2

海 老 名 市

山 留 工 矢 板 設 置 手 間 数 量 計 算 書

路 線 番 号	人孔番号 No ～ No	スパン 延 長 (m)	平 均 掘削深 (m)						備 考
				H=2. 0m以下	H=2. 5m以下	H=3. 0m以下	H=3. 5m以下	H=4. 0m以下	
				(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	
9086-1	9086-1 ～ 9086-2	23. 50	1. 32						※掘削深1. 5m以下の為、土留めなし
9086-2	9086-2 ～ 9087-1-1	29. 00	1. 55	29. 00					
9087-1	9087-1-1 ～ 9087-1-2	26. 30	2. 07		26. 30				
9087-1	9087-1-2 ～ 9087-2	18. 90	1. 55	18. 90					
9087-2	9087-2 ～ 9088	22. 80	1. 45						※掘削深1. 5m以下の為、土留めなし
9088	9088 ～ 9090-1-1	27. 60	1. 73	27. 60					
9090-1	9090-1-1 ～ 9090-1-2	28. 60	1. 46						※掘削深1. 5m以下の為、土留めなし
9090-1	9090-1-2 ～ 9090-1-3	50. 20	2. 73			50. 20			
9089	9089 ～ リブベント	18. 86	1. 27						※掘削深1. 5m以下の為、土留めなし
9089	リブベント ～ 9090-1-1	22. 64	1. 29						※掘削深1. 5m以下の為、土留めなし
P50	P50-1 ～ P50-2	17. 65	1. 33						※掘削深1. 5m以下の為、土留めなし
合計		286. 05		75. 50	26. 30	50. 20			

山留工矢板数量計算書

(φ 200 VU)

路 線 番 号	人孔番号	スパン 延 長	平 均 掘 削 深 矢板長	掘削深（賃料集計）					掘削深（支保工段数）		
				1. 8m以下 H=2. 0m	2. 3m以下 H=2. 5m	2. 8m以下 H=3. 0m	3. 3m以下 H=3. 5m	3. 8m以下 H=4. 0m	2. 0m以下 1段	3. 5m以下 2段	3. 8m以下 3段
	No ～ No	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)
9086-1	9086-1 ～ 9086-2	23. 50	1. 32								
9086-2	9086-2 ～ 9087-1-1	29. 00	1. 55	29. 00					29. 00		
9087-1	9087-1-1 ～ 9087-1-2	26. 30	2. 07		26. 30					26. 30	
9087-1	9087-1-2 ～ 9087-2	18. 90	1. 55	18. 90					18. 90		
9087-2	9087-2 ～ 9088	22. 80	1. 45								
9088	9088 ～ 9090-1-1	27. 60	1. 73	27. 60					27. 60		
9090-1	9090-1-1 ～ 9090-1-2	28. 60	1. 46								
9090-1	9090-1-2 ～ 9090-1-3	50. 20	2. 73			50. 20				50. 20	
9089	9089 ～ リブベント	18. 86	1. 27								
9089	リブベント ～ 9090-1-1	22. 64	1. 29								
P50	P50-1 ～ P50-2	17. 65	1. 33								
	～										
合計		286. 05		75. 50	26. 30	50. 20			75. 50	76. 50	

アルミ矢板損料計算書		※山留工矢板数量計算書参照	
矢板長	L = 2.00 m	矢板長	L = 2.50 m
総締切延長	L = 75.50 m	総締切延長	L = 26.30 m
1 回当たり締切延長	L = 6.00 m	1 回当たり締切延長	L = 6.00 m
現場搬入出を含めた供用日数		現場搬入出を含めた供用日数	
総締切延長×100m当たりの供用日数+現場搬入出日数		総締切延長×100m当たりの供用日数+現場搬入出日数	
75.50 m × 29 日 / 100m + 2 日 = 23.9 日		26.30 m × 29 日 / 100m + 2 日 = 9.6 日	
1 回当たりの使用総重量		1 回締切延長当たりの使用総重量	
0.0101 t / 枚 × 同一材料 1 回使用枚数		6.0 m ÷ 0.333 m / 枚 × 2 側 = 36 枚 0.0126 t / 枚 × 36 = 0.454 t	
0.0101 t / 枚 × 6.00 m / 0.333 m / 枚 × 2 側			
= 0.363 t			
1 現場における転用回数		1 現場における転用回数	
総締切延長 ÷ 1 回当たりの締切延長		総締切延長 ÷ 1 回当たりの締切延長	
75.50 m ÷ 6.00 m = 12.6 回		26.30 m ÷ 6.00 m = 4.4 回	
賃料日数		賃料日数	
6.00 m ÷ 0.333 m × 2 枚 × 23.9 日 = 862 枚・日		(両側) 6.00 m ÷ 0.333 m × 2 枚 × 9.6 日 = 346 枚・日	

アルミ矢板損料計算書

矢板長	L = 3.00 m	矢板長	L = 3.50 m
総締切延長	L = 50.20 m	総締切延長	L = m
1 回当たり締切延長	L = 6.00 m	1 回当たり締切延長	L = 6.00 m
現場搬入出を含めた供用日数		現場搬入出を含めた供用日数	
総締切延長×100m当たりの供用日数+現場搬入出日数		総締切延長×100m当たりの供用日数+現場搬入出日数	
50.20 m × 29 日 / 100m + 2 日 = 16.6 日		m × 29 日 / 100m + 2 日 = 日	
1 現場当たりの使用総重量		1 現場当たりの使用総重量	
0.0151 t / m × 同一材料 1 回使用総延長		0.0177 t / m × 同一材料 1 回使用総延長	
0.0151 t / 枚 × 6.00 m / 0.333 m / 枚 × 2 側		0.0177 t / 枚 × 6.00 m / 0.333 m / 枚 × 2 側	
= 0.543 t		= 0.637 t	
1 現場における転用回数		1 現場における転用回数	
総締切延長 ÷ 1 回当たりの締切延長		総締切延長 ÷ 1 回当たりの締切延長	
50.20 m ÷ 6.00 m = 8.4 回		m ÷ 6.00 m = 回	
賃料日数		賃料日数	
6.00 m ÷ 0.333 m × 2 枚 × 16.6 日 = 599 枚・日		6.00 m ÷ 0.333 m × 2 枚 × 日 = 枚・日	

軽量金属支保材損料計算書

		1 段梁の換算値		
1 段支保延長 L = 75.50 m	1 回当り締切延長 L = 6.00 m	1 回締切延長 × 1 6.00 m × 1 = 6.00 m		最大支保使用段数及び延長
2 段支保延長 L = 76.50 m	1 回当り締切延長 L = 6.00 m	1 回締切延長 × 2 6.00 m × 2 = 12.00 m		N = 2 段
3 段支保延長 L = m	1 回当り締切延長 L = m	1 回締切延長 × 3 m × 3 = m		L = 12.00 m
1 現場当たりの最大使用本数の計算（基本料）				
アルミ腹起し (t=110mm, L=4.00m)	最大支保延長 12.00 m	÷ 4.00 × 2 × 2 段	最大支保段数	= 12.0 本
水圧サポート (W=0.80～1.40m)	最大支保延長 12.00 m	÷ 4.00 × 2 × 2 段	最大支保段数	= 12.0 本
水圧手動ポンプ (タンク容量15 ｬ)				= 1.0 台
※ 基本料については、各支保段数のうち、1 現場での 1 回締切り最大のものを計上する。				

仮設材運搬重量集計表

種 別	矢 板 長	建込状況	計 算 式	単 位	数 量	備 考
アルミ矢板 (搬入搬出時)	L = 2.00 m	100 %	0.01010 t/枚 × 6 / 0.333 × 2 側	t	0.363	
	L = 2.50 m	100 %	0.01260 t/枚 × 6 / 0.333 × 2 側	t	0.454	
	L = 3.00 m	100 %	0.01510 t/枚 × 6 / 0.333 × 2 側	t	0.543	
	L = 3.50 m	%		t		
	L = 4.00 m	%		t		
				計	1.360	
				合計	1.360	
運搬使用車両 トラック 2 t 1 台						

海 老 名 市

軽量金属支保材損料計算式

供用日数： 1段 75.50 m × 29 / 100 + 2日 = 24.0 供用日数合計： 51.0 日
 2段 76.50 m × 29 / 100 + 4日 = 27.0
 3段 m × 29 / 100 + 2日 =

1. アルミ腹起こし材質料 (円) (賃料 * 供用日数 + 整備料) × 1回1段あたり使用本数 (本) × 使用段数

設置段数：
 賃貸価格： (円)
 整備料 (円)
 使用本数： 1回あたり使用本数 (本)

1	段	2	段		段
	円		円		円
	円		円		円
3	本	3	本		本
24.0	日	27.0	日		日
	円		円		円

合計： - 円

2. 水圧パイプ材賃料 (円) (賃料 * 供用日数 + 整備料) × 1回1段あたり使用本数 (本) × 使用段数

設置段数：
 賃貸価格： (円)
 整備料 (円)
 使用本数： 1回あたり使用本数 (本)

1	段	2	段		段
	円		円		円
	円		円		円
3	本	3	本		本
24.0	日	27.0	日		日
	円		円		円

合計： - 円

3. 水圧手動ポンプ賃料 (円) (賃料 * 供用日数) + 整備料

供用合計日数： 51.0 (日)
 賃貸価格： (円)
 整備料 (円)

	円
	円
	円

合計： - 円

1 号組立マンホール設置工					当初	
筒 所 数			8 箇所	直壁ブロック	H= 1500 mm	個
ブロック据付	～ 3 m		6 箇所	躯体ブロック	H= 1800 mm	個
	3 ～ 4 m		箇所		H= 600 mm	個
	4 ～ 5 m		箇所		H= 900 mm	4 個
人 孔 鉄 蓋	海老名市型 標準鉄蓋	T-14	2 組		H= 1200 mm	2 個
		T-25	2 組		H= 1500 mm	個
	海老名市型 転落防止梯子付	T-14	1 組		H= 1800 mm	個
		T-25	1 組			
調整リング	調整無収縮 モルタル	5kg/cm	135 k g ⇒ 6 袋	底 版	H= 130 mm	6 個
	H= 50 mm		個			
	H= 100 mm		1 個	流入管削孔	φ 150 VU	2 箇所
斜壁ブロック	H= 150 mm		4 個		φ 200 VU (2号人孔)	箇所
	H= 300 mm		個		φ 200 VU (1号人孔)	8 箇所
	H= 450 mm		5 個	人孔底部工	φ 200 VP	箇所
直壁ブロック	H= 600 mm		1 個		標 準 流出 φ 200 モルタル上塗り 1 箇所当り コンクリート(18-8-25 (20) BB) 基礎碎石(RC-40 t=20cm)	6 箇所 0.739 m ² 0.160 m ³ 0.950 m ²
	H= 300 mm		個		標 準 流出 φ 200 モルタル上塗り 1 箇所当り コンクリート(18-8-25 (20) BB) 基礎碎石(RC-40 t=20cm)	2 箇所 0.739 m ² 0.160 m ³ -
	H= 600 mm		個		人孔底部工 既存人孔	
	H= 900 mm		2 個	可とう継手	φ 200 VU (1号人孔)	14 箇所
	H= 1200 mm		個			

1号組立マンホール材料表

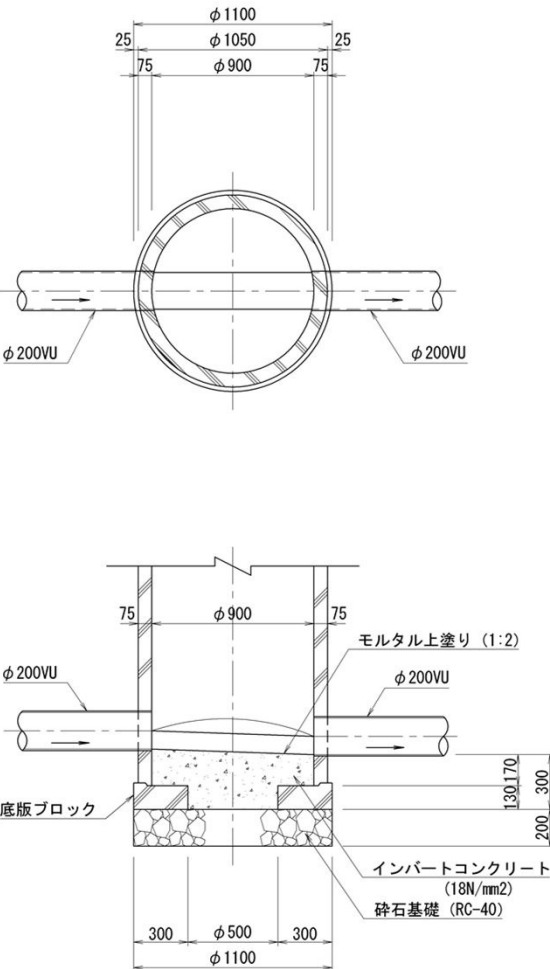
当初

路線 番号	マンホール 番号	マンホール 深さ m	底版 個	躯体ブロック					直壁ブロック						斜壁ブロック			調整リング			調整 高 mm	人孔蓋		削孔			底部工 箇所	継手 副管	
				60 個	90 個	120 個	150 個	180 個	30 個	60 個	90 個	120 個	150 個	180 個	30 個	45 個	60 個	50 個	100 個	150 個		T14 組	T25 組	150 箇所	200 箇所	300 箇所		個	H
9086-1	9086-1	1.380	1		1											1					90	1					1	1	
9087-1	9087-1-1	2.320	1		1						1					1			1		30	1		1	1		1	2	0.89
9087-1	9087-1-2	1.620	1		1												1			1	30	1			1		1	2	
9088	9088	1.810	1			1										1				1	70		1		1		1	2	
9090-1	9090-1-1	1.460	1		1											1				1	20		1		2		1	3	
9090-1	9090-1-2	2.670	1			1					1					1				1	30		1	1	1		1	2	1.43
9090-1	9090-1-3																								1		1	1	
P50	P50-2																								1		1	1	
計			6		4	2					2					5	1		1	4	270	3	3	2	8		8	14	2.32

海 老 名 市

1号組立マンホール底部工数量計算書(本管径φ200)

(1箇所当り)

略 図	種 目	形状寸法	計 算 式	数 量
	砕 石 基 礎 工	RC-40 t=20cm	$\pi/4 \times 1.100^2 = 0.950$	0.950 m ² /箇所
	インバートコンクリート工	18N/mm ²	$\begin{aligned} &\pi/4 \times 0.900^2 \times (0.170 + 0.200/2 + 0.008/2) \\ &- \pi/4 \times 0.200^2 \times 0.900 \times 1/2 \\ &+ \pi/4 \times ^2 \times \end{aligned} = 0.160$	0.160 m ³ /箇所
	モルタル上塗り工	配合 1:2 厚さ 2cm	$\begin{aligned} &\pi/4 \times 0.900^2 + \pi \times 0.200 \times 1/2 \times 0.900 \\ &- 0.200 \times 0.900 = 0.739 \end{aligned}$	0.739 m ² /箇所

0 号組立マンホール設置工				当初	
筒 所 数			2 箇所	直壁ブロック	H= 1500 mm 個
ブロック据付	～ 2 m		箇所	躯体ブロック	H= 1800 mm 個
	2 ～ 3 m		箇所		H= 600 mm 2 個
	3 ～ 5 m		箇所		H= 900 mm 個
人 孔 鉄 蓋	海老名市型 標準鉄蓋	T-14	2 組		H= 1200 mm 個
		T-25	組		H= 1500 mm 個
	海老名市型 転落防止梯子付	T-14	組		H= 1800 mm 個
		T-25	組		
調整リング	調整無収縮 モルタル	5kg/cm	55 k g ⇒ 3 袋	底 版	H= 130 mm 2 個
	H= 50 mm		個	流入管削孔	φ 150 VU 4 箇所
	H= 100 mm		個		φ 200 VU (0号人孔) 箇所
	H= 150 mm		個		φ 200 VP 箇所
斜壁ブロック	H= 300 mm		個	人孔底部工	標 準 流出 φ 200 モルタル上塗り 1 箇所当り コンクリート(18-8-25 (20) BB) 基礎碎石(RC-40 t=20cm) 2 箇所 0.527 m ² 0.109 m ³ 0.709 m ²
	H= 450 mm		2 個		標 準 流出 φ 300 モルタル上塗り 1 箇所当り コンクリート(18-8-25 (20) BB) 基礎碎石(RC-40 t=20cm) 箇所 m ² m ³ m ²
	H= 600 mm		個		
直壁ブロック	H= 300 mm		個		
	H= 600 mm		個	可とう継手	φ 200 VU (0号人孔) 2 箇所
	H= 900 mm		個		
	H= 1200 mm		個		

0号組立マンホール材料表

当初

路 線 番 号	マンホール 番 号	マンホール 深さ m	底 版 個	躯体ブロック					直壁ブロック					斜壁ブロック			調整リング			調整 高 mm	人孔蓋		削 孔			底部工 箇所	継手 副管		
				60 個	90 個	120 個	150 個	180 個	30 個	60 個	90 個	120 個	150 個	180 個	30 個	45 個	60 個	50 個	100 個		150 個	T14 組	T25 組	150 箇所	200 箇所		300 箇所	個	H
9089	9089	1.070	1	1												1					80	1		1			1	1	
P50	P50-1	1.020	1	1												1					30	1		3			1	1	
計			2	2												2					110	2		4			2	2	

海 老 名 市

0号組立マンホール底部工数量計算書(本管径φ200)

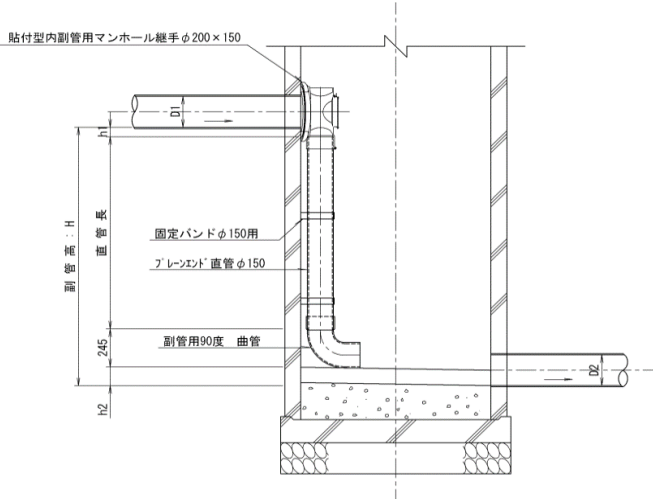
(1箇所当り)

略 図	種 目	形状寸法	計 算 式	数 量
Top view dimensions: 25, 75, 950, 900, 750, 75, 25. Pipe diameter: φ200VU. Bottom view dimensions: 75, 75, 750, 130, 170, 200, 300, 300, 300, 950. Labels: インバートコンクリート, 底版ブロック, 砕石基礎, モルタル上塗り.	砕 石 基 礎 工	RC-40 t=20cm	$\pi/4 \times 0.950^2 = 0.709$	0.709 m ² /箇所
	インバートコンクリート工	18N/mm ²	$\begin{aligned} &\pi/4 \times 0.750^2 \times (0.170 + 0.200/2 + 0.008/2) \\ &- \pi/4 \times 0.200^2 \times 0.750 \times 1/2 \\ &+ \pi/4 \times ^2 \times \end{aligned} = 0.109$	0.109 m ³ /箇所
	モルタル上塗り工	配合 1:2 厚さ 2cm	$\begin{aligned} &\pi/4 \times 0.750^2 + \pi \times 0.200 \times 1/2 \times 0.750 \\ &- 0.200 \times 0.750 \end{aligned} = 0.527$	0.527 m ² /箇所

副管取付工数量計算書(内副管)

600mm以下は副管無し

(1箇所当り)

副管 タイプ	取付管		副管		平均 副管高	箇所数	種 目	形状寸法	計 算 式	数 量										
	管 種	管 径	管 種	管 径																
		(mm)		(mm)	(m)	(箇所)														
標 準	VU	200	VU	150	1.160	2	平均副管高		$(0.890 + 1.430) / 2 \text{ 箇所} = 1.160$	1.160 m/箇所										
<table><tr><th>落 差 (m)</th><th>固定バンド (組)</th></tr><tr><td>0.6~1.0</td><td>1</td></tr><tr><td>1.0~2.3</td><td>2</td></tr><tr><td>2.3~3.8</td><td>3</td></tr><tr><td>3.8~5.3</td><td>4</td></tr></table>							落 差 (m)	固定バンド (組)	0.6~1.0	1	1.0~2.3	2	2.3~3.8	3	3.8~5.3	4	内 副 管 用 可 と う 継 手	φ200-φ150	(省スペース型)	1 個/箇所
							落 差 (m)	固定バンド (組)												
							0.6~1.0	1												
							1.0~2.3	2												
							2.3~3.8	3												
3.8~5.3	4																			
ブレンエント直管	φ200	$H - (h1 + h2/2 + 0.245) = 0.585$	0.585 m/箇所 0.2 本																	
固 定 バ ン ド	φ150用	ケミカルアンカー取付	2 個/箇所																	
90 度 曲 管	φ200用		1 個/箇所																	

塩ビ製小型マンホール計算書

人 孔 番 号	人 孔 深 H (m)	市場単価適用		市場単価適用外	立上り部控除高		立上り 部高さ L =H-h1-h2 (m)	インバート種類別個数										人孔蓋部材料						異 径 継 手 100-300 (個)	支 管
		2.0m以下	2.0m～3.5m	3.5m以下	インバート 部	地盤面 ～天端 h1 (m)		起点	マルチ		中間点		屈曲点						防護蓋+台座		内蓋	マルチ インバート 用支管			90度 300-200 (個)
									インバート	(個)	ストレート	落差付	90°	75°	60°	45°	30°	15°	(t-25)	(t-14)		300-200	300-150		
9086-2	1.440	1		0.420	0.150	0.870					1							1		1					
9087-2	1.340	1		0.420	0.150	0.770					1							1		1					
合 計		2					1.64					2						2		2					

汚水柵設置及び取付管工数量集計表														
取付管	本管種V U	箇所数	16	箇所	塩ビ管	ゴム輪受口片受管 φ 1 5 0 * 4 0 0 0	71. 7	m	÷	4	=	17. 9	本	
		平均長	3. 1	m		プレーンエンド直管 φ 2 0 0 * 4 0 0 0	7. 0	m	÷	4	=	1. 8	本	
	本管種H P	箇所数	7	箇所	掘削	機械掘削 ハックホ	0. 10	19. 10					m³	
		平均長	3. 1	m		埋戻	再生砂 (ハックホ)	0. 10	15. 61					m³
	さや管工 (φ 200)		11	箇所	再生碎石 (RC-40)		0. 10	2. 33					m³	
					発 生 土									
汚水柵	塩 ビ 柵		23	箇所										
	塩ビ柵 (ドロップ)		1	箇所	残 土 量		0. 10	19. 10					m³	
					舗 装 版 破 碎		0. 10	25.44					m²	
硬質塩化ビニール管	可とう支管 塩ビ管 φ 150*90		16	個	路 盤 掘 削		0. 10	10. 14					m³	
	可とう継手 φ 150		7	個	捨 場		土砂	0. 10	19. 10					m³
			個	AS			0. 10	1. 27					m³	
			個	路盤			0. 10	10. 14					m³	
				個	仮 復 旧 (3 号復旧)		15. 87					m²		
				個	仮 復 旧 (6 号復旧)		9. 48					m²		
					舗 装 切 断		71. 61					m		
													m²	
													m²	
													m²	
													m²	
													m²	

汚 水 柵 及 び 取 付 管 工																						
路 線 名	家 名	掘 削	埋 戻				残 土		取壊し		カッター	取 付 管 長	舗 装									
		機械	RC10	RC40		発生土	土 砂	As 塊	As 盤	路 盤	t= 20 cm 以下		アスコン				路 盤 工					
													仮復旧 t=4cm	仮復旧 t= 5 cm			RM-40			RC-40		
		m ³	m ³	m ³	m ³	m ³	m ³	m ³	m ²	m ³	m	m	m ²	m ²	m ²	m ²	t= 10 cm	t= 30 cm		t= 20 cm	t= 25 cm	
No. 9086-1～ 9086-2 (左)	柵18	0.67	0.63				0.67	0.04	0.79	0.25	2.31	2.70	0.79				0.79			0.79		
No. 9086-1～ 9086-2 (左)	柵19	0.67	0.63				0.67	0.04	0.79	0.25	2.31	2.70	0.79				0.79			0.79		
No. P9086-1～ P9086-2 (右)	柵20	0.58	0.54				0.58	0.05	0.93	0.29	2.73	1.80	0.93				0.93			0.93		
No. 9086-2～ 9087-1-1 (左)	柵21	0.98	0.51	0.43			0.98	0.03	0.53	0.17	1.40	2.20	0.53				0.53			0.53		
No. 9087-1-2 ～9087-2 (右)	柵26	1.04	0.61	0.38			1.04	0.06	1.15	0.36	3.12	3.00	1.15				1.15			1.15		
No. 9087-1-1 ～9087-1- 2 (左)	柵22	0.74	0.50	0.20			0.74	0.02	0.49	0.15	1.36	1.60	0.49				0.49			0.49		
No. 9087-1-1 ～9087-1- 2 (左)	柵24	0.53	0.49				0.53	0.02	0.46	0.14	1.36	2.90	0.46				0.46			0.46		
No. 9087-1-1 ～9087-1- 2 (左)	柵25	0.53	0.49				0.53	0.02	0.46	0.14	1.36	2.90	0.46				0.46			0.46		
No. 9087-1-2 ～9087-2 (左)	柵27	0.64	0.51	0.10			0.64	0.02	0.49	0.16	1.40	2.40	0.49				0.49			0.49		
No. 9090-1-2 ～9090-1- 3 (左)	柵28	0.72	0.57	0.11			0.72	0.03	0.51	0.16	1.45	2.50	0.51				0.51			0.51		
No. 9090-1-2 ～9090-1- 3 (左)	柵34	1.09	1.00				1.09	0.15	2.96	1.63	8.33	5.20		2.96				2.96			2.96	
No. 9090-1-2 ～9090-1- 3 (右)	柵35	0.18	0.16				0.18		0.03	0.02	0.08	1.00		0.03				0.03			0.03	
小計		8.37	6.64	1.22			8.37	0.48	9.59	3.72	27.21	30.90	6.60	2.99			6.60	2.99		6.60	2.99	

汚 水 樹 及 び 取 付 管 工																						
路 線 名	家 名	掘 削	埋 戻				残 土		取壊し		カッター	取 付 管 長	舗 装									
		機械	RC10	RC40		発生土	土 砂	As 塊	As 盤	路 盤	t= 20 cm 以下		アスコン				路 盤 工					
													仮復旧 t=4cm	仮復旧 t= 5 cm			RM-40			t= 10 cm	t= 30 cm	
No. 9090-1-2 ～9090-1-3 (左)	樹36	0.31	0.28				0.31	0.00	0.03	0.02	0.08	2.80		0.03				0.03			0.03	
No. 9090-1-2 ～9090-1-3 (右)	樹33	1.40	1.30				1.40	0.16	3.10	1.71	8.50	6.40		3.10				3.10			3.10	
No. 9090-1-2 ～9090-1-3 (右)	樹37	2.63	1.41	1.11			2.63	0.17	3.44	1.89	8.50	6.00		3.36				3.36			3.36	
No. 9089～リ ブメント (左)	樹29	1.04	0.98				1.04	0.08	1.59	0.50	4.69	3.20	1.59				1.59			1.59		
No. 9089～リ ブメント (右)	樹30	0.64	0.60				0.64	0.04	0.77	0.23	2.25	2.60	0.77				0.77			0.77		
No. リブメン ト～9090- 1-1 (右)	樹31	1.29	1.21				1.29	0.12	2.43	0.73	7.15	4.60	2.43				2.43			2.43		
No. P50-1～ P50-2 (右)	樹43	0.48	0.45				0.48	0.02	0.47	0.14	1.39	1.40	0.47				0.47			0.47		
No. P50-1～ P50-2 (左)	樹44	0.99	0.92				0.99	0.08	1.54	0.46	4.53	3.00	1.54				1.54			1.54		
No. P50-1～ P50-2 (左)	樹45	0.99	0.92				0.99	0.08	1.54	0.46	4.53	3.00	1.54				1.54			1.54		
No. P50-1～ P50-2 (右)	樹46	0.48	0.45				0.48	0.02	0.47	0.14	1.39	2.10	0.47				0.47			0.47		
No. P50-1～ P50-2 (右)	樹47	0.48	0.45				0.48	0.02	0.47	0.14	1.39	2.10	0.47				0.47			0.47		
小計		10.73	8.97	1.11			10.73	0.79	15.85	6.42	44.40	37.20	9.28	6.49			9.28	6.49		9.28	6.49	
合計		19.10	15.61	2.33			19.10	1.27	25.44	10.14	71.61	68.10	15.87	9.48			15.87	9.48		15.87	9.48	

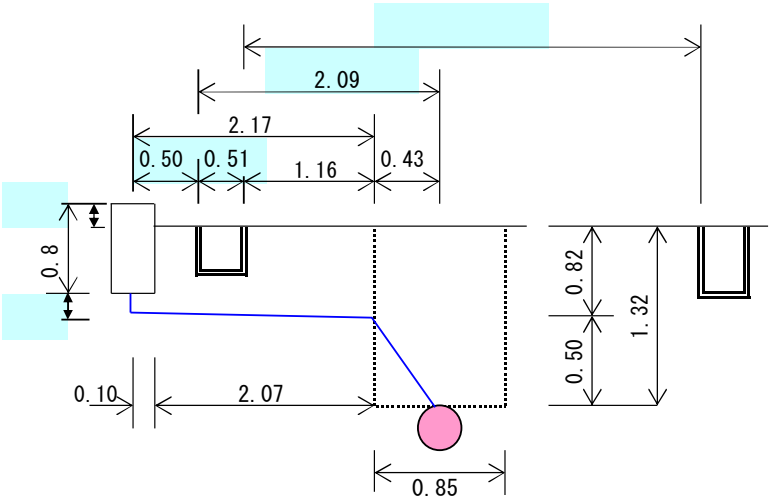
汚水桧及び取付管材料計算書

路線 番号	家 名	形 状 及 び 深 さ																				可とう支管		可とう 継手		さや管 Φ 200	片受け直管		立上り直管		備考
		塩 び 桧										ドロップ										φ 150		φ 150			φ 150	φ 200	φ 150	φ 200	
		0.80	0.90	1.00	1.10	1.20	1.30	1.40	1.50	1.60	1.70	1.80	0.20	0.30	0.40	0.50	0.60	0.70	0.80	0.90	1.00	2.10	ヒューム管	塩ビ管	HP/人孔						
No. 9086-1～9086-2 (左)	桧18	1																					1			1	2.7			0.6	
No. 9086-1～9086-2 (左)	桧19	1																					1			1	2.7			0.6	
No. P9086-1～P9086-2 (右)	桧20	1																						1			1.8			0.6	人孔付
No. 9086-2～9087-1-1 (左)	桧21					1														1			1			1	2.2			1	
No. 9087-1-2～9087-2 (右)	桧26			1																				1			2.8			0.8	人孔付
No. 9087-1-1～9087-1-2 (左)	桧22			1																			1			1	3.2			0.8	
No. 9087-1-1～9087-1-2 (左)	桧24			1																			1			1	4.1			0.8	
No. 9087-1-1～9087-1-2 (左)	桧25			1																			1				4.1			0.8	
No. 9087-1-2～9087-2 (左)	桧27			1																				1		1	3.6			0.8	人孔付
No. 9087-2～9088 (左)	桧28			1																			1			1	2.4			0.8	
No. 9090-1-1～9090-1-2 (左)	桧34			1																			1				2.4			0.8	
No. 9090-1-2～9090-1-3 (左)	桧35			1																			1			1	2.4			0.8	
小計		3		8		1													1				9	3		8	34.4			9.2	
		12										1										9				8					
		13																				9		3		8	34.4			9.2	

汚水枥及び取付管材料計算書

路線 番号	家 名	形 状 及 び 深 さ																				可とう 支管		可とう 継手		さや管	片受け直管		立上り直管		備考	
		塩 ビ 樹										ドロップ										φ 150		φ 150		Φ 200	φ 150	φ 200	φ 150	φ 200		
		0.80	0.90	1.00	1.10	1.20	1.30	1.40	1.50	1.60	1.70	1.80	0.20	0.30	0.40	0.50	0.60	0.70	0.80	0.90	1.00	2.10	ヒューム管	塩ビ管	HP/人孔							塩ビ管
No. 9090-1-2～9090-1-3 (左)	栴36			1																			1			1	2.8			0.8		
No. 9090-1-2～9090-1-3 (右)	栴33			1																			1				6.4			0.8		
No. 9090-1-2～9090-1-3 (右)	栴37							1															1				6.1			1.2		
No. 9089～リーブント (左)	栴29	1																						1		1	3.2			0.6	人孔付	
No. 9089～リーブント (右)	栴30	1																					1			1	2.6			0.8		
No. リーブント～9090-1-1 (右)	栴31	1																					1				4.6			0.8		
No. P50-1～P50-2 (右)	栴43	1																						1			1.4			0.8	人孔付	
No. P50-1～P50-2 (左)	栴44	1																						1			3.0			0.8	人孔付	
No. P50-1～P50-2 (左)	栴45	1																						1			3.0			0.8	人孔付	
No. P50-1～P50-2 (右)	栴46	1																					1				2.1			0.8		
No. P50-1～P50-2 (右)	栴47	1																					1				2.1			0.8		
小計		8		2				1																7	4		3	37.3			9.0	
		11																				7										
		11																				7		4		3	37.3			9.0		
合計		11		10		1		1											1				16	7		11	71.7			18.2		
		23										1										16										
		24																				16		7		11	71.7			18.2		

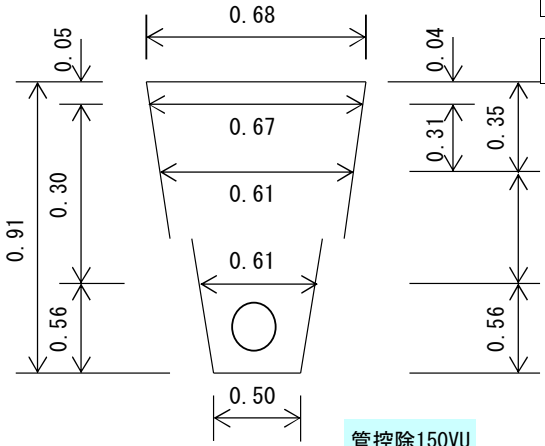
路線名	No. 9086-1~9086-2 (左)	3号	塩ビ桧	深さ	0.80	m	申請者	桧18
-----	-----------------------	----	-----	----	------	---	-----	-----



取付管長
L = 2.7 m

VU	200
HP	

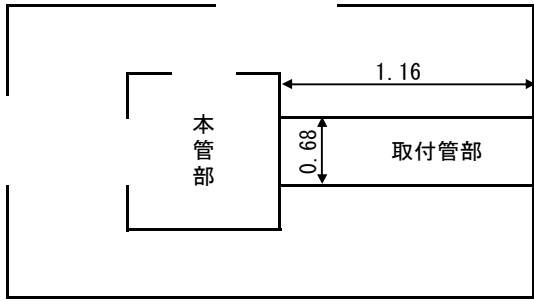
As版厚	0.05
上層路盤厚	0.10
下層路盤厚	0.20



管控除150VU
0.02

機械掘削 (本管部)		
BH0. 1m3 (取付部)	$(0.61 + 0.50) \div 2 * 0.56 * 2.17 = 0.67$	0.67 m ³
再生砂 (本管部)		
埋戻し (取付部)	$((0.61 + 0.50) \div 2 * 0.56 - 0.02) * 2.17 = 0.63$	0.63 m ³
再生碎石埋戻 (本管部)		
(RC-40) (取付部)		
残土処分		0.67 m ³
舗装版破碎・積込み	$0.68 * 1.16$	0.79 m ²
路盤掘削 仮復旧部	$0.79 * 0.01 = 0.01$	
BH0. 1m3 本・取付管	$0.79 * 0.30 = 0.24$	0.25 m ³
As塊処分	$0.79 * 0.05 = 0.04$	0.04 m ³
舗装版切断	$1.16 * 2 = 2.31$	2.31 m
先行復旧面積 (本管部)		
(取付部)	$0.68 * 1.16 = 0.79$	0.79 m ²
表層面積	*	

本復旧幅 W= m



路線名	No. P9086-1~P9086-2 (右)	3	号	塩ビ桧	深さ	0.80	m	申請者	桧20
-----	-------------------------	---	---	-----	----	------	---	-----	-----

人孔付

取付管長
L = 1.8 m

管控除150VU
0.02

VU	200
HP	

A s 版厚	0.05
上層路盤厚	0.10
下層路盤厚	0.20
仮舗装厚	0.04

機械掘削 (本管部)		
BH0.1m3 (取付部)	$(0.61 + 0.50) \div 2 * 0.56 * 1.87$	= 0.58
再生砂 (本管部)		
埋戻し (取付部)	$((0.61 + 0.50) \div 2 * 0.56 - 0.02) * 1.87$	= 0.54
再生砕石埋戻 (本管部)		
(RC-40) (取付部)		
残土処分		0.58 m
舗装版破碎・積込み	$0.68 * 1.37$	0.93 m
路盤掘削 仮復旧部	$0.93 * 0.01$	= 0.01
BH0.1m3 本・取付管	$0.93 * 0.30$	= 0.28
A s 塊処分	$0.93 * 0.05$	0.05 m
舗装版切断	$1.37 * 2$	2.73 m
先行復旧面積 (本管部)		
(取付部)	$0.68 * 1.37$	= 0.93
表層面積	*	

本復旧幅 W= m

路線名	No. 9087-1-2~9087-2 (右)	3号	塩ビ樹	深さ	1.10 m	申請者	樹26
-----	-------------------------	----	-----	----	--------	-----	-----

取付管長
 $L = 3.0 \text{ m}$

VU	200
HP	

A s 版厚	0.05
上層路盤厚	0.10
下層路盤厚	0.20

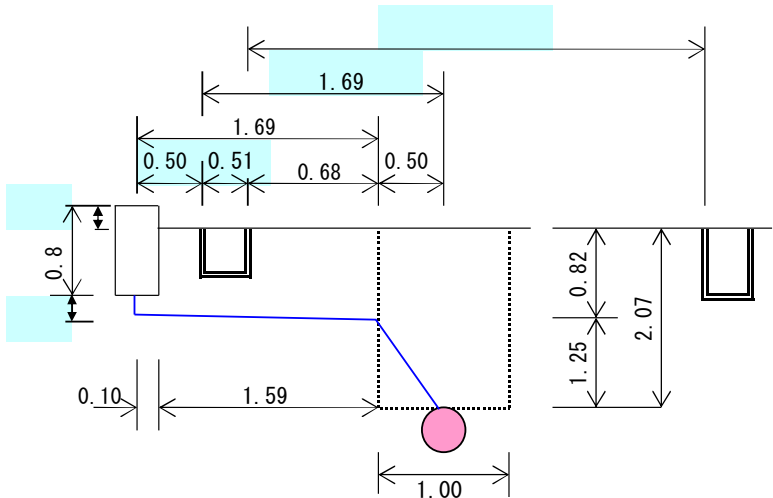
仮舗装厚	0.04
------	------

管控除150VU
0.02

機械掘削 (本管部)		
BH0.1m3 (取付部)	$(0.67 + 0.50) / 2 * 0.86 * 2.06 = 1.04$	1.04 m
再生砂 (本管部)		
埋戻し (取付部)	$((0.61 + 0.50) / 2 * 0.57 - 0.02) * 2.06 = 0.61$	0.61 m
再生碎石埋戻 (本管部)		
(RC-40) (取付部)	$(0.67 + 0.61) / 2 * 0.29 * 2.06 = 0.38$	0.38 m
残土処分		1.04 m
舗装版破碎・積込み	$0.74 * 1.56$	1.15 m
路盤掘削 仮復旧部	$1.15 * 0.01 = 0.01$	
BH0.1m3 本・取付管	$1.15 * 0.30 = 0.35$	0.36 m
A s 塊処分	$1.15 * 0.05 = 0.06$	0.06 m
舗装版切断	$1.56 * 2 = 3.12$	3.12 m
先行復旧面積 (本管部)		
(取付部)	$0.74 * 1.56 = 1.15$	1.15 m
表層面積	*	

本復旧幅 W= m

路線名	No. 9087-1-1~9087-1-2 (左)	3号	塩ビ桧	深さ 0.80 m	申請者	桧24
-----	---------------------------	----	-----	-----------	-----	-----

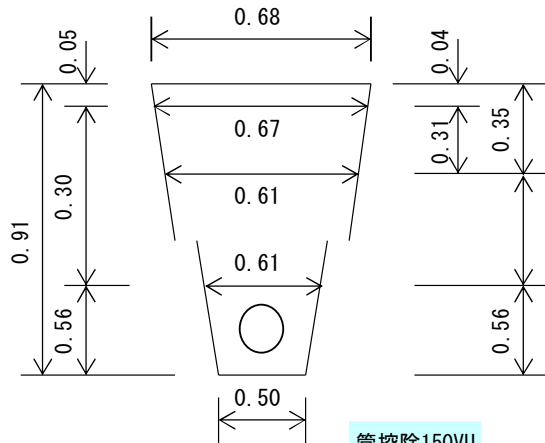


取付管長

L = 2.9 m

VU	200
HP	

As 版厚	0.05
上層路盤厚	0.10
下層路盤厚	0.20



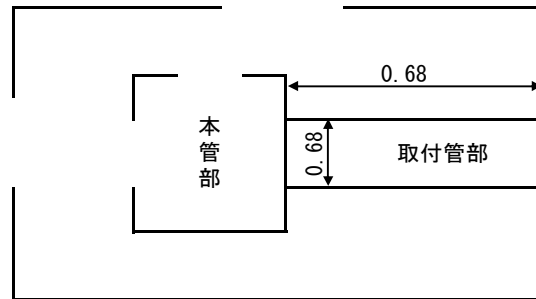
管控除150VU

0.02

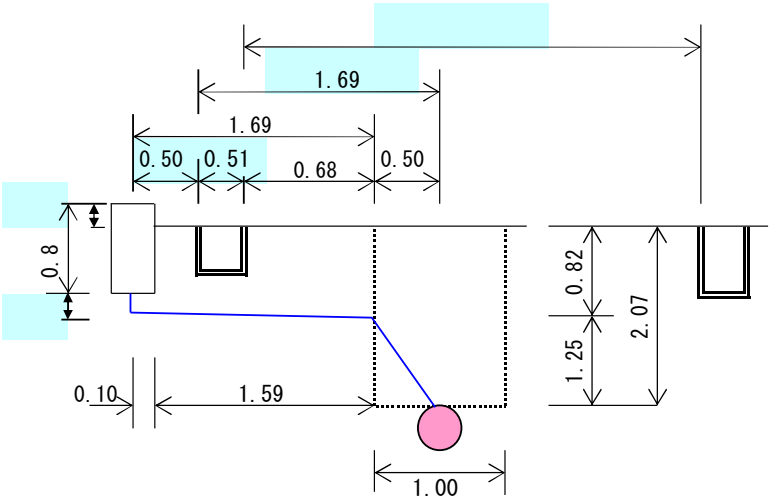
仮舗装厚	0.04
------	------

機械掘削 (本管部)		
BH0. 1m3 (取付部)	$(0.61 + 0.50) \div 2 * 0.56 * 1.69 = 0.53$	0.53 m ³
再生砂 (本管部)		
埋戻し (取付部)	$((0.61 + 0.50) \div 2 * 0.56 - 0.02) * 1.69 = 0.49$	0.49 m ³
再生碎石埋戻 (本管部)		
(RC-40) (取付部)		
残土処分		0.53 m ³
舗装版破碎・積み込み	$0.68 * 0.68$	0.46 m ²
路盤掘削 仮復旧部	$0.46 * 0.01 =$	
BH0. 1m3 本・取付管	$0.46 * 0.30 = 0.14$	0.14 m ³
As塊処分	$0.46 * 0.05$	0.02 m ³
舗装版切断	$0.68 * 2$	1.36 m
先行復旧面積 (本管部)		
(取付部)	$0.68 * 0.68 = 0.46$	0.46 m ²
表層面積	*	

本復旧幅 W= m



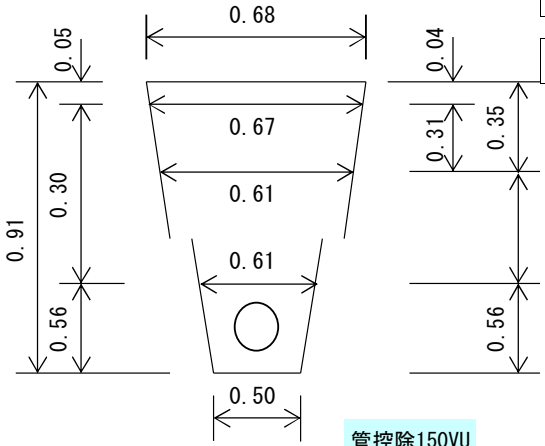
路線名	No. 9087-1-1~9087-1-2 (左)	3号	塩ビ桧	深さ 0.80 m	申請者	桧25
-----	---------------------------	----	-----	-----------	-----	-----



取付管長
L = 2.9 m

VU	200
HP	

As版厚	0.05
上層路盤厚	0.10
下層路盤厚	0.20

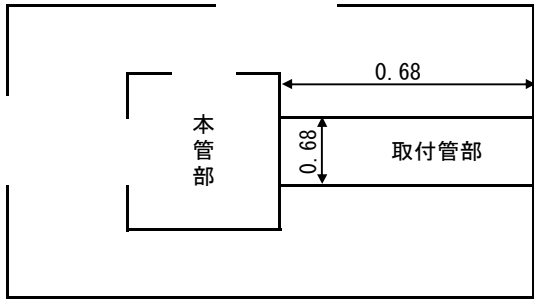


管控除150VU
0.02

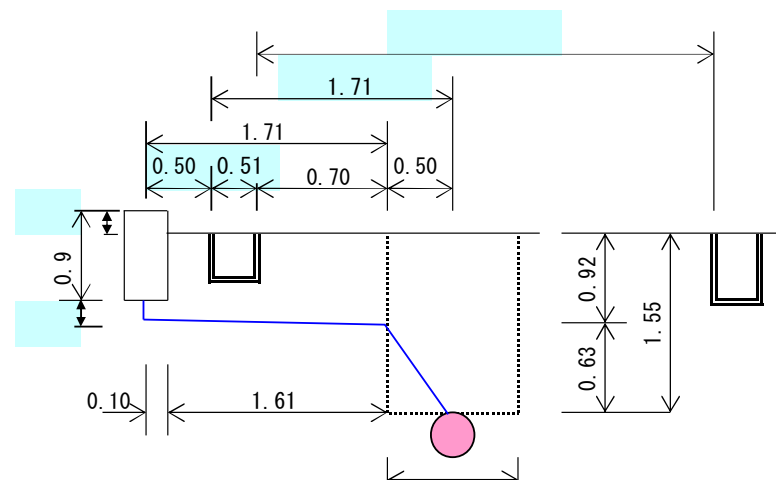
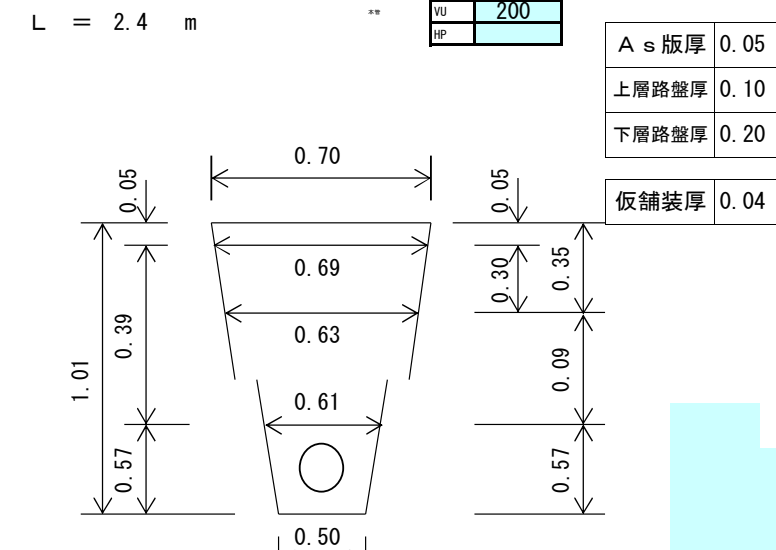
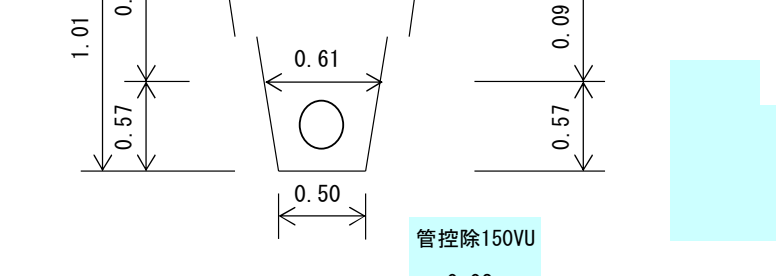
仮舗装厚	0.04
------	------

機械掘削 (本管部)		
BH0. 1m3 (取付部)	$(0.61 + 0.50) \div 2 * 0.56 * 1.69 = 0.53$	0.53 m ³
再生砂 (本管部)		
埋戻し (取付部)	$((0.61 + 0.50) \div 2 * 0.56 - 0.02) * 1.69 = 0.49$	0.49 m ³
再生碎石埋戻 (本管部)		
(RC-40) (取付部)		
残土処分		0.53 m ³
舗装版破碎・積み込み	$0.68 * 0.68$	0.46 m ²
路盤掘削 仮復旧部	$0.46 * 0.01 =$	
BH0. 1m3 本・取付管	$0.46 * 0.30 = 0.14$	0.14 m ³
As塊処分	$0.46 * 0.05$	0.02 m ³
舗装版切断	$0.68 * 2$	1.36 m
先行復旧面積 (本管部)		
(取付部)	$0.68 * 0.68 = 0.46$	0.46 m ²
表層面積	*	

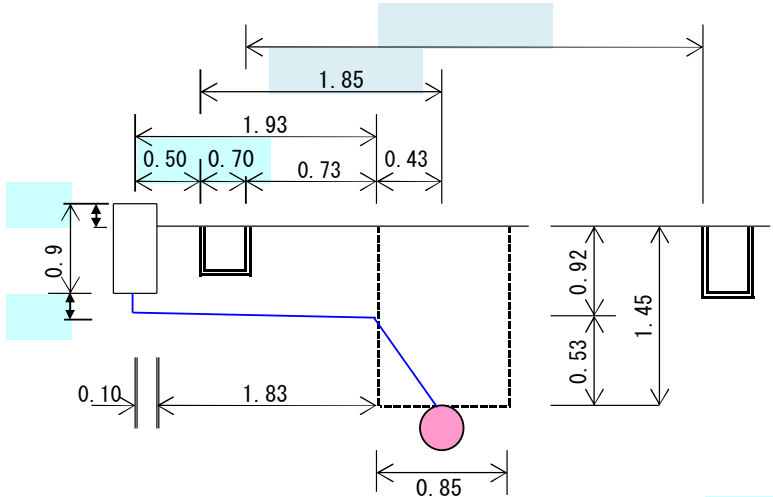
本復旧幅 W= m



路 線 名	No. 9087-1-2～9087-2 (左)	3 号	塩ビ桧	深さ	0.90	m	申請者	桧27
-------	-------------------------	-----	-----	----	------	---	-----	-----

 取付管長 L = 2.4 m <table border="1"> <tr><td>VU</td><td>200</td></tr> <tr><td>HP</td><td></td></tr> </table> <table border="1"> <tr><td>A s 版厚</td><td>0.05</td></tr> <tr><td>上層路盤厚</td><td>0.10</td></tr> <tr><td>下層路盤厚</td><td>0.20</td></tr> </table> <table border="1"> <tr><td>仮舗装厚</td><td>0.04</td></tr> </table>  管控除150VU 0.02									VU	200	HP		A s 版厚	0.05	上層路盤厚	0.10	下層路盤厚	0.20	仮舗装厚	0.04
VU	200																			
HP																				
A s 版厚	0.05																			
上層路盤厚	0.10																			
下層路盤厚	0.20																			
仮舗装厚	0.04																			
機械掘削 (本管部) BH0.1m3 (取付部)			再生砂 (本管部) 埋戻し (取付部)			再生碎石埋戻 (本管部) (RC-40) (取付部)														
残土処分			舗装版破碎・積込み			路盤掘削 仮復旧部 BH0.1m3 本・取付管														
A s 塊処分			舗装版切断			先行復旧面積 (本管部) (取付部)														
表層面積			本復旧幅 W= m																	

路線名	No. 9087-2~9088 (左)	3号	塩ビ桧	深さ	0.90	m	申請者	桧28
-----	---------------------	----	-----	----	------	---	-----	-----



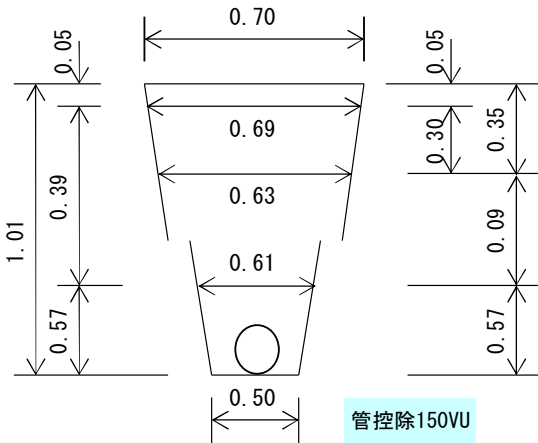
取付管長

L = 2.5 m

VU	200
HP	

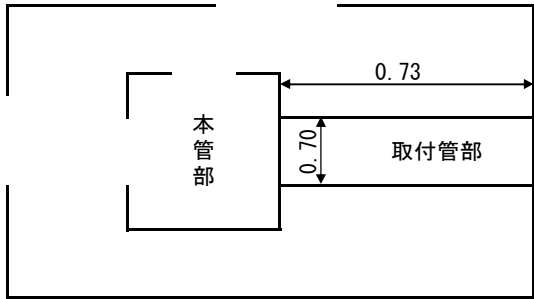
As 版厚	0.05
上層路盤厚	0.10
下層路盤厚	0.20

仮舗装厚	0.04
------	------

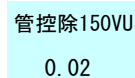
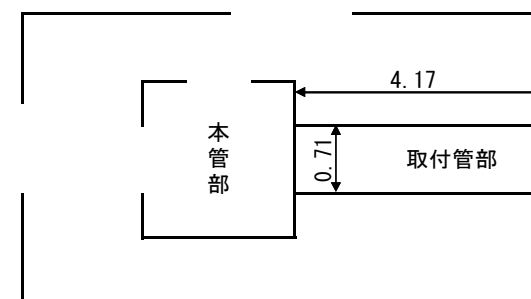


管控除150VU
0.02

機械掘削 (本管部)		
BH0. 1m3 (取付部)	$(0.63 + 0.50) \div 2 * 0.66 * 1.93$	= 0.72 m ³
再生砂 (本管部)		
埋戻し (取付部)	$((0.61 + 0.50) \div 2 * 0.57 - 0.02) * 1.93$	= 0.57 m ³
再生碎石埋戻 (本管部)		
(RC-40) (取付部)	$(0.63 + 0.61) \div 2 * 0.09 * 1.93$	= 0.11 m ³
残土処分		0.72 m ³
舗装版破碎・積込み	$0.70 * 0.73$	0.51 m ²
路盤掘削 仮復旧部	$0.70 * 0.01$	= 0.01
BH0. 1m3 本・取付管	$0.51 * 0.30$	= 0.15
As 塊処分	$0.51 * 0.05$	0.03 m ³
舗装版切断	$0.73 * 2$	1.45 m
先行復旧面積 (本管部)		
(取付部)	$0.70 * 0.73$	= 0.51
表層面積	*	



枰34

表層面積

路線名	No. 9090-1-2~9090-1-3 (左)	6号	塩ビ桧	深さ 0.80 m	申請者	桧35																																													
人孔付																																																			
			<table><tr><td>機械掘削 (本管部)</td><td></td><td></td></tr><tr><td>BH0. 1m3 (取付部)</td><td>$(0.56 + 0.50) \div 2 * 0.31 * 1.09$</td><td>$= 0.18$ m³</td></tr><tr><td>再生砂 (本管部)</td><td></td><td></td></tr><tr><td>埋戻し (取付部)</td><td>$((0.56 + 0.50) \div 2 * 0.31 - 0.02) * 1.09$</td><td>$= 0.16$ m³</td></tr><tr><td>再生砕石埋戻 (本管部)</td><td></td><td></td></tr><tr><td>(RC-40) (取付部)</td><td></td><td></td></tr><tr><td>残土処分</td><td></td><td>0.18 m³</td></tr><tr><td>舗装版破碎・積込み</td><td>$0.68 * 0.04$</td><td>0.03 m²</td></tr><tr><td>路盤掘削 仮復旧部</td><td>$0.68 *$</td><td></td></tr><tr><td>BH0. 1m3 本・取付管</td><td>$0.03 * 0.55$</td><td>$= 0.02$ m³</td></tr><tr><td>A s 塊処分</td><td>$0.03 * 0.05$</td><td>0.00 m³</td></tr><tr><td>舗装版切断</td><td>$0.04 * 2$</td><td>0.08 m</td></tr><tr><td>先行復旧面積 (本管部)</td><td></td><td></td></tr><tr><td>(取付部)</td><td>$0.68 * 0.04$</td><td>$= 0.03$ m²</td></tr><tr><td>表層面積</td><td>*</td><td></td></tr></table>				機械掘削 (本管部)			BH0. 1m3 (取付部)	$(0.56 + 0.50) \div 2 * 0.31 * 1.09$	$= 0.18$ m ³	再生砂 (本管部)			埋戻し (取付部)	$((0.56 + 0.50) \div 2 * 0.31 - 0.02) * 1.09$	$= 0.16$ m ³	再生砕石埋戻 (本管部)			(RC-40) (取付部)			残土処分		0.18 m ³	舗装版破碎・積込み	$0.68 * 0.04$	0.03 m ²	路盤掘削 仮復旧部	$0.68 *$		BH0. 1m3 本・取付管	$0.03 * 0.55$	$= 0.02$ m ³	A s 塊処分	$0.03 * 0.05$	0.00 m ³	舗装版切断	$0.04 * 2$	0.08 m	先行復旧面積 (本管部)			(取付部)	$0.68 * 0.04$	$= 0.03$ m ²	表層面積	*	
機械掘削 (本管部)																																																			
BH0. 1m3 (取付部)	$(0.56 + 0.50) \div 2 * 0.31 * 1.09$	$= 0.18$ m ³																																																	
再生砂 (本管部)																																																			
埋戻し (取付部)	$((0.56 + 0.50) \div 2 * 0.31 - 0.02) * 1.09$	$= 0.16$ m ³																																																	
再生砕石埋戻 (本管部)																																																			
(RC-40) (取付部)																																																			
残土処分		0.18 m ³																																																	
舗装版破碎・積込み	$0.68 * 0.04$	0.03 m ²																																																	
路盤掘削 仮復旧部	$0.68 *$																																																		
BH0. 1m3 本・取付管	$0.03 * 0.55$	$= 0.02$ m ³																																																	
A s 塊処分	$0.03 * 0.05$	0.00 m ³																																																	
舗装版切断	$0.04 * 2$	0.08 m																																																	
先行復旧面積 (本管部)																																																			
(取付部)	$0.68 * 0.04$	$= 0.03$ m ²																																																	
表層面積	*																																																		

路線名	No. 9090-1-2~9090-1-3 (左)	6号	塩ビ桧	深さ 1.00 m	申請者	桧36
-----	---------------------------	----	-----	-----------	-----	-----

取付管長	L = 2.8 m
VU	200
HP	

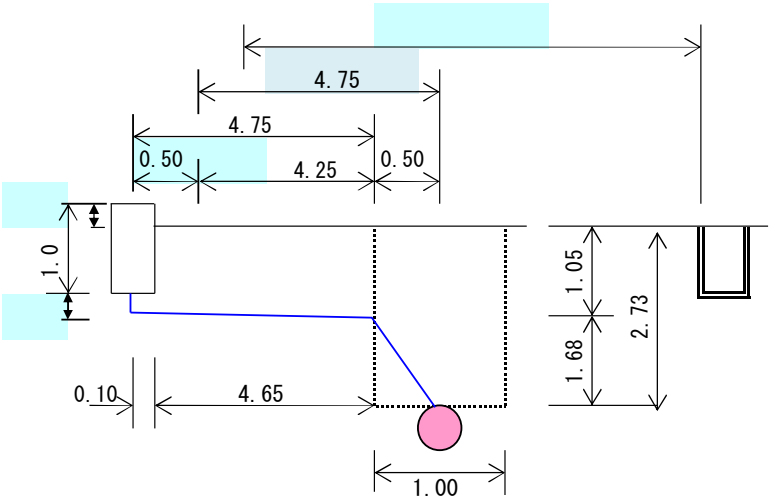
As 版厚	0.05
上層路盤厚	0.30
下層路盤厚	0.25
仮舗装厚	0.05

管控除150VU	0.02
----------	------

機械掘削 (本管部)		
BH0. 1m3 (取付部)	$(0.60 + 0.50) \div 2 * 0.51 * 1.09 = 0.31$	0.31 m3
再生砂 (本管部)		
埋戻し (取付部)	$((0.60 + 0.50) \div 2 * 0.51 - 0.02) * 1.09 = 0.28$	0.28 m3
再生砕石埋戻 (本管部)		
(RC-40) (取付部)		
残土処分		0.31 m3
舗装版破碎・積込み	$0.72 * 0.04$	0.03 m ²
路盤掘削 仮復旧部	$0.03 *$	
BH0. 1m3 本・取付管	$0.03 * 0.55 = 0.02$	0.02 m3
As 塊処分	$0.03 * 0.05$	0.00 m3
舗装版切断	$0.04 * 2$	0.08 m
先行復旧面積 (本管部)		
(取付部)	$0.72 * 0.04 = 0.03$	0.03 m ²
表層面積	*	

本復旧幅 W= m

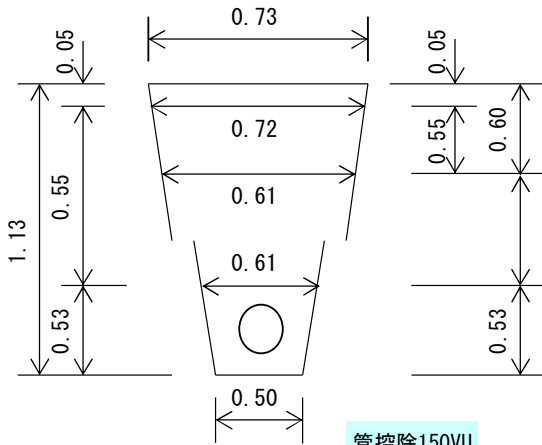
路線名	No. 9090-1-2~9090-1-3 (右)	6号	塩ビ桧	深さ 1.00 m	申請者	桧33
-----	---------------------------	----	-----	-----------	-----	-----



取付管長
L = 6.4 m

VU	200
HP	

As 版厚	0.05
上層路盤厚	0.30
下層路盤厚	0.25

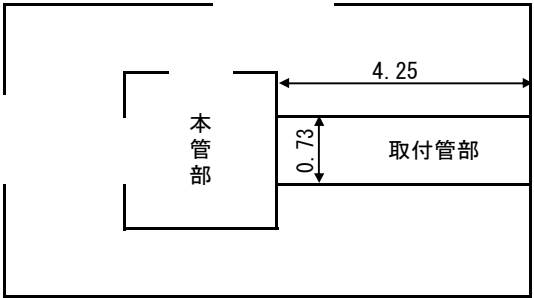


管控除150VU
0.02

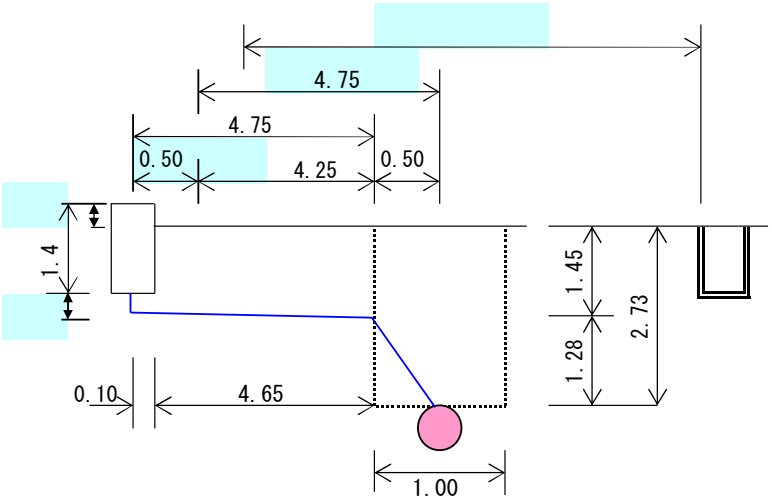
仮舗装厚	0.05
------	------

機械掘削 (本管部)		
BH0. 1m3 (取付部)	$(0.61 + 0.50) \div 2 * 0.53 * 4.75$	= 1.40 m ³
再生砂 (本管部)		
埋戻し (取付部)	$((0.61 + 0.50) \div 2 * 0.53 - 0.02) * 4.75$	= 1.30 m ³
再生碎石埋戻 (本管部)		
(RC-40) (取付部)		
残土処分		1.40 m ³
舗装版破碎・積込み	$0.73 * 4.25$	3.10 m ²
路盤掘削 仮復旧部	$3.10 *$	
BH0. 1m3 本・取付管	$3.10 * 0.55$	= 1.71 m ³
As塊処分	$3.10 * 0.05$	0.16 m ³
舗装版切断	$4.25 * 2$	8.50 m
先行復旧面積 (本管部)		
(取付部)	$0.73 * 4.25$	= 3.10 m ²
表層面積	*	

本復旧幅 W= m



路線名	No. 9090-1-2~9090-1-3 (右)	6号	塩ビ桧	深さ 1.40 m	申請者 桧37
-----	---------------------------	----	-----	-----------	---------



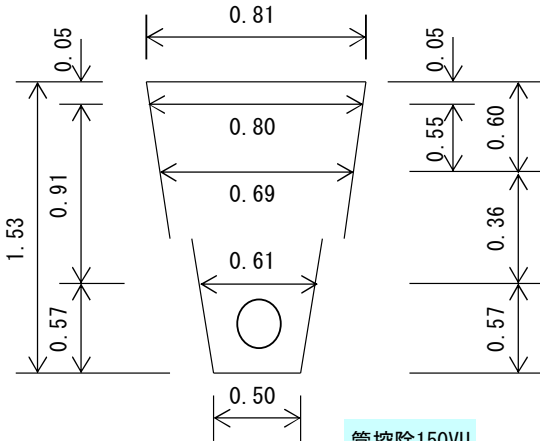
取付管長

L = 6.0 m

VU	200
HP	

As 版厚	0.05
上層路盤厚	0.30
下層路盤厚	0.25

仮舗装厚	0.05
------	------

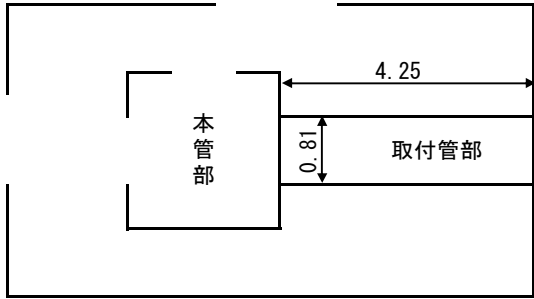


管控除150VU

0.02

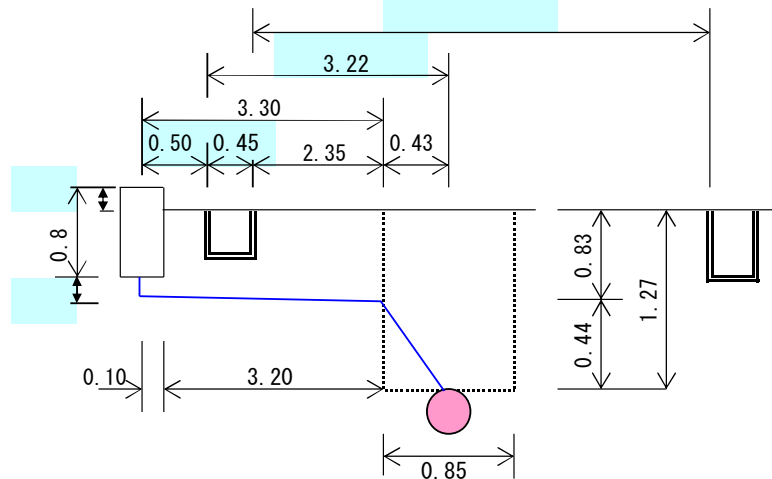
機械掘削 (本管部)		
BH0. 1m3 (取付部)	$(0.69 + 0.50) \div 2 * 0.93 * 4.75$	= 2.63 m ³
再生砂 (本管部)		
埋戻し (取付部)	$((0.61 + 0.50) \div 2 * 0.57 - 0.02) * 4.75$	= 1.41 m ³
再生砕石埋戻 (本管部)		
(RC-40) (取付部)	$(0.69 + 0.61) \div 2 * 0.36 * 4.75$	= 1.11 m ³
残土処分		2.63 m ³
舗装版破碎・積込み	$0.81 * 4.25$	3.44 m ²
路盤掘削 仮復旧部	3.44 *	
BH0. 1m3 本・取付管	$3.44 * 0.55$	= 1.89 m ³
As 塊処分	$3.44 * 0.05$	0.17 m ³
舗装版切断	$4.25 * 2$	8.50 m
先行復旧面積 (本管部)		
(取付部)	$0.81 * 4.25$	= 3.44 m ²
表層面積	*	

本復旧幅 W= m



路線名	No. 9089～リブベント（左）	3号	塩ビ桧	深さ	0.80	m	申請者	桧29
-----	-------------------	----	-----	----	------	---	-----	-----

人孔付



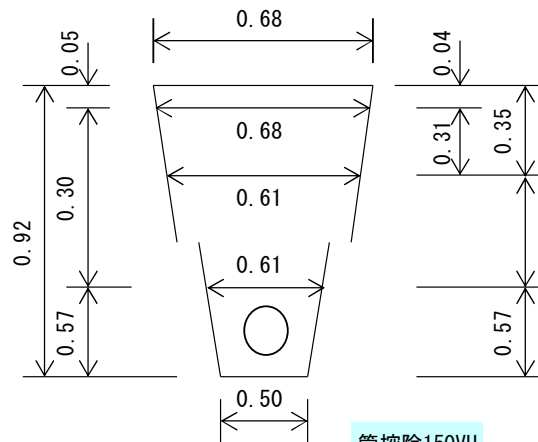
取付管長

L = 3.2 m

VU	200
HP	

A s 版厚	0.05
上層路盤厚	0.10
下層路盤厚	0.20

仮舗装厚	0.04
------	------

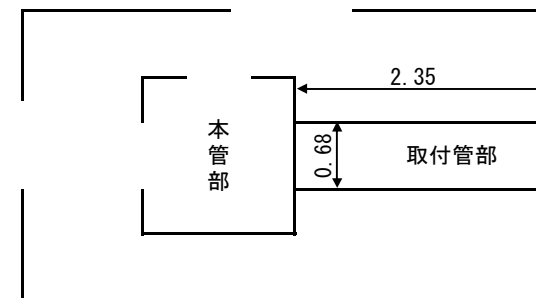


管控除150VU

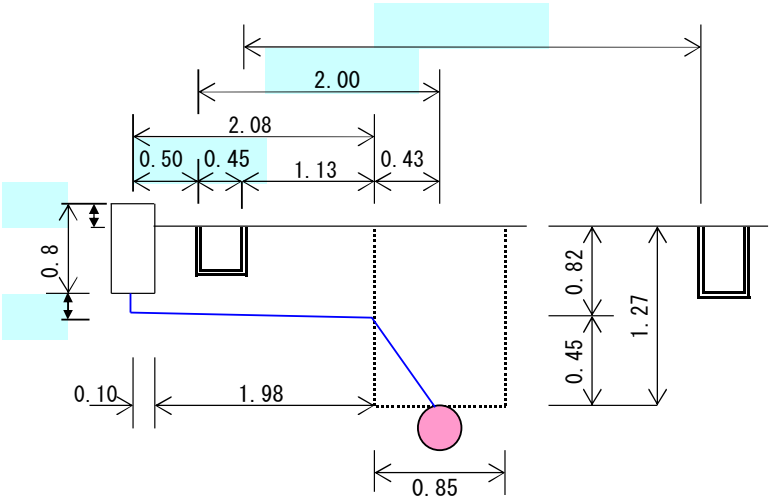
0.02

機械掘削（本管部）		
BH0. 1m3（取付部）	$(0.61 + 0.50) \div 2 * 0.57 * 3.30 = 1.04$	1.04 m ³
再生砂（本管部）		
埋戻し（取付部）	$((0.61 + 0.50) \div 2 * 0.57 - 0.02) * 3.30 = 0.98$	0.98 m ³
再生砕石埋戻し（本管部）		
(RC-40)（取付部）		
残土処分		1.04 m ³
舗装版破碎・積込み	$0.68 * 2.35$	1.59 m ²
路盤掘削 仮復旧部	$1.59 * 0.01 = 0.02$	
BH0. 1m3 本・取付管	$1.59 * 0.30 = 0.48$	0.50 m ³
A s 塊処分	$1.59 * 0.05 = 0.08$	0.08 m ³
舗装版切断	$2.35 * 2 = 4.69$	4.69 m
先行復旧面積（本管部）		
（取付部）	$0.68 * 2.35 = 1.59$	1.59 m ²
表層面積	*	

本復旧幅 W= m



路線名	No. 9089～リブベント（右）	3号	塩ビ樹	深さ	0.80	m	申請者	桝30
-----	-------------------	----	-----	----	------	---	-----	-----



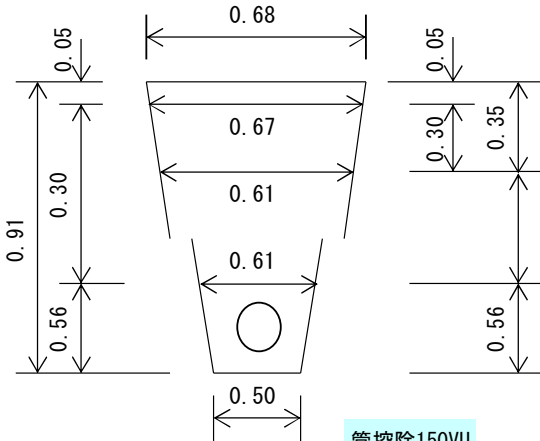
取付管長

L = 2.6 m

VU	200
HP	

As 版厚	0.05
上層路盤厚	0.10
下層路盤厚	0.20

仮舗装厚	0.04
------	------

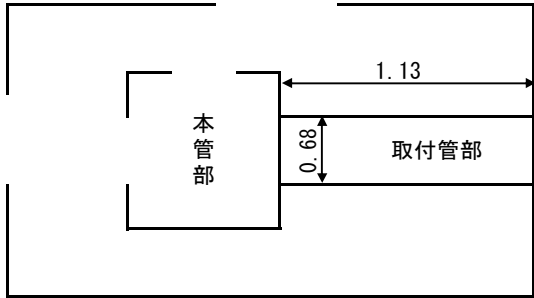


管控除150VU

0.02

機械掘削（本管部）		
BH0. 1m3（取付部）	$(0.61 + 0.50) \div 2 * 0.56 * 2.08 = 0.64$	0.64 m ³
再生砂（本管部）		
埋戻し（取付部）	$((0.61 + 0.50) \div 2 * 0.56 - 0.02) * 2.08 = 0.60$	0.60 m ³
再生砕石埋戻（本管部）		
(RC-40)（取付部）		
残土処分		0.64 m ³
舗装版破碎・積み込み	$0.68 * 1.13$	0.77 m ²
路盤掘削 仮復旧部		
BH0. 1m3 本・取付管	$0.77 * 0.30 = 0.23$	0.23 m ³
As塊処分	$0.77 * 0.05$	0.04 m ³
舗装版切断	$1.13 * 2$	2.25 m
先行復旧面積（本管部）		
（取付部）	$0.68 * 1.13 = 0.77$	0.77 m ²
表層面積	*	

本復旧幅 W= m



[illegible]

路 線 名	No. P50-1~P50-2 (右)	3	号	塩ビ柵	深さ	0.80	m	申請者	柵43
-------	---------------------	---	---	-----	----	------	---	-----	-----

人孔付

取付管長
 $L = 1.4 \text{ m}$

VU	200
HP	

A s 版厚	0.05
上層路盤厚	0.10
下層路盤厚	0.20

仮舗装厚	0.04
------	------

管控除150VU

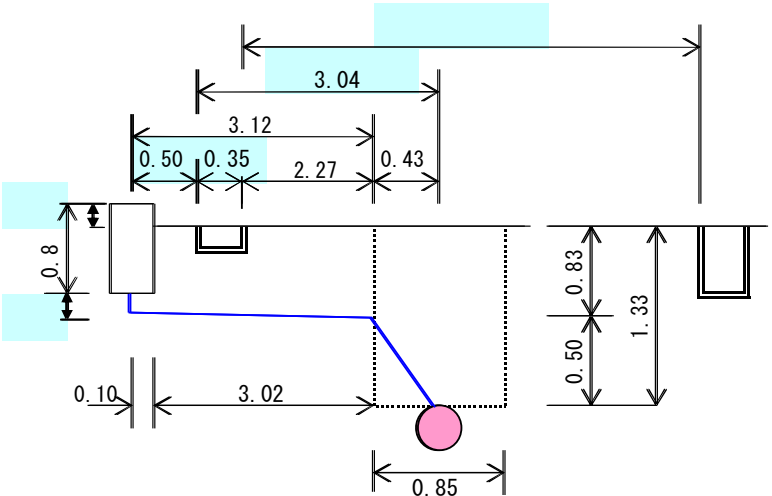
0.02

機械掘削 (本管部)		
BH0.1m3 (取付部)	$(0.61 + 0.50) / 2 * 0.56 * 1.55 = 0.48$	0.48 m
再生砂 (本管部)		
埋戻し (取付部)	$((0.61 + 0.50) / 2 * 0.56 - 0.02) * 1.55 = 0.45$	0.45 m
再生砕石埋戻 (本管部)		
(RC-40) (取付部)		
残土処分		0.48 m
舗装版破碎・積込み	$0.68 * 0.70$	0.47 m
路盤掘削 仮復旧部		
BH0.1m3 本・取付管	$0.47 * 0.30 = 0.14$	0.14 m
A s 塊処分	$0.47 * 0.05$	0.02 m
舗装版切断	$0.70 * 2$	1.39 m
先行復旧面積 (本管部)		
(取付部)	$0.68 * 0.70 = 0.47$	0.47 m
表層面積	*	

本復旧幅 W= m

路線名	No. P50-1～P50-2 (左)	3号	塩ビ樹	深さ	0.80	m	申請者	桝44
-----	---------------------	----	-----	----	------	---	-----	-----

人孔付

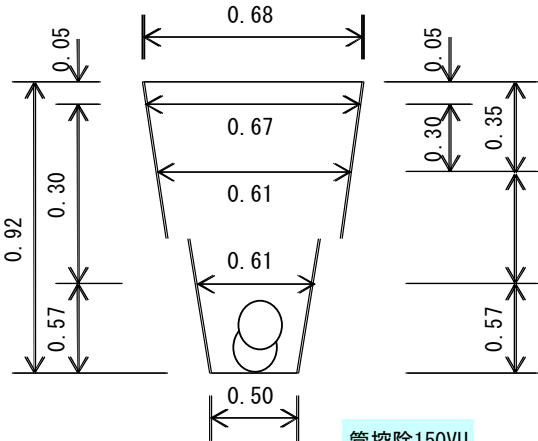


取付管長

L = 3.0 m

VU	200
HP	

A s 版厚	0.05
上層路盤厚	0.10
下層路盤厚	0.20

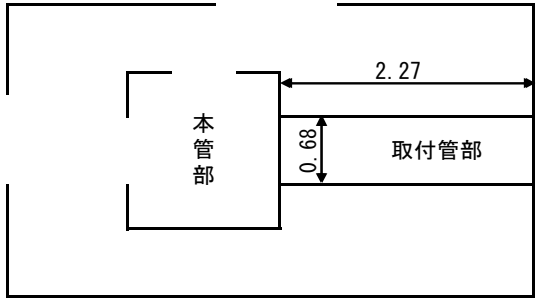


管控除150VU

0.02

機械掘削 (本管部)		
BH0. 1m3 (取付部)	$(0.61 + 0.50) \div 2 * 0.57 * 3.12 = 0.99$	0.99 m ³
再生砂 (本管部)		
埋戻し (取付部)	$((0.61 + 0.50) \div 2 * 0.57 - 0.02) * 3.12 = 0.92$	0.92 m ³
再生砕石埋戻 (本管部)		
(RC-40) (取付部)		
残土処分		0.99 m ³
舗装版破碎・積み込み	$0.68 * 2.27$	1.54 m ²
路盤掘削 仮復旧部		
BH0. 1m3 本・取付管	$1.54 * 0.30 = 0.46$	0.46 m ³
A s 塊処分	$1.54 * 0.05$	0.08 m ³
舗装版切断	$2.27 * 2$	4.53 m
先行復旧面積 (本管部)		
(取付部)	$0.68 * 2.27 = 1.54$	1.54 m ²
表層面積	*	

本復旧幅 W= m



路線名	No. P50-1~P50-2 (左)	3	号	塩ビ桧	深さ	0.80	m	申請者	桧45
-----	---------------------	---	---	-----	----	------	---	-----	-----

人孔付

取付管長
L = 3.0 m

VU	200
HP	

A s 版厚	0.05
上層路盤厚	0.10
下層路盤厚	0.20

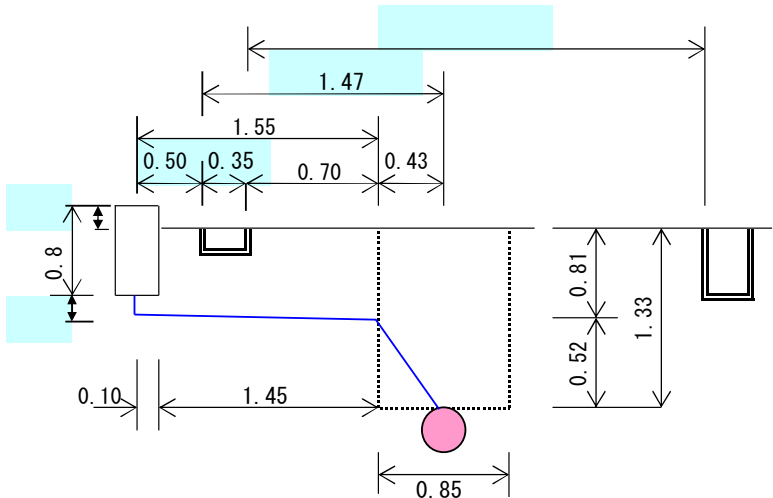
仮舗装厚	0.04
------	------

管控除150VU
0.02

機械掘削 (本管部)		
BH0.1m3 (取付部)	$(0.61 + 0.50) \div 2 * 0.57 * 3.12$	= 0.99
再生砂 (本管部)		
埋戻し (取付部)	$((0.61 + 0.50) \div 2 * 0.57 - 0.02) * 3.12$	= 0.92
再生碎石埋戻 (本管部)		
(RC-40) (取付部)		
残土処分		0.99 m
舗装版破碎・積み	$0.68 * 2.27$	1.54 m
路盤掘削 仮復旧部		
BH0.1m3 本・取付管	$1.54 * 0.30$	= 0.46
A s 塊処分	$1.54 * 0.05$	0.08 m
舗装版切断	$2.27 * 2$	4.53 m
先行復旧面積 (本管部)		
(取付部)	$0.68 * 2.27$	= 1.54
表層面積	*	

本復旧幅 W = 2.27 m

路線名	No. P50-1～P50-2 (右)	3号	塩ビ桧	深さ	0.80	m	申請者	桧46
-----	---------------------	----	-----	----	------	---	-----	-----



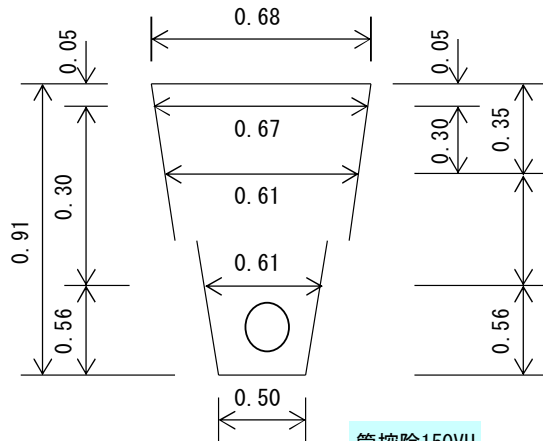
取付管長

L = 2.1 m

VU	200
HP	

As版厚	0.05
上層路盤厚	0.10
下層路盤厚	0.20

仮舗装厚	0.04
------	------

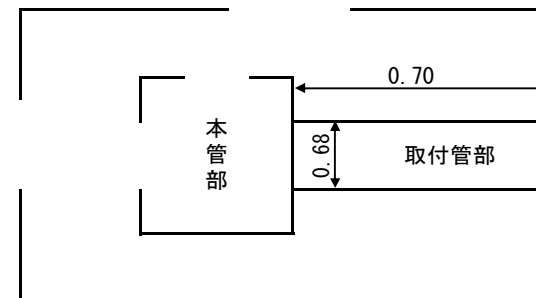


管控除150VU

0.02

機械掘削 (本管部)		
BH0. 1m3 (取付部)	$(0.61 + 0.50) \div 2 * 0.56 * 1.55$	= 0.48 m ³
再生砂 (本管部)		
埋戻し (取付部)	$((0.61 + 0.50) \div 2 * 0.56 - 0.02) * 1.55$	= 0.45 m ³
再生砕石埋戻 (本管部)		
(RC-40) (取付部)		
残土処分		0.48 m ³
舗装版破碎・積込み	$0.68 * 0.70$	0.47 m ²
路盤掘削 仮復旧部		
BH0. 1m3 本・取付管	$0.47 * 0.30$	= 0.14 m ³
As塊処分	$0.47 * 0.05$	0.02 m ³
舗装版切断	$0.70 * 2$	1.39 m
先行復旧面積 (本管部)		
(取付部)	$0.68 * 0.70$	= 0.47 m ²
表層面積	*	

本復旧幅 W= m



[illegible]

舗装工集計表-仮復旧								当初
名 称	詳 細	本管布設時	取付管布設時				小 計	合 計
舗装版切断工	t=15cm As t=5cm	433.98 m	9.48 m				443.46	443.40 m
切断濁水処理	t=5cm	433.98 m	9.48 m				443.46	443.40 m
舗装版取壊	t=15cm以下 As t=5cm	269.34 m ²	25.36 m ²				294.70	294.70 m ²
路盤掘削工		96.11 m ³	10.10 m ³				106.21	106.20 m ³
ASガラ運搬工・処理		23.69 m ³	1.27 m ³				24.96	25.00 m ³
路盤ガラ運搬工・処理		96.11 m ³	10.10 m ³				106.21	106.20 m ³
仮復旧下層路盤工	RC-40 t= 20 cm	167.23 m ²	15.87 m ²				183.10	183.10 m ²
仮復旧上層路盤工	RM-40 t= 11 cm	167.23 m ²	15.87 m ²				183.10	183.10 m ²
仮復旧表層工	再生密粒度As t= 4 cm	167.23 m ²	15.87 m ²				183.10	183.10 m ²
仮復旧下層路盤工	RC-40 t= 25 cm	102.11 m ²	9.48 m ²				111.59	111.60 m ²
仮復旧上層路盤工	RM-40 t= 30 cm	102.11 m ²	9.48 m ²				111.59	111.60 m ²
仮復旧表層工	再生密粒度As t= 5 cm	102.11 m ²	9.48 m ²				111.59	111.60 m ²

海 老 名 市

舗装工集計表-本復旧								当初
名 称	詳 細	影響範囲	取付管仮復旧部				小 計	合 計
舗装版切断工	t=15cm未満 As t=5cm	138.68 m	m				138.68	138.7 m
切断濁水処理	t=5cm	138.68 m	m				138.68	138.7 m
舗装版取壊	t=15cm以下 As	817.30 m ²	m ²				817.30	817.3 m ²
ASガラ運搬工・処理	t=15cm以下 As	80.63 m ³	m ³				80.63	80.6 m ³
表層工	再生密粒度As プライムコート t= 5 cm	552.20 m ²					552.20	552.2 m ²
表層工	再生密粒度As タックコート t= 5 cm	265.10 m ²					265.10	265.1 m ²
上層路盤工	As安定処理 プライムコート t= # cm	265.10 m ²					265.10	265.1 m ²
不陸整正	補足材あり RM-40 t= 4 cm	552.20 m ²					552.20	552.2 m ²

AS・路盤がう計算書								
本管布設時						当初		
路 線 番 号	舗 装 種 別	延 長 m	掘削幅 m	既設舗装厚 c m	取壊し・仮復旧面積 m ²	舗 装 版 運 搬		カッター工 m
						A s m ³	路盤 m ³	
9086-1	3号復旧	23.50	0.85	As t= 5 路盤 t= 30	19.98	1.00	5.99	47.00
9086-2	3号復旧	29.00	1.00	As t= 5 路盤 t= 30	29.00	1.45	8.70	58.00
9087-1	3号復旧	26.30	1.00	As t= 5 路盤 t= 30	26.30	1.32	7.89	52.60
9087-1	3号復旧	18.90	1.00	As t= 5 路盤 t= 30	18.90	0.95	5.67	37.80
9087-2	3号復旧	22.80	0.85	As t= 5 路盤 t= 30	19.38	0.97	5.81	45.60
9088	6号復旧	27.60	1.00	As t= 15 路盤 t= 45	27.60	4.14	12.42	55.20
9090-1	6号復旧	28.60	0.85	As t= 15 路盤 t= 45	24.31	3.65	10.94	57.20
9090-1	6号復旧	50.20	1.00	As t= 15 路盤 t= 45	50.20	7.53	22.59	100.40
9089	3号復旧	18.86	0.85	As t= 5 路盤 t= 30	16.03	0.80	4.81	37.72
9089	3号復旧	22.64	1.00	As t= 5 路盤 t= 30	22.64	1.13	6.79	45.28
P50	3号復旧	17.65	0.85	As t= 5 路盤 t= 30	15.00	0.75	4.50	35.30
合 計		286.05			269.34	23.69	96.11	572.10

面 積 計 算 書					本管布設時				当初			
路 線 番 号	舗 装 種 別	延 長 m	掘削幅 m	仮復旧厚 碎石厚	復旧厚 cm	復旧面積 m ²	2号復旧 (インター ロッキングブロック)	3号復旧 m ²	4号復旧 m ²	5号復旧 m ²	6号復旧-1 m ²	6号復旧 m ²
							m ²					
9086-1	3号復旧	23.50	0.85	As t= 4 路盤 t= 31	t= 4 cm	19.98		19.98				
9086-2	3号復旧	29.00	1.00	As t= 4 路盤 t= 31	t= 4 cm	29.00		29.00				
9087-1	3号復旧	26.30	1.00	As t= 4 路盤 t= 31	t= 4 cm	26.30		26.30				
9087-1	3号復旧	18.90	1.00	As t= 4 路盤 t= 31	t= 4 cm	18.90		18.90				
9087-2	3号復旧	22.80	0.85	As t= 4 路盤 t= 31	t= 4 cm	19.38		19.38				
9088	6号復旧	27.60	1.00	As t= 5 路盤 t= 55	t= 5 cm	27.60						27.60
9090-1	6号復旧	28.60	0.85	As t= 5 路盤 t= 55	t= 5 cm	24.31						24.31
9090-1	6号復旧	50.20	1.00	As t= 5 路盤 t= 55	t= 5 cm	50.20						50.20
9089	3号復旧	18.86	0.85	As t= 4 路盤 t= 31	t= 4 cm	16.03		16.03				
9089	3号復旧	22.64	1.00	As t= 4 路盤 t= 31	t= 4 cm	22.64		22.64				
P50	3号復旧	17.65	0.85	As t= 4 路盤 t= 31	t= 4 cm	15.00		15.00				
合 計		286.05						167.23				102.11

面 積 計 算 書(表層)								
測 点	単距離	幅員	平均幅員	面積(3号)	面積(6号)	舗装版切断		摘 要
	m	m	m	m ²		縦断m	横断m	
平面図(1) 3号復旧				417.00			12.08	CAD計測
平面図(2)-1 3号復旧				52.00				CAD計測
平面図(2)-2 3号復旧				83.20				CAD計測
平面図(3) 6号復旧					265.10		126.60	CAD計測
合計	0.00			552.20	265.10	0.00	138.68	

工 期 算 定

準備日数		20 日
標準工期（開削）	286.05 m × 29 日 / 100 m	83 日
工期 （猛暑日考慮雨休率）	83 ÷ 1.7 × 1.8	88 日
水替え工	83.00 日 / 1.7	49 日
舗装版切断	781 m ÷ 240 m/日	4 日
復旧日数	現場あたり 1 × 6	6 日
後片付け	施工路線 1 × 3 日	3 日
盆・正月	盆 日 正月 6 日	6 日
検査待機		14 日
合計	141 日 2 捨 3 入 7 捨 8 入	140 日

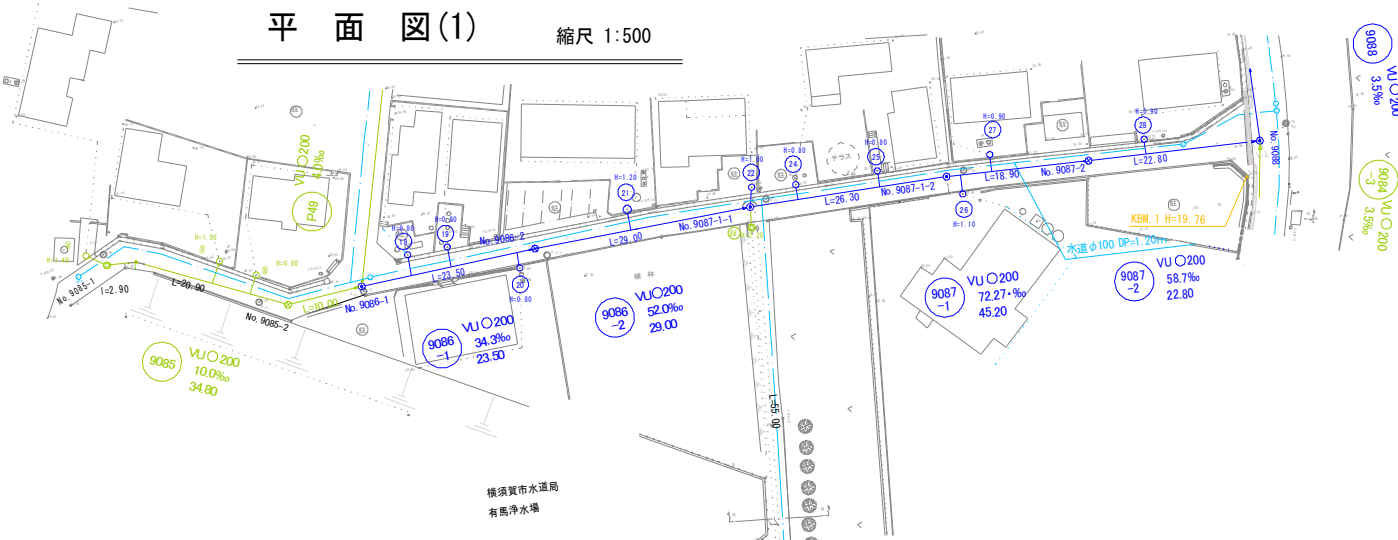
標準工期

1 日 当 り

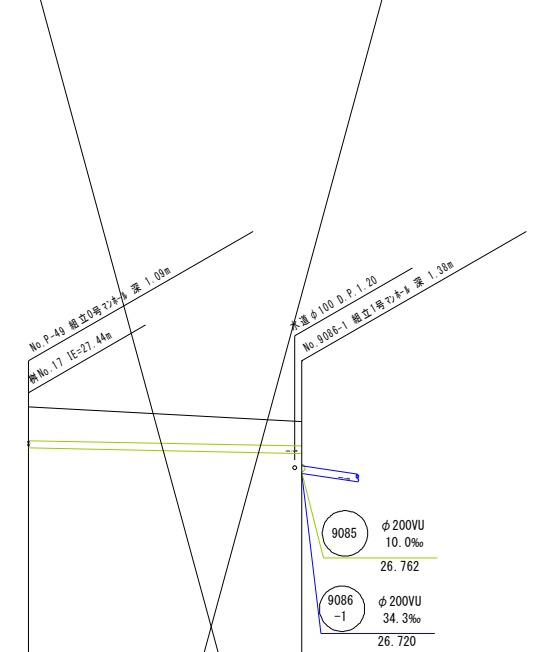
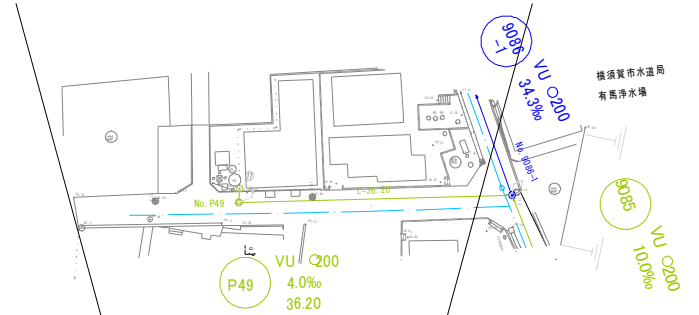
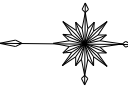
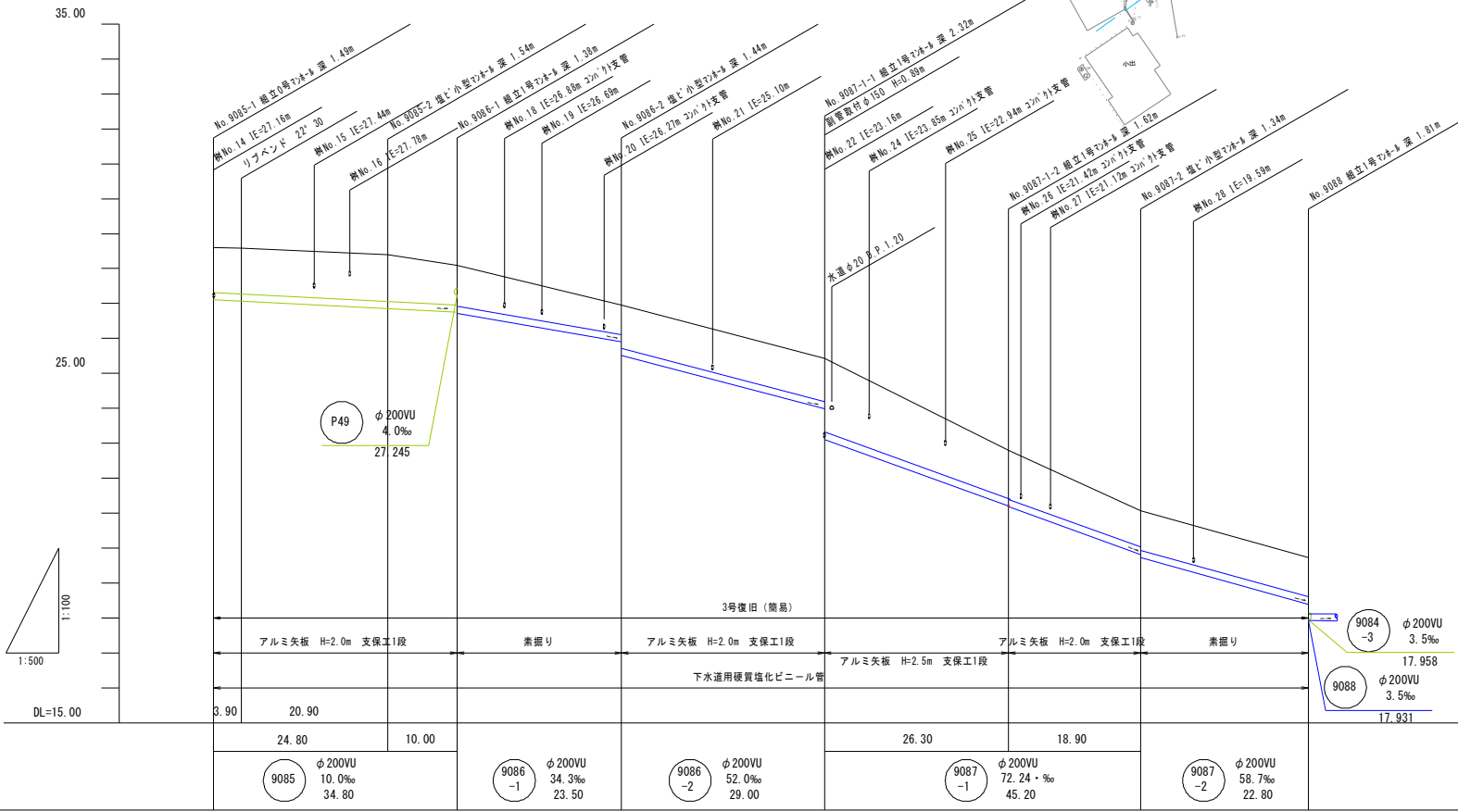
交通整理員（掘削+復旧）	（	83	/	1.7	+	6）	×	3		165	人
交通整理員（舗装版切断）							×	1		4	人



平面図(1) 縮尺 1:500



縦断面図(1) 縮尺 横 1:500 縮尺 縦 1:100

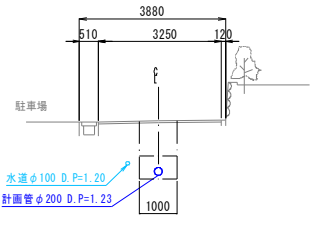


- 今回施工範囲
- 将来施工範囲
- 施工済み範囲

代表横断面図 縮尺 1:100

No9086-2

GH=26.95
FH=

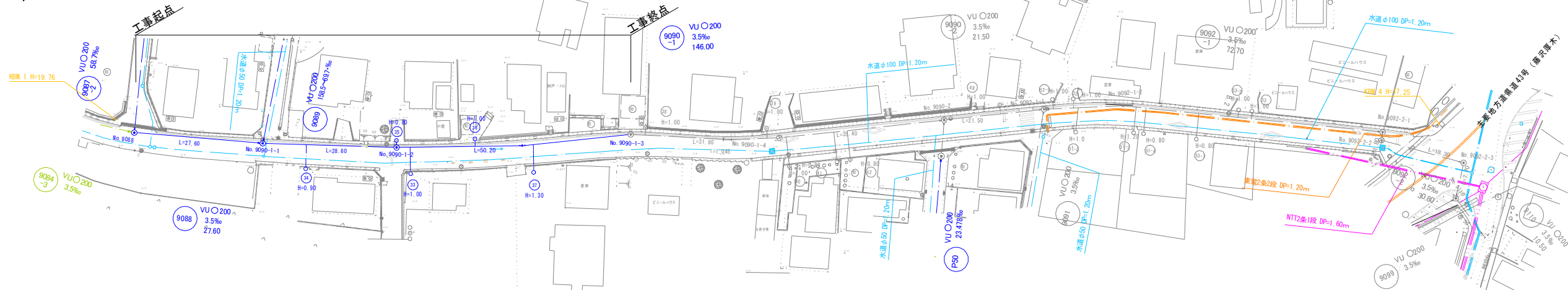


DL=22.00

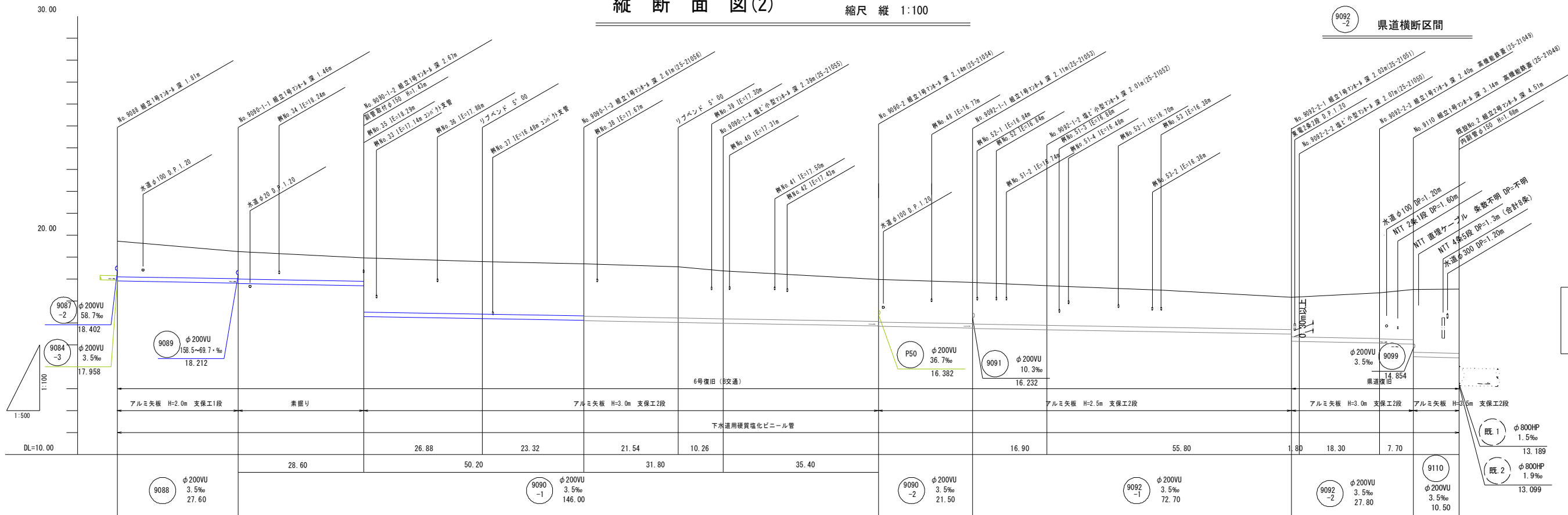
地盤高	28.60	28.58	28.40	28.10	26.95	25.43	22.81	21.08	19.74
土被り	1.28	1.33	1.33	1.13	0.83	1.23	1.22	1.13	1.13
管底高	27.10	26.82	26.82	26.72	25.94	24.04	21.20	19.824	18.402
掘削深	1.60	1.65	1.65	1.45	1.15	1.54	1.71	1.36	1.45
追加距離	0.00	24.80	34.80	38.30	87.30	113.60	132.50	155.30	
単距離	0.00	24.80	10.00	23.50	29.00	26.30	18.90	23.80	
人孔番号	9085-1	9085-2	9086-1	9086-2	9087-1-1	9087-1-2	9087-2	9088	

工事名	公共下水道39分区分区接続工事		
工事箇所	海老名市 上河内ほか 地内		
図面名	平面図・縦断面図(1)		
縮 尺	図示	図面番号	10葉中-1
設 計	写 図		
海 老 名 市 ま ち づ り 部 下 水 道 課			

平面図(2) 縮尺 1:500



縦断面図(2) 縮尺 横 1:500 縮尺 縦 1:100

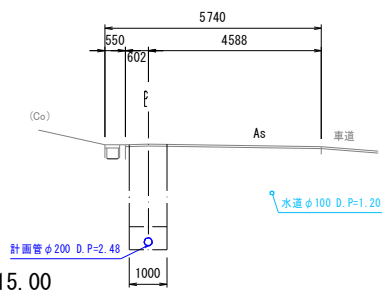


代表横断面 縮尺 1:100

No. 9090-1-2

GH=18.97

FH=



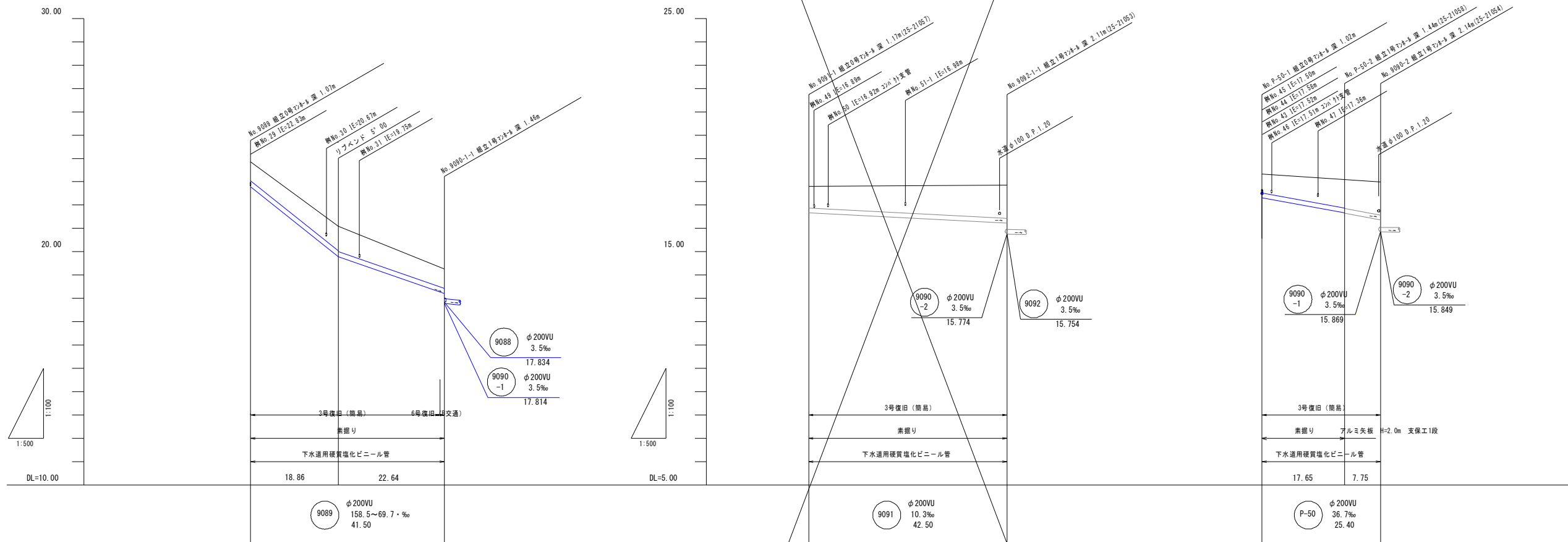
人孔番号	単距離	追加距離	掘削深	管底高	土被り	地盤高
9088	0.00	0.00	1.92	17.917	1.62	19.74
9090-1-1	27.60	27.60	1.54	17.820	1.24	19.27
			1.56	17.800	1.26	
9090-1-2	28.60	56.20	1.36 2.76	17.770 18.300	1.06 2.46	18.97
曲 点	50.60	106.80	2.70 2.72	18.123 18.103	2.38 2.40	18.71
			(2.61)			
曲 点	31.40	138.20	2.50 2.50	15.993 15.993	2.18 2.18	18.56
			(2.37)			
9090-1-4						18.38
9090-2	35.40	173.60	2.23 2.25	15.869 15.849	1.91 1.93	17.99
			(2.22)			
9092-1-1	20.75	194.35	2.19 2.21	15.776 15.756	1.88 1.90	17.86
曲 点	17.65	212.00	(2.16)			17.70
9092-2-1	55.80	267.80	1.83 2.16	15.500 15.173	1.50 1.82	17.21
9092-2-2	1.70	269.50	2.18 2.18	15.166 15.166	1.86 1.86	17.23
9092-2-3	18.20	287.70	(2.33)			17.48
9110	7.80	295.50	2.66 3.25	15.035 14.465	2.34 2.93	17.61
既設No. 2	10.20	305.70	(3.27)			17.61

工事名	公共下水道39分枝区枝線工事		
工事箇所	海老名市 上河内ほか 地内		
図面名	平面図・縦断面図(2)		
縮尺	図示	図面番号	10頁中2
設計		写図	
海老名市まちづくり部下水道課			

平面図(3) 縮尺 1:500



縦断面図(3) 縮尺 横 1:500 縮尺 縦 1:100

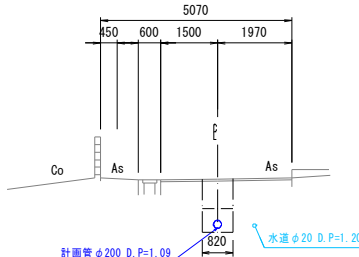


代表横断面 縮尺 1:100

No. 9089+18.86 曲り部

GH=21.09

FH=



DL=18.00

地盤高	23.85	21.09	19.27	17.81	17.86	18.33	18.09	17.99
土被り	0.81	0.01	0.85	0.93	1.42	0.81	1.22	1.40
管底高	22.760	20.761	18.212	16.670	16.232	17.314	16.666	16.362
掘削深	1.12	1.71	1.17	1.25	1.73	1.13	1.53	1.72
追加距離	0.00		41.50	0.00	42.50	0.00	17.66	25.40
単距離	0.00		41.50	0.00	42.50	0.00	17.66	7.75
人孔番号	9089	曲	9090-1-1	9091-1	9092-1	P50-1	P50-2	9093-2

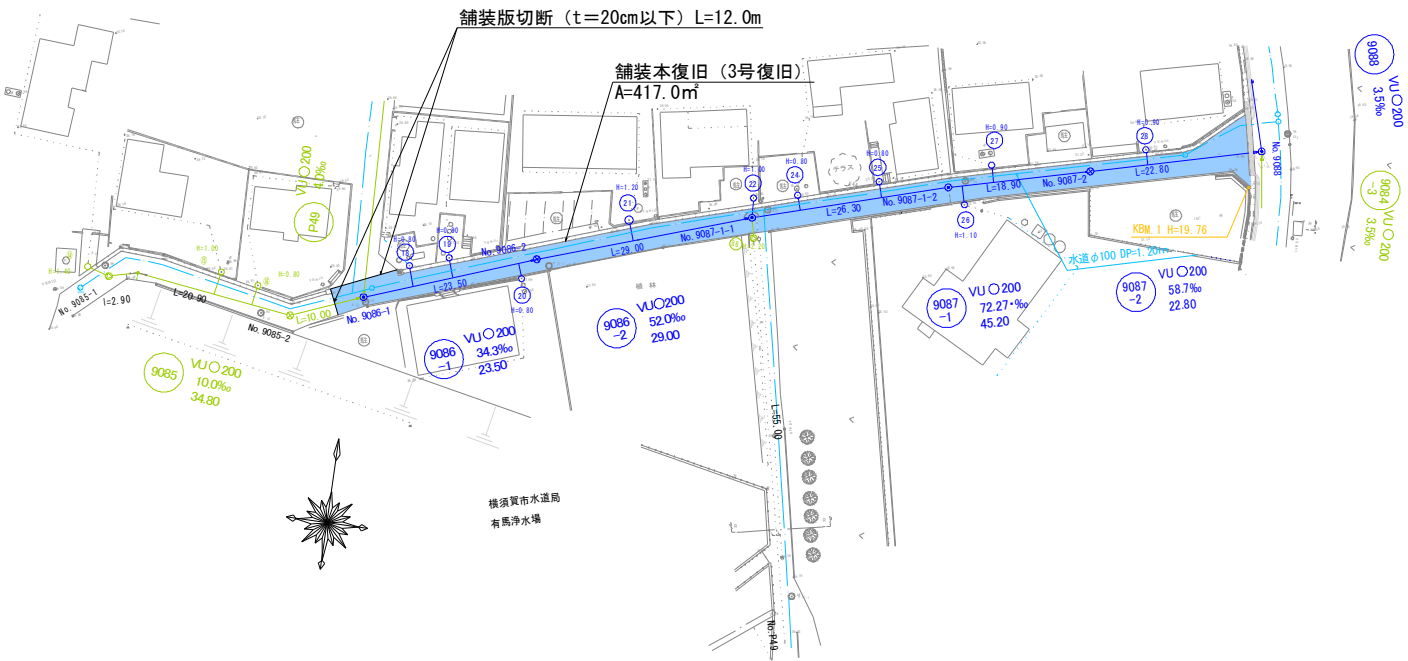
工事名	公共下水道39分枝線工事		
工事箇所	海老名市 上河内ほか 地内		
図面名	平面図・縦断面図(3)		
縮 尺	図示	図面番号	10葉中之3
設 計		写 図	
海 老 名 市 まちづくり部 下 水 道 課			

舗装復旧詳細図

縮尺 1:500

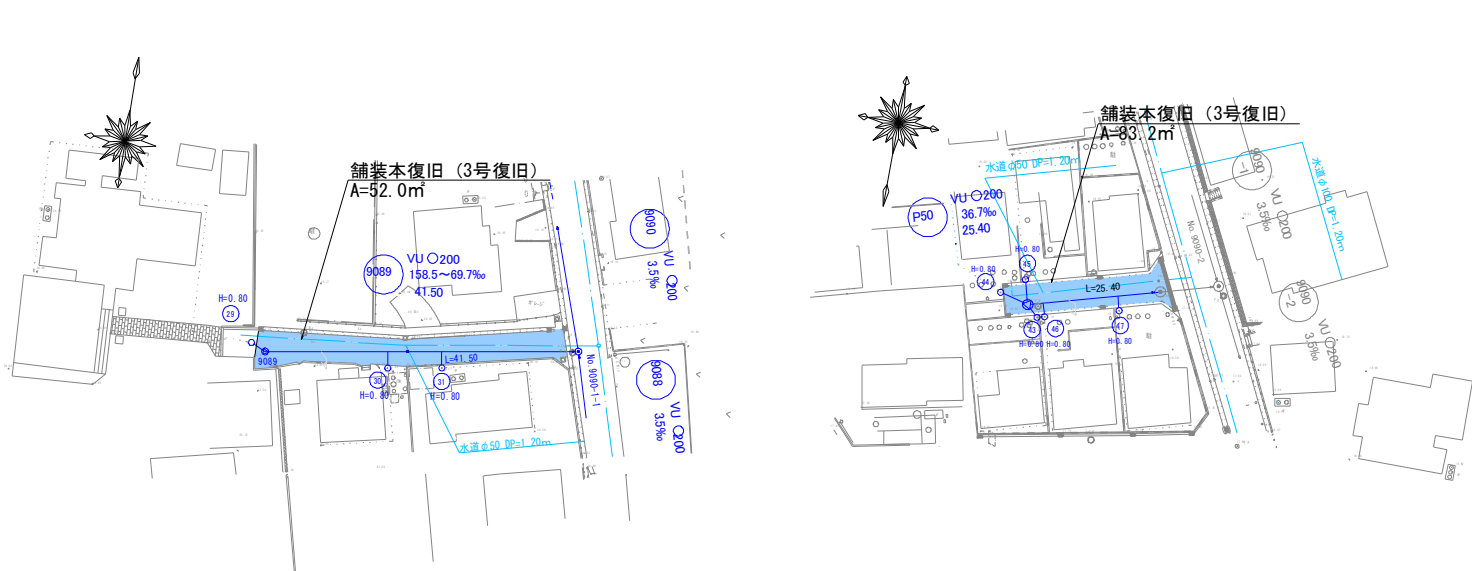
平面図(1) 縮尺 1:500

3号復旧



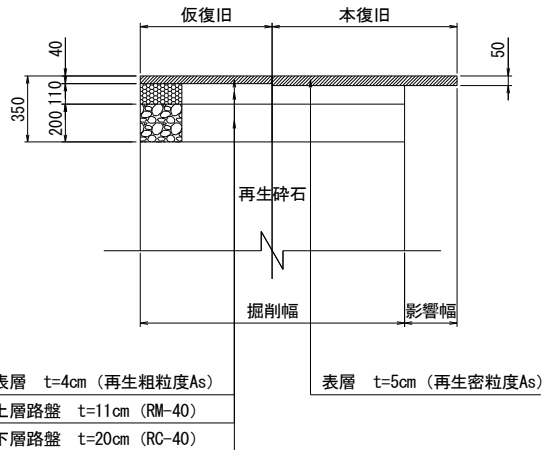
平面図(2) 縮尺 1:500

3号復旧

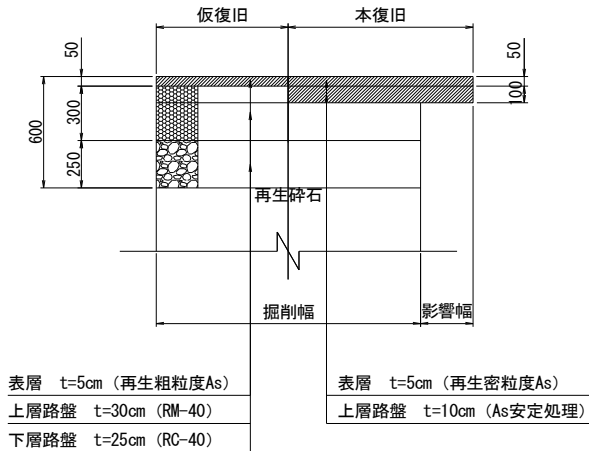


舗装復旧断面図 縮尺 1:20

3号復旧(簡易)

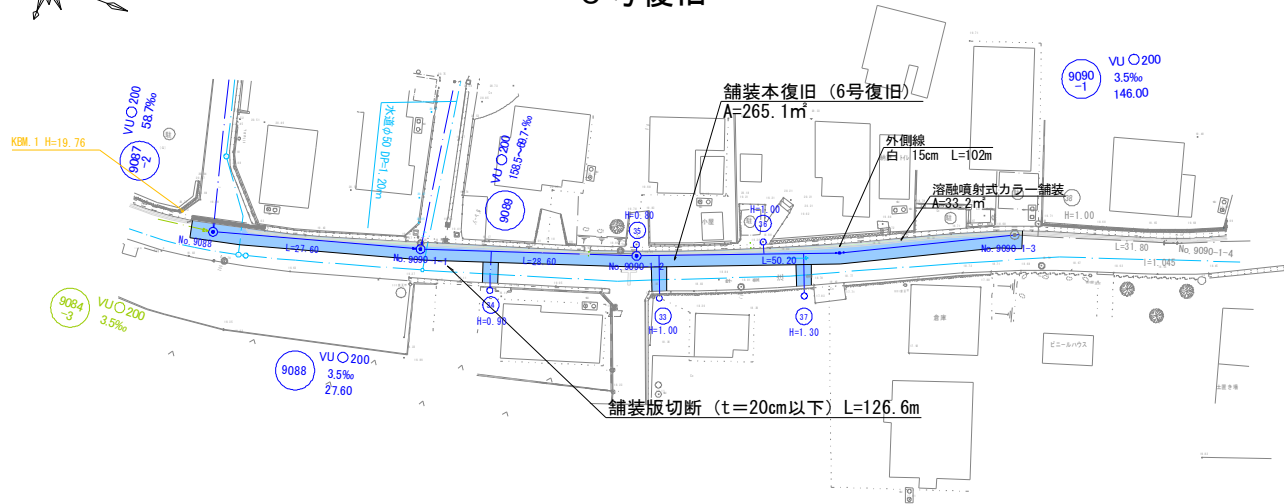


6号復旧(B交通)



平面図(2) 縮尺 1:500

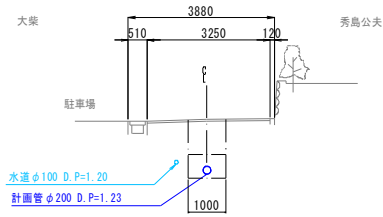
6号復旧



工事名	公共下水道39分区枝線工事		
工事箇所	海老名市 上河内ほか 地内		
図面名	舗装復旧詳細図		
縮 尺	図示	図面番号	10頁中之4
設 計	写 図		
海 老 名 市 まちづくり部 下 水 道 課			

No9086-2

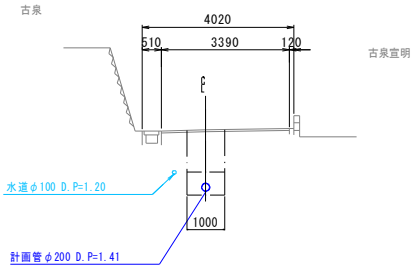
GH=26.95
FH=



DL=22.00

No. 9087-1-2

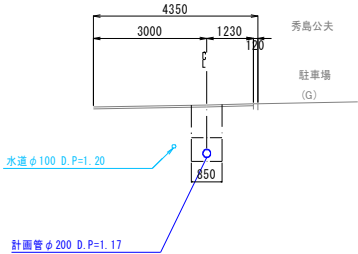
GH=22.81
FH=



DL=18.00

No. 9086-1

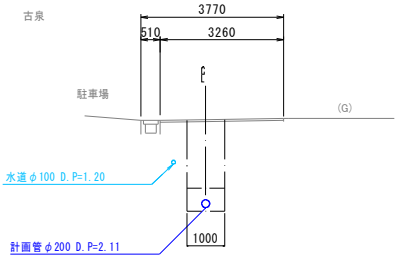
GH=28.10
FH=



DL=23.00

No. 9087-1-1

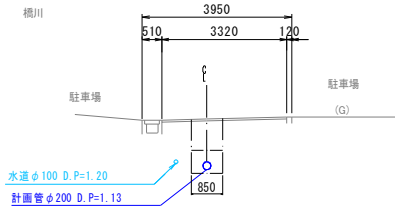
GH=25.43
FH=



DL=20.00

No. 9087-2

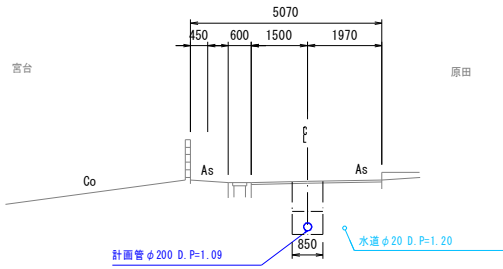
GH=21.08
FH=



DL=18.00

No. 9089+18.86 曲り部

GH=21.09
FH=

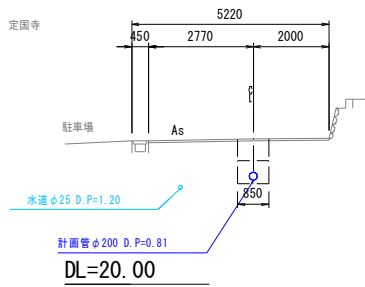


DL=18.00

工事名	公共下水道39分区枝線工事		
工事箇所	海老名市 上河内ほか 地内		
図面名	横断面 (1)		
縮 尺	図示	図面番号	10葉中之5
設 計		写 図	
海 老 名 市 ま ち づ くり 部 下 水 道 課			

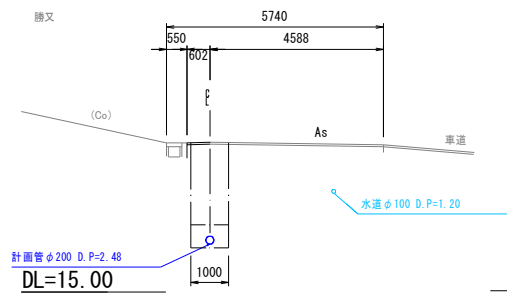
No.9089

GH=23.85
FH=



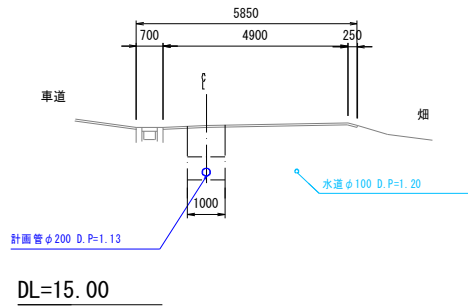
No. 9090-1-2

GH=18.97
FH=



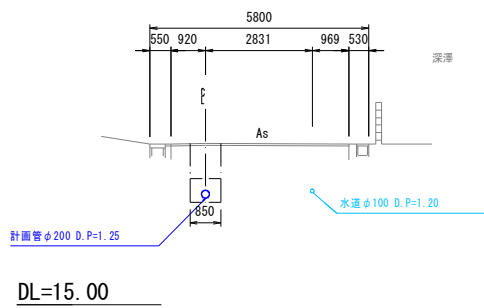
No. 9088

GH=19.74
FH=



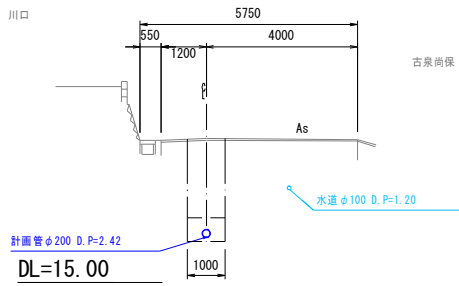
No. 9090-1-1

GH=19.27
FH=



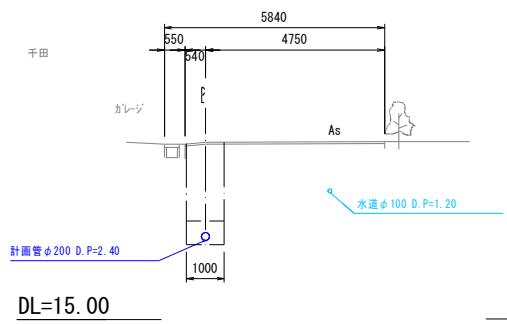
No. 9090-1-2+26.88 曲り部

GH=18.81
FH=



No. 9090-1-3

GH=18.71
FH=

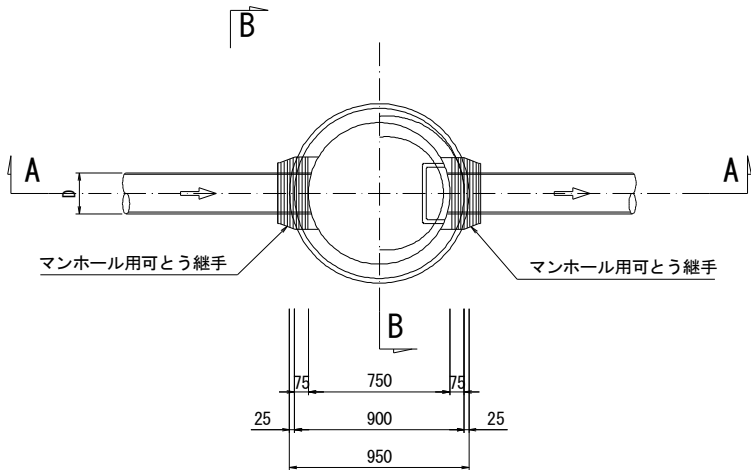


工事名	公共下水道39分区枝線工事		
工事箇所	海老名市 上河内ほか 地内		
図面名	横断面 (2)		
縮 尺	図示	図面番号	10葉中之6
設 計	写 図		
海 老 名 市 まちづくり部 下 水 道 課			

0号組立マンホール標準構造図 縮尺 1:20

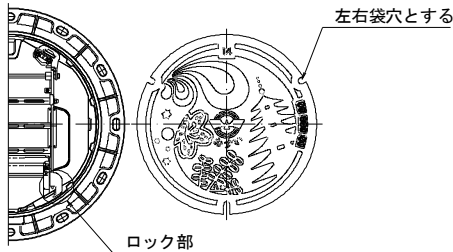
※人孔深さH=2.00m以上は転落防止梯子付鉄蓋とすること
※緊急輸送路及び2車線以上の場合は
マンホール蓋はT-25を使用すること
※調整モルタルは30mm以上使用すること

平面図

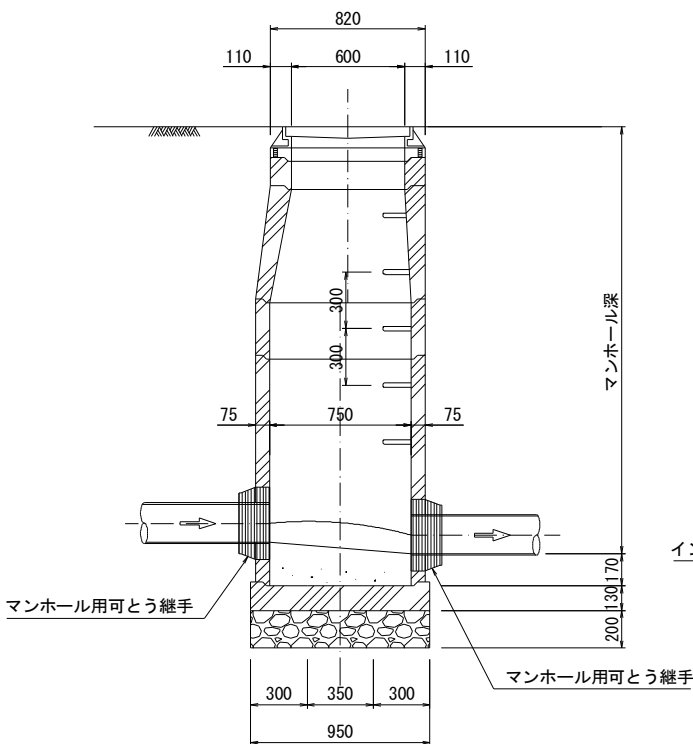


指定鉄蓋

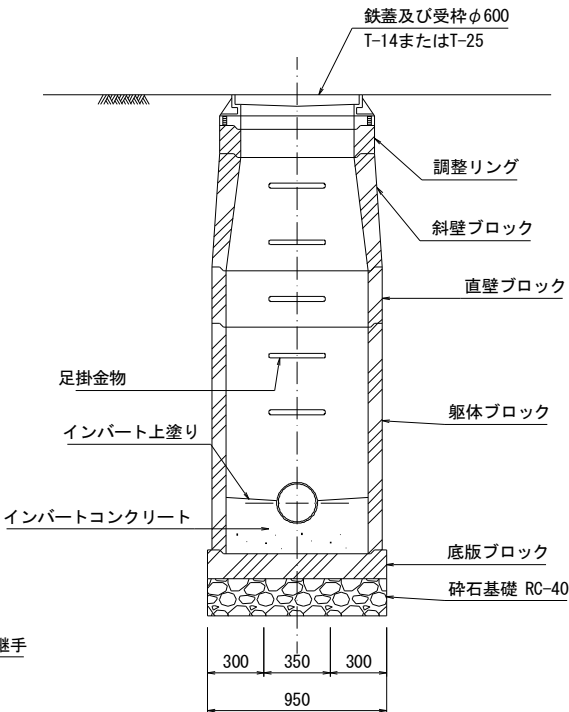
縮尺無し(参考図)



A-A 断面図



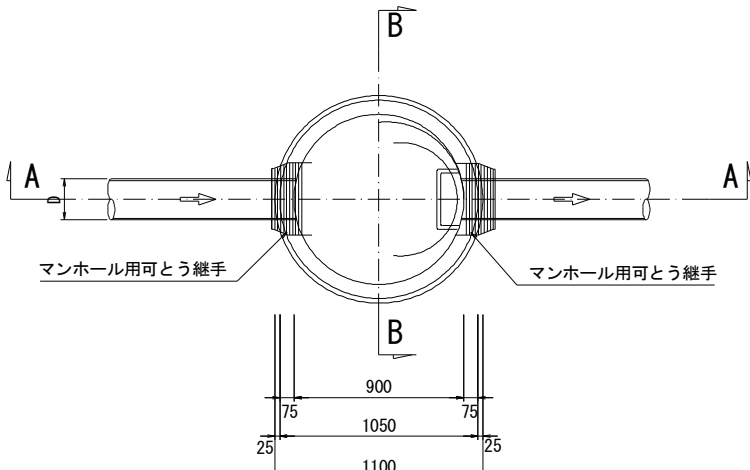
B-B 断面図



1号組立マンホール標準構造図 縮尺 1:20

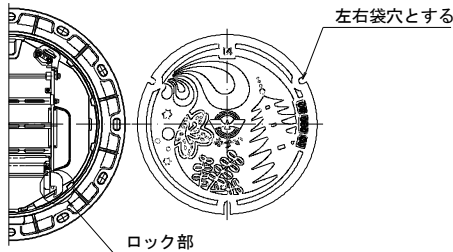
※人孔深さH=2.00m以上は転落防止梯子付鉄蓋とすること
※緊急輸送路及び2車線以上の場合は
マンホール蓋はT-25を使用すること
※調整リングは50mm以上使用不可とすること
※調整モルタルは30mm以上使用すること

平面図

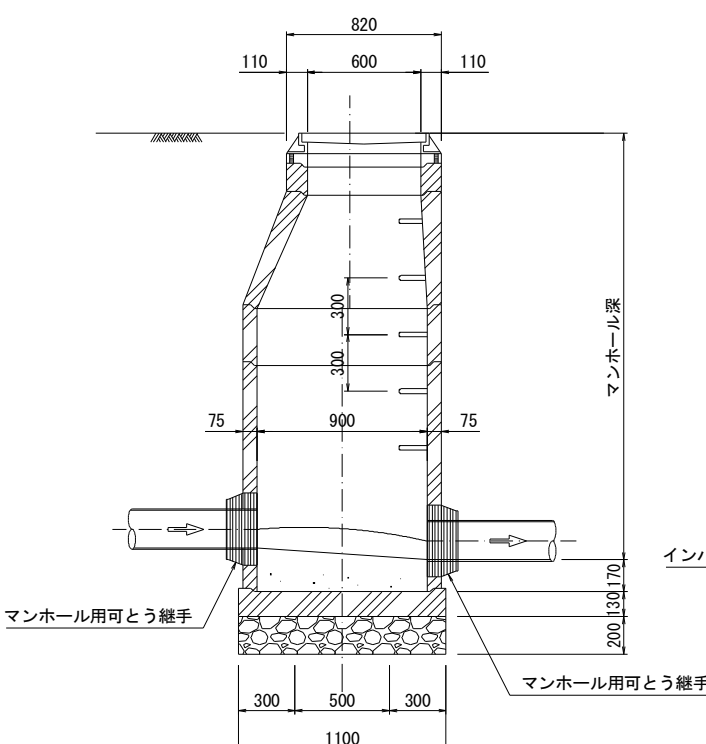


指定鉄蓋

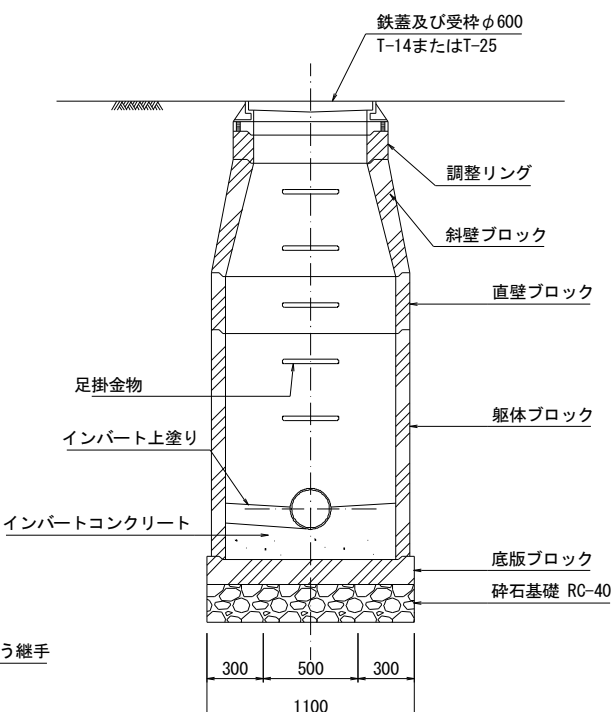
縮尺無し(参考図)



A-A 断面図



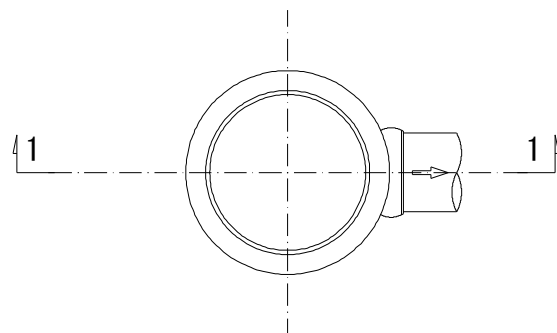
B-B 断面図



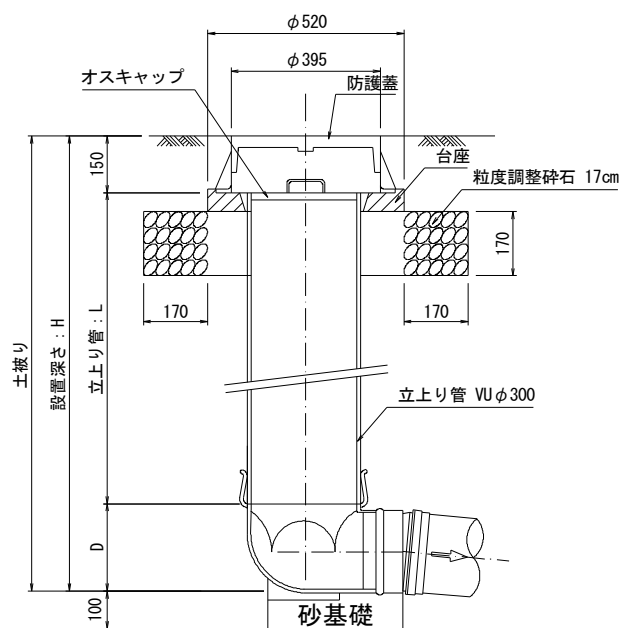
工事名	公共下水道39分区枝線工事		
工事箇所	海老名市 上河内ほか 地内		
図面名	0号・1号組立マンホール標準構造図		
縮 尺	図示	図面番号	10頁中之7
設 計		写 図	
海 老 名 市 ま ち づ くり 部 下 水 道 課			

起点部

平面図

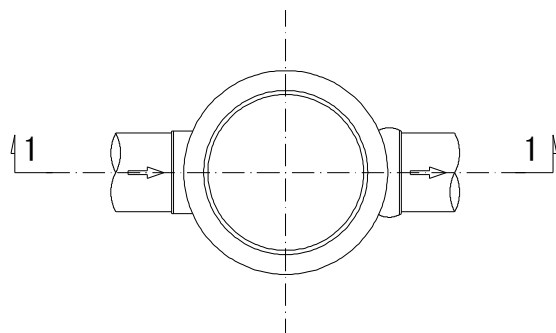


1-1断面図

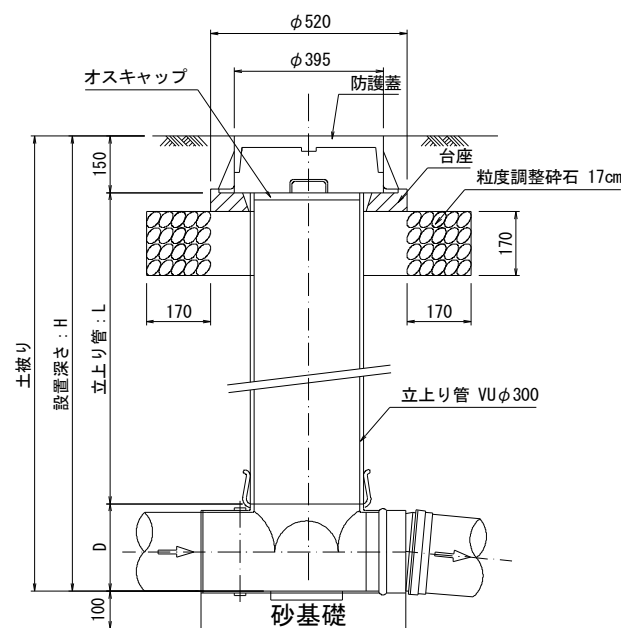


直線部

平面図



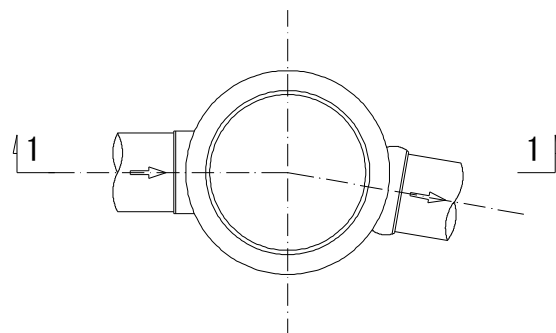
1-1断面図



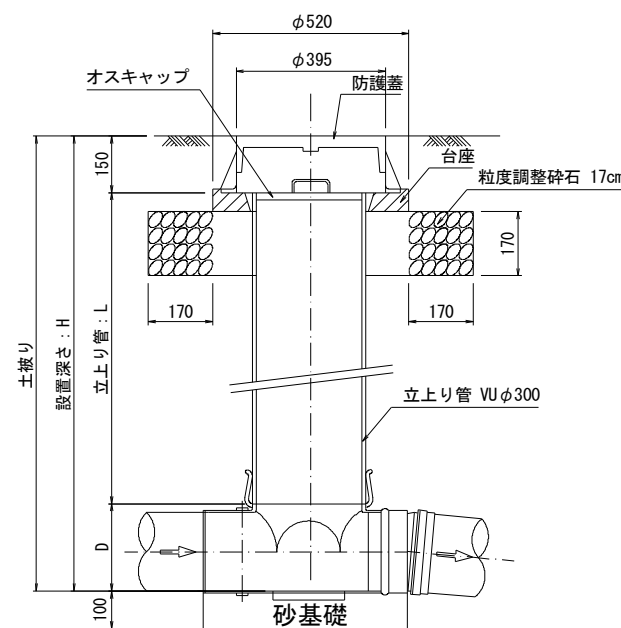
ストレート部

屈曲部

平面図



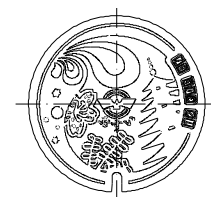
1-1断面図



屈曲部

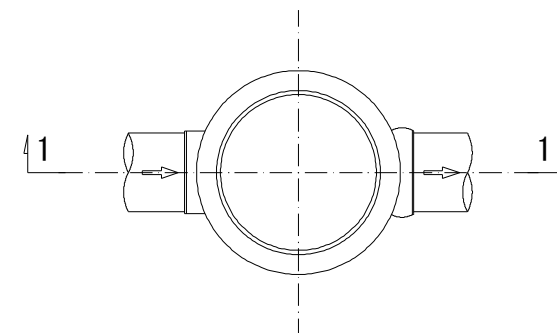
指定鉄蓋

縮尺無し(参考図)

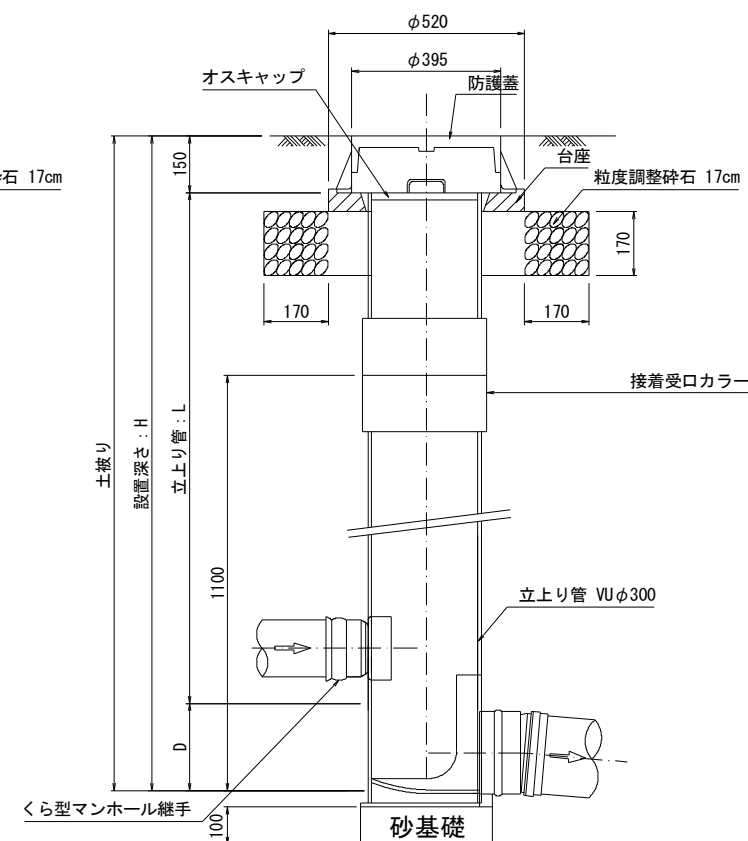


落差部

平面図



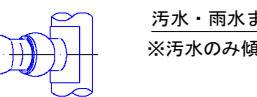
1-1断面図



工事名	公共下水道39分区枝線工事		
工事箇所	海老名市 上河内ほか 地内		
図面名	小口径塩ビマンホール標準構造図		
縮 尺	図示	図面番号	10頁中之8
設 計		写 図	
海 老 名 市 ま ち づ くり 部 下 水 道 課			

縮尺 1:20

平面图



官民境界

道路幅員

取付管長

500

既設側溝幅

汚水・雨水ます蓋

※汚水のみ傾斜対応蓋

既設舗装

10%以上

土盛り

ブレンエンド直管

※汚水φ200mm、雨水φ300mm

自在曲管(カラー付)

ブレンエンド直管

可とう支管

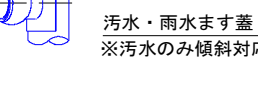
下水本管

※既設側溝下越の場合
さや管を施工のこと。

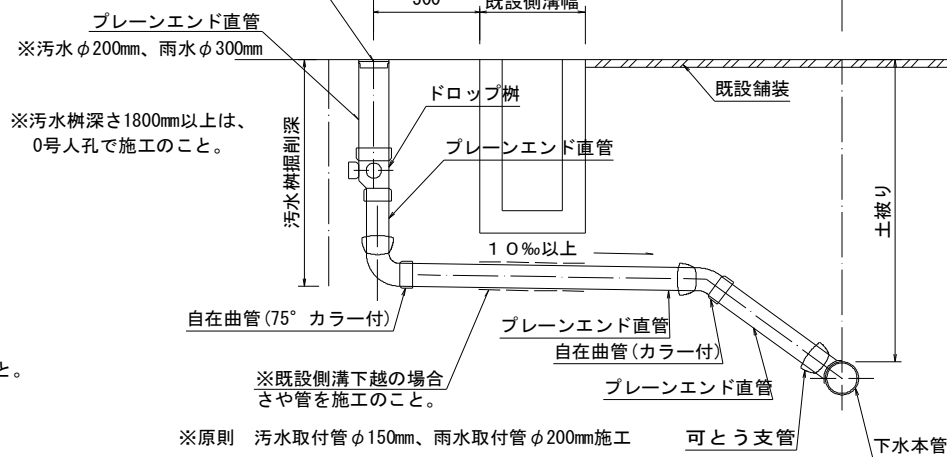
※原則 汚水取付管φ150mm、雨水取付管φ200mm施工

※マンホール接続時は
下流管と管頂接続を原則
又、可とう性継手を設置

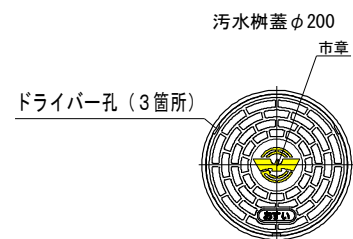
平面図



縦断図



※蓋中央の市章については、海老名市管理の樹に使用すること。



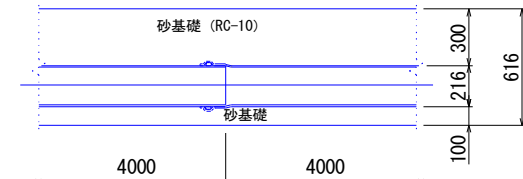
※既設側溝下越の場合
さや管を施工のこと。

※原則 汚水取付管φ150mm、雨水取付管φ200mm施工

※マンホール接続時は
下流管と管頂接続を原則
又、可とう性継手を設置

縮尺 1:20

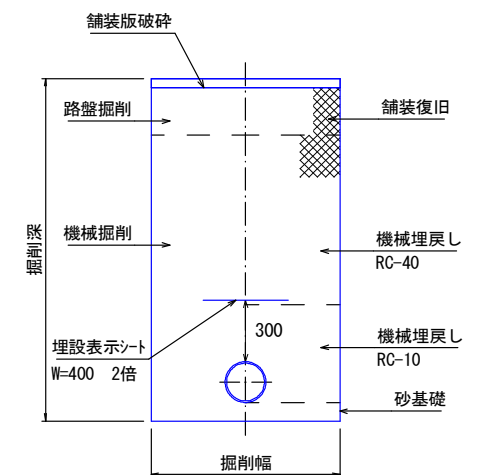
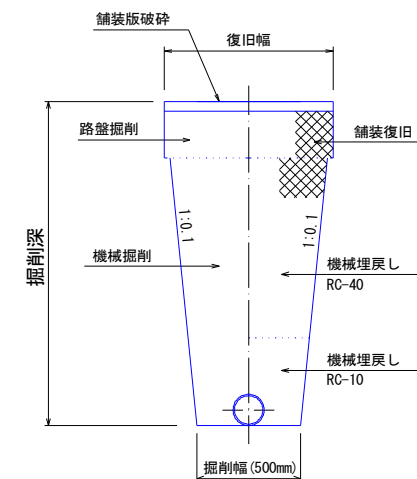
縦断図



縮尺 1:20

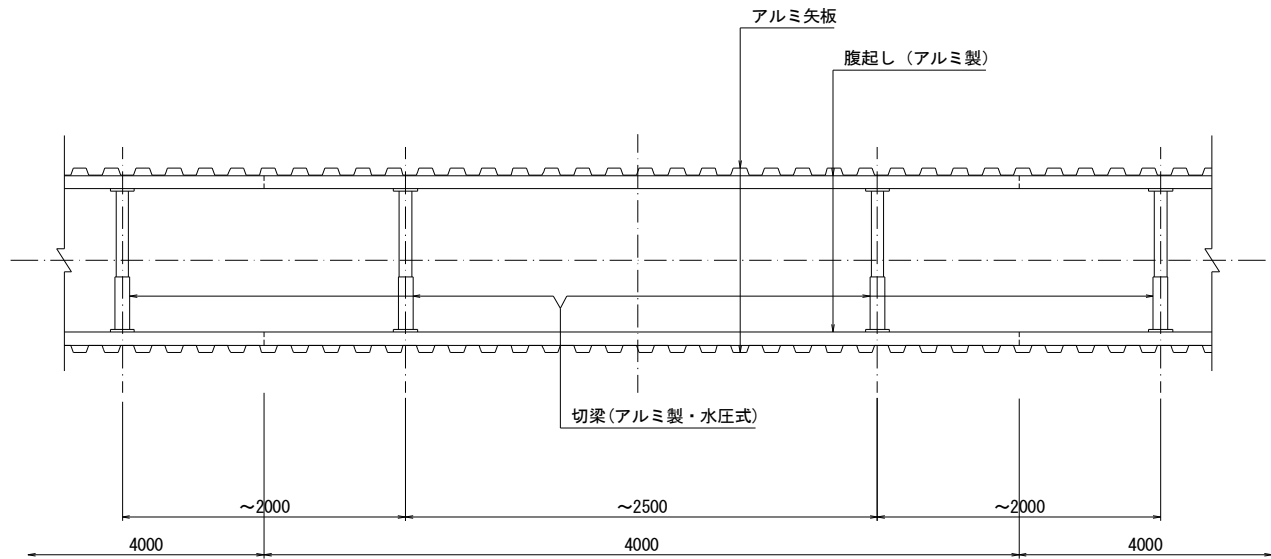
本 管
 (塩ビ管φ200)

掘削 埋戻し



工事名	公共下水道39分区分線工事		
工事箇所	海老名市 上河内ほか 地内		
図面名	汚水側取付管標準図、硬質塩化ビニル管基礎標準図 土工標準図		
縮 尺	図示	図面番号	10葉中之9
設 計		写 図	
海 老 名 市 まちづくり部 下 水 道 課			

平面図



※) 切梁間隔は掘削深度、施工状況を考慮し、安全な間隔で設置すること。

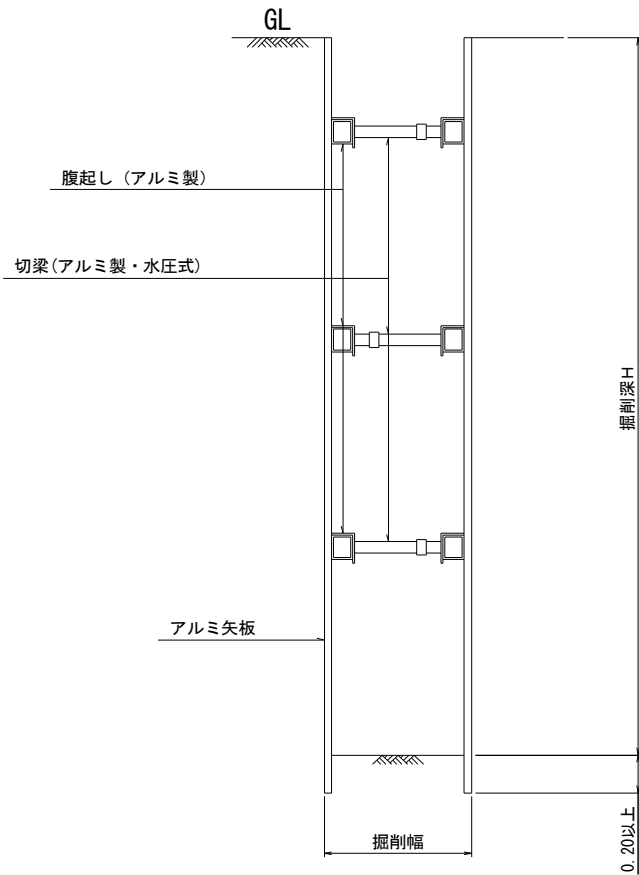
矢板設置基準

掘削深 (m)	矢板材 矢板長 (m)	支保工段数
$1.5 < H \leq 1.8$	2.0	1
$1.8 < H \leq 2.0$	2.5	1
$2.0 < H \leq 2.3$	2.5	2
$2.3 < H \leq 2.8$	3.0	2
$2.8 < H \leq 3.3$	3.5	2
$3.3 < H \leq 3.5$	4.0	2
$3.5 < H \leq 3.8$	4.0	3

断面図

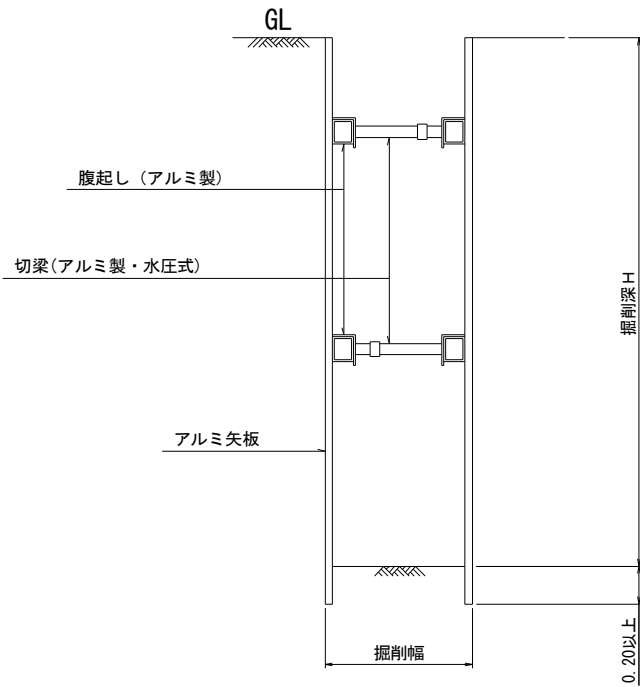
3 段 支 保

$3.50\text{m} < H \leq 3.80\text{m}$



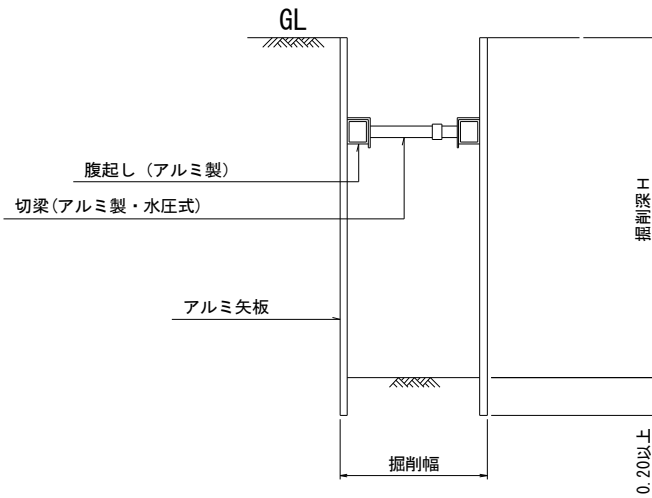
2 段 支 保

$2.00\text{m} < H \leq 3.50\text{m}$



1 段 支 保

$1.50\text{m} < H \leq 2.00\text{m}$



工事名	公共下水道39分区枝線工事		
工事箇所	海老名市 上河内ほか 地内		
図面名	アルミ矢板土留工標準図		
縮 尺	図示	図面番号	10葉中之10
設 計		写 図	
海 老 名 市 まちづくり部 下 水 道 課			